



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和5年度

駅館川農地整備事業

板場揚水機場・加圧機場改修工事

積 算 書

(当初)

九州農政局
駅館川農地整備事業所

九州農政局

[illegible]

九州農政局

事業名 駅館川農地整備事業
 工事名 板場揚水機場・加圧機場改修工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
工事価格			144,860,000	
・工事原価			132,644,000	
・・製作工事原価			103,033,000	
純製作費			102,999,000	
・・・直接製作費	1.000	式	102,948,000	
・・・間接製作費			85,000	
・・・・間接労務費			51,000	
・・・・工場管理費			34,000	
・・据付工事原価			25,848,000	
純工事費			14,411,000	
・・・直接工事費	1.000	式	12,293,000	
・・・間接工事費			13,555,000	
・・・・共通仮設費			2,118,000	
・・・・・運搬費～営繕費等				
$12,293,000 \times ((14.080 \times 1.200) \times 1.020)$			2,118,000	
・・・・現場管理費				
$14,411,000 \times ((21.390 \times 1.100) \times 1.050 + 0.000)$			3,561,000	
・・・・据付間接費			7,876,000	
・・設計技術費				
$128,881,000 \times 2.920$			3,763,000	
・一般管理費等				
$132,644,000 \times (9.170 \times 1.000 + 0.04)$			12,216,000	
・一括計上価格	1.000	式	0	
機器単体費			102,743,000	
処分費等(直接工事費の内数)			0	
処分費(準備費の内数)			0	
処分費(事業損失防止施設費内数)			0	
処分費等(率対象外)			0	
共通仮設費算定控除額			0	
法定福利費概算額(工事価格の内数)				
$25,848,000 \times 1.490$			385,000	

事業名 駅館川農地整備事業

工事名 板場揚水機場・加圧機場改修工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接製作費内訳			102,948,000	
直接製作費	1.000	式	102,948,000	
・用排水機製作工 板場揚水機場	1.000	式	21,808,000	
・ 標準用排水機工	1.000	式	6,300,000	
・ 標準用排水機工 (機器単体費)	1.000	式	6,300,000	
・ 主配管工	1.000	式	7,326,000	
・ 主弁工	1.000	式	7,326,000	
・ 主弁工	1.000	式	8,182,000	
・ 主弁工	1.000	式	8,182,000	
・原動機工 板場揚水機場	1.000	式	3,040,000	
・ 主電動機設備工	1.000	式	3,040,000	
・ 主電動機工 400V,30kW	1.000	式	3,040,000	
・補助機械設備工 板場揚水機場	1.000	式	400,000	
・ 空気設備工	1.000	式	400,000	
・ 空気設備工	1.000	式	400,000	
・電気設備工 板場揚水機場	1.000	式	7,449,000	
・ 受変電設備工	1.000	式	7,300,000	
・ 低圧電気盤工	1.000	式	7,300,000	
・ 計装設備工	1.000	式	99,000	
・ 計装設備工 (用排水機)	1.000	式	99,000	
・ 予備品・付属品	1.000	式	50,000	
・ 予備品工	1.000	式	50,000	
・鋼製付属設備 板場揚水機場	1.000	式	101,000	
・ 鋼製付属設備	1.000	式	101,000	
・ 鋼製付属設備工 (製作費)	1.000	式	101,000	
・用排水機製作工 板場加圧機場	1.000	式	9,840,000	
・ 標準用排水機工	1.000	式	3,320,000	
・ 標準用排水機工 (機器単体費)	1.000	式	3,320,000	
・ 主配管工	1.000	式	4,794,000	
・ 主弁工	1.000	式	4,794,000	
・ 主弁工	1.000	式	1,726,000	
・ 主弁工	1.000	式	1,726,000	
・原動機工 板場加圧機場	1.000	式	926,000	
・ 主電動機設備工	1.000	式	926,000	
・ 主電動機工 400V,11kW	1.000	式	926,000	

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

工 種 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費内訳			12,293,000	
直接工事費	1.000	式	12,293,000	
・既設設備撤去工 板場揚水機場 ・・輸送費(撤去)	1.000	式	892,000	
・・・輸送費(板場揚水機場～津房農村公園)	1.000	式	26,000	
・・ポンプ設備撤去工	1.000	式	866,000	
・・・ポンプ設備撤去労務費(板場揚水機場)	1.000	式	768,000	
・・・電気設備撤去労務費(板場揚水機場) ポンプ盤	1.000	式	86,000	
・・・計装設備撤去労務費(板場揚水機場) 電極式水位計	1.000	式	12,000	
・ポンプ設備据付工 板場揚水機場 ・・輸送費(据付)	1.000	式	5,203,000	
・・・輸送費(板場揚水機場)	1.000	式	246,000	
・・ポンプ設備据付工	1.000	式	246,000	
・・・用排水機据付工	1.000	式	4,261,000	
・・・用排水機据付工(直接経費)	1.000	式	3,888,000	
・・・屋外接地極敷設工(板場揚水機場)	1.000	式	61,000	
・付帯設備(受配電設備)据付工	1.000	式	312,000	
・・・付帯設備(受配電設備)据付費(板場揚水機場)	1.000	式	494,000	
・・・付帯設備(受配電設備)据付費(板場揚水機場)	1.000	式	494,000	
・・試運転調整	1.000	式	202,000	
・・・試運転調整費(板場揚水機場)	1.000	式	202,000	
・土木工事 板場揚水機場 ・・コンクリート打設工	1.000	式	12,000	
・・・コンクリート打設	1.000	式	12,000	
・鋼製付属設備据付工 板場揚水機場 ・・鋼製付属設備据付	1.000	式	18,000	
・・・鋼製付属設備据付工	1.000	式	18,000	
・既設設備撤去工 板場加圧機場 ・・輸送費(撤去)	1.000	式	1,564,000	
・・・輸送費(板場加圧機場～津房農村公園)	1.000	式	30,000	
・・ポンプ設備撤去工	1.000	式	30,000	
・・・ポンプ設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	1,534,000	
・・・電気設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	1,201,000	
・・・計装設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	331,000	
・・・計装設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	2,000	
・ポンプ設備据付工 板場加圧機場 ・・輸送費(据付)	1.000	式	4,206,000	
・・・輸送費(板場加圧機場)	1.000	式	237,000	
・・・輸送費(板場加圧機場)	1.000	式	237,000	

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接製作費				102,948,000	
・用排水機製作工 板場揚水機場	1.000	式		21,808,000	
・ 標準用排水機工	1.000	式		6,300,000	
・ ・ 標準用排水機工 (機器単体費)	1.000	式	6,300,000	6,300,000	1 式当たり
S40006 横軸片吸込単段渦巻ポンプ φ200×3.645m3/min×30.0m	2.000	台	3,150,000	6,300,000	歩A・単A S単 16号
合 計				6,300,000	
・ 主配管工	1.000	式		7,326,000	
・ ・ 主配管工	1.000	式	7,326,000	7,326,000	1 式当たり
S40006 両フランジ短管 SGP、φ200×1,590L、JIS10K	2.000	本	254,390	508,780	歩A・単A S単 17号
S40006 両フランジ曲管 (SGP,90°) φ150×234L-φ150×371L-φ25(ニツﾌﾟﾙ加工)、JIS10K	2.000	本	153,190	306,380	歩A・単A S単 18号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×776L、JIS10K	2.000	本	120,190	240,380	歩A・単A S単 19号
S40006 両フランジ短管 SGP、90°φ150×234L-φ150×234L、JIS10K	7.000	本	110,610	774,270	歩A・単A S単 20号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×316L、JIS10K	2.000	本	104,400	208,800	歩A・単A S単 21号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L、JIS10K	1.000	本	235,040	235,040	歩A・単A S単 22号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L - φ15(ニツﾌﾟﾙ加工)、JIS10K	1.000	本	227,730	227,730	歩A・単A S単 23号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×681L、JIS10K	1.000	本	139,030	139,030	歩A・単A S単 24号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×515L、JIS10K	1.000	本	135,770	135,770	歩A・単A S単 25号
S40006 両フランジ片落管 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K	1.000	本	277,320	277,320	歩A・単A S単 26号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ300×466L、JIS10K	1.000	本	241,610	241,610	歩A・単A S単 27号
S40006 三フランジT字管 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K	1.000	本	566,870	566,870	歩A・単A S単 28号
S40006 フランジアダプター φ200×300L、JIS10K	2.000	本	987,000	1,974,000	歩A・単A S単 29号
S40006 ゴム製可とう管 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm	2.000	本	269,200	538,400	歩A・単A S単 30号
S40006 ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm	2.000	本	183,900	367,800	歩A・単A S単 31号
S40006 フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	25.000	組	11,400	285,000	歩A・単A S単 32号
S40006 フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径200mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	10.000	組	16,900	169,000	歩A・単A S単 33号
S40006 フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径300mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	3.000	組	29,300	87,900	歩A・単A S単 34号
S40006 Uボルト SUS304 M20 200A	2.000	本	10,300	20,600	歩A・単A S単 35号
S40006 Uボルト SUS304 M16 150A	4.000	本	5,340	21,360	歩A・単A S単 36号
合 計				7,326,040	
・ 主弁工	1.000	式		8,182,000	
・ ・ 主弁工	1.000	式	8,182,000	8,182,000	1 式当たり
S40006 逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ150mm	2.000	台	629,100	1,258,200	歩A・単A S単 37号
S40006 吐出弁 外ねじ式電動仕切弁φ150mm	2.000	台	2,890,000	5,780,000	歩A・単A S単 38号
S40006 流量遮断弁 (吸込側) 外ねじ式手動仕切弁φ200mm	2.000	台	571,730	1,143,460	歩A・単A S単 39号
合 計				8,181,660	
・ 原動機工 板場揚水機場	1.000	式		3,040,000	
・ 主電動機設備工	1.000	式		3,040,000	
・ ・ 主電動機工 400V、30kW	1.000	式	3,040,000	3,040,000	1 式当たり
S40006 三相かご形誘導電動機 400V、30kW	2.000	台	1,520,000	3,040,000	歩A・単A S単 40号
合 計				3,040,000	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・補助機械設備工 板場揚水機場	1.000	式		400,000	
・ ・ 空気設備工	1.000	式		400,000	
・ ・ ・ 空気設備工	1.000	式	400,000	400,000	1 式当たり
S40006 真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm	1.000	式	400,000	400,000	歩A・単A S単 41号
合 計				400,000	
・電気設備工 板場揚水機場	1.000	式		7,449,000	
・ ・ 受変電設備工	1.000	式		7,300,000	
・ ・ ・ 低圧電気盤工	1.000	式	7,300,000	7,300,000	1 式当たり
S40006 揚水ポンプ盤 ポンプ盤	1.000	面	7,300,000	7,300,000	歩A・単A S単 42号
合 計				7,300,000	
・ ・ 計装設備工	1.000	式		99,000	
・ ・ ・ 計装設備工 (用排水機)	1.000	式	99,000	99,000	1 式当たり
S40006 電極式水位計 電極式水位計 接点数3点+1点	1.000	台	45,000	45,000	歩A・単A S単 43号
S40006 電極式水位計 電極式水位計 接点数4点+1点	1.000	台	54,000	54,000	歩A・単A S単 44号
合 計				99,000	
・ ・ 予備品・付属品	1.000	式		50,000	
・ ・ ・ 予備品工	1.000	式	50,000	50,000	1 式当たり
S40006 予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品	1.000	式	50,000	50,000	歩A・単A S単 45号
合 計				50,000	
・鋼製付属設備 板場揚水機場	1.000	式		101,000	
・ ・ 鋼製付属設備	1.000	式		101,000	
・ ・ ・ 鋼製付属設備工 (製作費)	1.000	式	101,000	101,000	1 式当たり
S40001 ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼、ステンス新断,10	9.000	kg	1,029	9,261	歩A・単A S単 11号
S40001 ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×4mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼、ステンス新断,10	13.000	kg	925	12,025	歩A・単A S単 12号
X40001 補助材料費(製作) 鋼製付属設備,,13%	1.000	式	2,767	2,767	歩A・単A X単 1号
S40013 Uボルト SUS304 M20 200A	2.000	本	10,300	20,600	歩A・単A S単 88号
S40013 Uボルト SUS304 M16 150A	4.000	本	5,340	21,360	歩A・単A S単 89号
S40013 アンカーボルト 芯棒打込式、M12 L=70	12.000	本	88	1,056	歩A・単A S単 90号
X40003 鋼製付属製作 架台,0.1 × 5.0,0.00,0.00,1基,1.00,,22	1.000	基	33,787	33,787	歩A・単A X単 3号
X40014 間接労務費 鋼製付属設備,,60%	1.000	式	20,272	20,272	歩A・単A X単 5号
X40015 工場管理費 鋼製付属設備,,25%	1.000	式	13,515	13,515	歩A・単A X単 7号
合 計				134,643	
計 (1) (直接費対象分)				100,856	
計 (2) (間接費対象分)				33,787	
・用排水機製作工 板場加圧機場	1.000	式		9,840,000	
・ ・ 標準用排水機工	1.000	式		3,320,000	
・ ・ ・ 標準用排水機工 (機器単体費)	1.000	式	3,320,000	3,320,000	1 式当たり

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S40006 横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×0.363m3/min×60.3m	2.000	台	1,660,000	3,320,000	歩A・単A S単 46号
合 計				3,320,000	
・・主配管工	1.000	式		4,794,000	
・・・主配管工	1.000	式	4,794,000	4,794,000	1式当たり
S40006 両フランジ曲管 SGP、90°φ65×146L - φ65×287L、JIS10K	4.000	本	92,750	371,000	歩A・単A S単 47号
S40006 フランジアダプター φ65×500L、JIS10K	2.000	本	719,000	1,438,000	歩A・単A S単 48号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K	1.000	本	129,100	129,100	歩A・単A S単 49号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K ﾌﾞｯｼｭ付き	1.000	本	148,410	148,410	歩A・単A S単 50号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ65×1,430L、JIS10K	2.000	本	122,210	244,420	歩A・単A S単 51号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ65×283L、JIS10K	1.000	本	63,560	63,560	歩A・単A S単 52号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ65×623L、JIS10K	1.000	本	73,170	73,170	歩A・単A S単 53号
S40006 両フランジ曲管 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K	1.000	本	95,990	95,990	歩A・単A S単 54号
S40006 両フランジ片落管 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K	2.000	本	148,970	297,940	歩A・単A S単 55号
S40006 三フランジT字管 SGP、150φ×380L - φ150φ×190L、JIS10K	1.000	本	201,980	201,980	歩A・単A S単 56号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×462L、JIS10K	1.000	本	111,000	111,000	歩A・単A S単 57号
S40006 両フランジ曲管 SGP、90°φ150×348L - φ150×348L、JIS10K	2.000	本	178,960	357,920	歩A・単A S単 58号
S40006 両フランジ短管 SGP、φ150×534L、JIS10K	1.000	本	114,000	114,000	歩A・単A S単 59号
S40006 三フランジT字管 SGP、φ150×1,402L - φ50×190L、JIS10K	1.000	本	216,300	216,300	歩A・単A S単 60号
S40006 片フランジ短管 SGP、φ50×1449L、JIS10K	1.000	本	60,400	60,400	歩A・単A S単 61号
S40006 1ラッパ直管 SGP、φ65×558L、JIS10K、1口ラッパ直管	2.000	本	144,500	289,000	歩A・単A S単 62号
S40006 ゴム製可とう管 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm	2.000	本	111,300	222,600	歩A・単A S単 63号
S40006 ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm	1.000	本	183,900	183,900	歩A・単A S単 64号
S40006 フランジ 接合用ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ 50mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	1.000	組	3,340	3,340	歩A・単A S単 65号
S40006 フランジ 接合用ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ 65mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽｹｯﾄ1号	23.000	組	3,500	80,500	歩A・単A S単 66号
S40006 フランジ接合用ボルト・ナット(SUS)・パッキン 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	8.000	組	11,400	91,200	歩A・単A S単 32号
合 計				4,793,730	
・・主弁工	1.000	式		1,726,000	
・・・主弁工	1.000	式	1,726,000	1,726,000	1式当たり
S40006 逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ65mm	2.000	台	434,800	869,600	歩A・単A S単 67号
S40006 吐出弁 外ねじ式手動仕切弁φ65mm	2.000	台	214,110	428,220	歩A・単A S単 68号
S40006 流入遮断弁(吸込側) 外ねじ式手動仕切弁φ65mm	2.000	台	214,110	428,220	歩A・単A S単 69号
合 計				1,726,040	
・原動機工 板場加圧機場 ・・主電動機設備工	1.000	式		926,000	
・・・主電動機工 400V、11kW	1.000	式	926,000	926,000	1式当たり
S40006 三相かご形誘導電動機 400V、11kW、インバーター制御	2.000	台	463,000	926,000	歩A・単A S単 70号
合 計				926,000	
・補助機械設備工 板場加圧機場 ・・空気設備工	1.000	式		1,737,000	
	1.000	式		400,000	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
・・・ 空気設備工	1.000	式	400,000	400,000	1 式当たり
S40006 真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm,0.01m3/min	1.000	式	400,000	400,000	歩A・単A S単 71号
合 計				400,000	
・・・ 補助機械設備共用設備工	1.000	式		1,337,000	
・・・ 補水槽 鉄板製各型,容量40L	1.000	基	118,000	118,000	1 基当たり
S40006 補水槽 鉄板製角型,容量40L	1.000	基	118,000	118,000	歩A・単A S単 72号
合 計				118,000	
・・・ 自動低圧給水ユニット φ30mm,0.01m3/min以上,全揚程10m	1.000	台	1,219,000	1,219,000	1 台当たり
S40006 自動定圧給水ユニット φ32mm,0.01m3/min,全揚程10m	1.000	台	1,219,000	1,219,000	歩A・単A S単 73号
合 計				1,219,000	
・ 付帯設備工 板場加圧機場	1.000	式		100,000	
・ 付帯設備工	1.000	式		100,000	
・・・ 付帯設備工	1.000	式	100,000	100,000	1 式当たり
S40006 圧力水槽(タンク) 鋼製 ダイヤル式 39L 0.69Mpa	1.000	台	100,000	100,000	歩A・単A S単 74号
合 計				100,000	
・ 電気設備工 板場加圧機場	1.000	式		57,444,000	
・ 受変電設備工	1.000	式		46,486,000	
・・・ 高圧電気盤工	1.000	式	46,486,000	46,486,000	1 式当たり
S40006 高圧気中開閉器 屋外全開形三極単段	1.000	台	1,276,000	1,276,000	歩A・単A S単 75号
S40006 高圧受変電設備 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	10,570,000	10,570,000	歩A・単A S単 76号
S40006 主変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	7,680,000	7,680,000	歩A・単A S単 77号
S40006 補器変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	7,210,000	7,210,000	歩A・単A S単 78号
S40006 加圧機場ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	15,000,000	15,000,000	歩A・単A S単 79号
S40006 補機計装盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	4,750,000	4,750,000	歩A・単A S単 80号
合 計				46,486,000	
・・・ 計装設備工	1.000	式		10,598,000	
・・・ 計装設備工(用排水機)	1.000	式	10,598,000	10,598,000	1 式当たり
S40006 電波式水位計(コーンアンテナ型) 水位計 0~10m	1.000	台	656,000	656,000	歩A・単A S単 81号
S40006 水位計 電極式水位計 接点数2点+3F	1.000	台	42,000	42,000	歩A・単A S単 82号
S40006 流量計 電磁式防浸形,φ150(1.19Mpa)	1.000	台	2,500,000	2,500,000	歩A・単A S単 83号
S40006 流量計 電磁式防浸形,φ200(0.06Mpa)	1.000	台	3,100,000	3,100,000	歩A・単A S単 84号
S40006 流量計 電磁式防浸形,φ250(0.06Mpa)	1.000	台	3,800,000	3,800,000	歩A・単A S単 85号
S40006 圧力伝送器 インテリジェント圧力伝送	1.000	台	500,000	500,000	歩A・単A S単 86号
合 計				10,598,000	
・・・ 予備品・付属品	1.000	式		360,000	
・・・ 予備品工	1.000	式	360,000	360,000	1 式当たり
S40006 予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品(板場加圧機場)	1.000	式	360,000	360,000	歩A・単A S単 87号

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費				12,293,000	
・既設設備撤去工 板場揚水機場	1.000	式		892,000	
・ ・ 輸送費(撤去)	1.000	式		26,000	
・ ・ ・ 輸送費(板場揚水機場～津房農村公園)	1.000	式	26,000	26,000	1 式当たり
S41040 輸送費(修繕工事) 用排水ポンプ設備固定機場,3.8ton,5.7km	1.000	式	26,000	26,000	歩A・単A S単 98号
合 計				26,000	
・ ・ ポンプ設備撤去工	1.000	式		866,000	
・ ・ ・ ポンプ設備撤去労務費(板場揚水機場)	1.000	式	768,000	768,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工	25.000	人	28,866	721,650	歩A・単A S単 91号
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,電 工	2.000	人	23,052	46,104	歩A・単A S単 92号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	1,010,310	1,010,310	歩A・単A X単 25号
合 計				1,778,064	
計(1)(直接費対象分)				767,754	
計(2)(間接費対象分)				1,010,310	
・ ・ ・ 電気設備撤去労務費(板場揚水機場) ポンプ盤	1.000	式	86,000	86,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術者	0.250	人	37,026	9,257	歩A・単A S単 1号
S02115 電工	2.500	人	23,052	57,630	歩A・単A S単 2号
S02115 普通作業員	1.000	人	19,380	19,380	歩A・単A S単 3号
合 計				86,267	
・ ・ ・ 計装設備撤去労務費(板場揚水機場) 電極式水位計	1.000	式	12,000	12,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術員	0.500	人	24,888	12,444	歩A・単A S単 4号
合 計				12,444	
・ ポンプ設備据付工 板場揚水機場	1.000	式		5,203,000	
・ ・ 輸送費(据付)	1.000	式		246,000	
・ ・ ・ 輸送費(板場揚水機場)	1.000	式	246,000	246,000	1 式当たり
S41002 輸送費 用排水ポンプ設備,,,固定機場,8[各単位],165km	1.000	式	246,000	246,000	歩A・単A S単 94号
合 計				246,000	
・ ・ ポンプ設備据付工	1.000	式		4,261,000	
・ ・ ・ 用排水機据付工	1.000	式	3,888,000	3,888,000	1 式当たり
S41003 用排水ポンプ据付工 その他,0m3/min,-,66.05,0箇所,電動機,給水,2台,0.84	2.000	台	1,506,877	3,013,754	歩A・単A S単 96号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	2,811,894	2,811,894	歩A・単A X単 26号
X41003 据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,0kW,	1.000	式	813,714	813,714	歩A・単A X単 16号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	60,275	60,275	歩A・単A X単 9号
合 計				6,699,637	
計(1)(直接費対象分)				3,887,743	
計(2)(間接費対象分)				2,811,894	
・ ・ ・ 用排水機据付工(直接経費)	1.000	式	61,000	61,000	1 式当たり

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
S16002 電気溶接機[ディーズエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 、最大溶接電流200A、交替制補正対象外、運転1日当たり算出	15.000	日	3,594	53,910	歩A・単A S単 8号
S16004 空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛)、2.0m3/min、あり	1.500	日	3,726	5,589	歩A・単A S単 9号
X41005 雑器具損料	1.000	式	1,190	1,190	歩A・単A X単 23号
合 計				60,689	
・・・ 屋外接地極敷設工(板場揚水機場)	1.000	式	312,000	312,000	1 式当たり
S42028 設置設置工_A種(PAS用) 、A種接地、土工無、1.0	1.000	極	53,855	53,855	歩A・単A S単 100号
S42028 設置設置工_A種(LA用) 、A種接地、土工無、1.0	1.000	極	53,855	53,855	歩A・単A S単 101号
S42028 設置設置工_A種(高圧機器用) 、A種接地、土工無、1.0	1.000	極	53,855	53,855	歩A・単A S単 102号
S42028 設置設置工_B種 、B種接地、土工無、1.0	1.000	極	53,855	53,855	歩A・単A S単 103号
S42028 設置設置工_C種(計装用) 、C種接地、土工無、1.0	1.000	極	53,855	53,855	歩A・単A S単 104号
S42028 設置設置工_D種(低圧機器用) 、D種接地、土工無、1.0	1.000	極	14,406	14,406	歩A・単A S単 105号
S42028 設置設置工_D種(計装用) 、D種接地、土工無、1.0	2.000	極	14,406	28,812	歩A・単A S単 106号
合 計				312,493	
・・・ 付帯設備(受配電設備)据付工	1.000	式		494,000	
・・・ 付帯設備(受配電設備)据付費(板場揚水機場)	1.000	式	494,000	494,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 、用排水ポンプ設備、据 付 工	5.600	人	28,866	161,650	歩A・単A S単 91号
S41001 [施設機械労務単価] 、用排水ポンプ設備、電 工	13.000	人	23,052	299,676	歩A・単A S単 92号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備、,140%	1.000	式	226,310	226,310	歩A・単A X単 27号
X41003 据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備)、,電動機駆動、,低圧受電、,60kW、	1.000	式	23,066	23,066	歩A・単A X単 17号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備、,2%	1.000	式	9,227	9,227	歩A・単A X単 10号
合 計				719,929	
計(1)(直接費対象分)				493,619	
計(2)(間接費対象分)				226,310	
・・・ 試運転調整	1.000	式		202,000	
・・・ 試運転調整費(板場揚水機場)	1.000	式	202,000	202,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 、用排水ポンプ設備、据 付 工	7.000	人	28,866	202,062	歩A・単A S単 91号
合 計				202,062	
・土木工事 板場揚水機場 ・コンクリート打設工	1.000	式		12,000	
・・・ コンクリート打設	1.000	式	12,000	12,000	1 式当たり
SA0311 SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物、人力打設、計上する、-,一般養生、-,有り、-,、21-12-25(20) (高炉B) W/C60%	0.100	m3	32,320	3,232	歩A・単A S単 107号
SA0312 SP 型枠 一般型枠、鉄筋・無筋構造物	1.000	m ²	8,425	8,425	歩A・単A S単 108号
合 計				11,657	
・鋼製付属設備据付工 板場揚水機場 ・鋼製付属設備据付	1.000	式		18,000	
・・・ 鋼製付属設備据付工	1.000	式	18,000	18,000	1 式当たり
X41004 鋼製付属設備据付工 架台、0.1 x 5.0、0.00、1基、1.00、,21.2	1.000	基	17,818	17,818	歩A・単A X単 21号

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	21,419	21,419	歩A・単A X単 28号
X41002 補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%	1.000	式	178	178	歩A・単A X単 11号
合 計				39,415	
計(1)(直接費対象分)				17,996	
計(2)(間接費対象分)				21,419	
・既設設備撤去工 板場加圧機場	1.000	式		1,564,000	
・・輸送費(撤去)	1.000	式		30,000	
・・・輸送費(板場加圧機場～津房農村公園)	1.000	式	30,000	30,000	1 式当たり
S41040 輸送費(修繕工事) 用排水ポンプ設備固定機場,5ton,5.5km	1.000	式	30,000	30,000	歩A・単A S単 99号
合 計				30,000	
・・ポンプ設備撤去工	1.000	式		1,534,000	
・・・ポンプ設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	1,201,000	1,201,000	1 式当たり
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,据 付 工	40.000	人	28,866	1,154,640	歩A・単A S単 91号
S41001 [施設機械労務単価] 用排水ポンプ設備,電 工	2.000	人	23,052	46,104	歩A・単A S単 92号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	1,616,496	1,616,496	歩A・単A X単 29号
合 計				2,817,240	
計(1)(直接費対象分)				1,200,744	
計(2)(間接費対象分)				1,616,496	
・・・電気設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	331,000	331,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術者	1.000	人	37,026	37,026	歩A・単A S単 1号
S02115 電工	9.250	人	23,052	213,231	歩A・単A S単 2号
S02115 普通作業員	4.150	人	19,380	80,427	歩A・単A S単 3号
合 計				330,684	
・・・計装設備撤去労務費(板場加圧機場)	1.000	式	2,000	2,000	1 式当たり
S02115 電気通信技術員	0.100	人	24,888	2,489	歩A・単A S単 4号
合 計				2,489	
・ポンプ設備据付工 板場加圧機場	1.000	式		4,206,000	
・・輸送費(据付)	1.000	式		237,000	
・・・輸送費(板場加圧機場)	1.000	式	237,000	237,000	1 式当たり
S41002 輸送費 用排水ポンプ設備,,固定機場,0.8[各単位],165km	1.000	式	237,000	237,000	歩A・単A S単 95号
合 計				237,000	
・・ポンプ設備据付工	1.000	式		3,160,000	
・・・用排水機据付工	1.000	式	2,885,000	2,885,000	1 式当たり
S41003 用排水ポンプ据付工 ,その他,0m3/min,-,42.43,0箇所,電動機,給水,2台,0.84	2.000	台	968,103	1,936,206	歩A・単A S単 97号
X41006 据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%	1.000	式	1,806,434	1,806,434	歩A・単A X単 30号
X41003 据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),高压受電,SGP管,0kW,	1.000	式	910,017	910,017	歩A・単A X単 18号
X41002 補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%	1.000	式	38,724	38,724	歩A・単A X単 12号

九州農政局

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02115	電気通信技術者					
	電気通信技術者		人	37,026		歩A・単A
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	電工					
	電工		人	23,052		歩A・単A
	*** S単 - 3号 ***					
S02115	普通作業員					
	普通作業員		人	19,380		歩A・単A
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	電気通信技術員					
	電気通信技術員		人	24,888		歩A・単A
	*** S単 - 5号 ***					
S02116	溶接金網					
	溶接金網 線径6.0mm 網目100mm,		m ²	707		歩A・単A
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	膨張剤					
	膨張剤		kg	130		歩A・単A
	*** S単 - 7号 ***					
S03701	【鉄筋工】					
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し),10%未満		ton	174,267		歩A・単A
	*** S単 - 8号 ***					
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次]					
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] ,最大溶接電流200A,交替制補正対象外,運転1日当たり算出		日	3,594		歩A・単A
	*** S単 - 9号 ***					
S16004	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]					
	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.0m3/min,あり		日	3,726		歩A・単A
	*** S単 - 10号 ***					
S16004	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)]					
	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.0m3/min,あり		日	3,726		歩A・単A
	*** S単 - 11号 ***					
S40001	ステンレス平鋼					
	ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg	1,029		歩A・単A
	*** S単 - 12号 ***					
S40001	ステンレス鋼等辺山形鋼					
	ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×4mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg	925		歩A・単A
	*** S単 - 13号 ***					
S40001	ステンレス溝形鋼					
	ステンレス溝形鋼 SUS304 100mm×50mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg	1,112		歩A・単A
	*** S単 - 14号 ***					
S40001	ステンレス鋼板					
	ステンレス鋼板 SUS304 厚さ3mm～7mm,ステンス鋼板,ステンス新断,12		kg	638		歩A・単A
	*** S単 - 15号 ***					
S40001	一般構造用圧延鋼板					
	一般構造用圧延鋼板 SUS304 PL1.5mm,ステンス鋼板,ステンス新断,12		kg	772		歩A・単A
	*** S単 - 16号 ***					
S40006	横軸片吸込単段渦巻ポンプ					
	横軸片吸込単段渦巻ポンプ φ200×3.645m3/min×30.0m		台	3,150,000		歩A・単A
	*** S単 - 17号 ***					
S40006	両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ200×1,590L、JIS10K		本	254,390		歩A・単A
	*** S単 - 18号 ***					
S40006	両フランジ曲管 (SGP,90°)					
	両フランジ曲管 (SGP,90°) φ150×234L-φ150×371L-φ25(ニップル加工)、JIS10K		本	153,190		歩A・単A
	*** S単 - 19号 ***					
S40006	両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ150×776L、JIS10K		本	120,190		歩A・単A
	*** S単 - 20号 ***					
S40006	両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、90°φ150×234L-φ150×234L、JIS10K		本	110,610		歩A・単A
	*** S単 - 21号 ***					
S40006	両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ150×316L、JIS10K		本	104,400		歩A・単A
	*** S単 - 22号 ***					
S40006	両フランジ短管					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L、JIS10K *** S単 - 23号 ***		本	235,040		歩A・単A
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L - φ15(ニップル加工)、JIS10K *** S単 - 24号 ***		本	227,730		歩A・単A
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×681L、JIS10K *** S単 - 25号 ***		本	139,030		歩A・単A
	両フランジ短管 SGP、φ150×515L、JIS10K *** S単 - 26号 ***		本	135,770		歩A・単A
S40006	両フランジ片落管 両フランジ片落管 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K *** S単 - 27号 ***		本	277,320		歩A・単A
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ300×466L、JIS10K *** S単 - 28号 ***		本	241,610		歩A・単A
S40006	三フランジT字管 三フランジT字管 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K *** S単 - 29号 ***		本	566,870		歩A・単A
S40006	フランジアダプター フランジアダプター φ200×300L、JIS10K *** S単 - 30号 ***		本	987,000		歩A・単A
S40006	ゴム製可とう管 ゴム製可とう管 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm *** S単 - 31号 ***		本	269,200		歩A・単A
S40006	ゴム製可とう管 ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm *** S単 - 32号 ***		本	183,900		歩A・単A
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号 *** S単 - 33号 ***		組	11,400		歩A・単A
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径200mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号 *** S単 - 34号 ***		組	16,900		歩A・単A
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径300mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号 *** S単 - 35号 ***		組	29,300		歩A・単A
S40006	Uボルト Uボルト SUS304 M20 200A *** S単 - 36号 ***		本	10,300		歩A・単A
S40006	Uボルト Uボルト SUS304 M16 150A *** S単 - 37号 ***		本	5,340		歩A・単A
S40006	逆流防止弁 逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ150mm *** S単 - 38号 ***		台	629,100		歩A・単A
S40006	吐出弁 吐出弁 外ねじ式電動仕切弁φ150mm *** S単 - 39号 ***		台	2,890,000		歩A・単A
S40006	流量遮断弁 (吸込側) 流量遮断弁 (吸込側) 外ねじ式手動仕切弁φ200mm *** S単 - 40号 ***		台	571,730		歩A・単A
S40006	三相かご形誘導電動機 三相かご形誘導電動機 400V、30kW *** S単 - 41号 ***		台	1,520,000		歩A・単A
S40006	真空ポンプ 真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm *** S単 - 42号 ***		式	400,000		歩A・単A
S40006	揚水ポンプ盤 ポンプ盤 *** S単 - 43号 ***		面	7,300,000		歩A・単A
S40006	電極式水位計 電極式水位計 電極式水位計 接点数3点+1点		台	45,000		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S40006	*** S単 - 44号 *** 電極式水位計					
	電極式水位計					
	電極式水位計 接点数4点+1F		台	54,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 45号 *** 予備品・付属品					
	予備品・付属品					
	電気設備の予備品・付属品		式	50,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 46号 *** 横軸片吸込多段渦巻ポンプ					
	横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×0.363m3/min×60.3m		台	1,660,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 47号 *** 両フランジ曲管					
	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×146L - φ65×287L、JIS10K		本	92,750		歩A・単A
S40006	*** S単 - 48号 *** フランジアダプター					
	フランジアダプター φ65×500L、JIS10K		本	719,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 49号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K		本	129,100		歩A・単A
S40006	*** S単 - 50号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K プッシュ付き		本	148,410		歩A・単A
S40006	*** S単 - 51号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,430L、JIS10K		本	122,210		歩A・単A
S40006	*** S単 - 52号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ65×283L、JIS10K		本	63,560		歩A・単A
S40006	*** S単 - 53号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ65×623L、JIS10K		本	73,170		歩A・単A
S40006	*** S単 - 54号 *** 両フランジ曲管					
	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K		本	95,990		歩A・単A
S40006	*** S単 - 55号 *** 両フランジ片落管					
	両フランジ片落管 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K		本	148,970		歩A・単A
S40006	*** S単 - 56号 *** 三フランジT字管					
	三フランジT字管 SGP、150φ×380L - φ150φ×190L、JIS10K		本	201,980		歩A・単A
S40006	*** S単 - 57号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ150×462L、JIS10K		本	111,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 58号 *** 両フランジ曲管					
	両フランジ曲管 SGP、90°φ150×348L - φ150×348L、JIS10K		本	178,960		歩A・単A
S40006	*** S単 - 59号 *** 両フランジ短管					
	両フランジ短管 SGP、φ150×534L、JIS10K		本	114,000		歩A・単A
S40006	*** S単 - 60号 *** 三フランジT字管					
	三フランジT字管 SGP、φ150×1,402L - φ50×190L、JIS10K		本	216,300		歩A・単A
S40006	*** S単 - 61号 *** 片フランジ短管					
	片フランジ短管 SGP、φ50×1449L、JIS10K		本	60,400		歩A・単A
S40006	*** S単 - 62号 *** 1ラッパ直管					
	1ラッパ直管 SGP、φ65×558L、JIS10K、1口ラッパ直管		本	144,500		歩A・単A
S40006	*** S単 - 63号 *** ゴム製可とう管					
	ゴム製可とう管 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm		本	111,300		歩A・単A
S40006	*** S単 - 64号 *** ゴム製可とう管					
	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm		本	183,900		歩A・単A
S40006	*** S単 - 65号 *** ワッパ' 接合用' 肘・ナット(SUS)・バ' ック					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	フランジ 接合用ボルト・ナット(SUS)・ワッシャー 50mm用、1.0MPa(10K)GFがスケット1号 *** S単 - 66号 ***		組	3,340		歩A・単A
S40006	フランジ 接合用ボルト・ナット(SUS)・ワッシャー 65mm用、1.0MPa(10K)GFがスケット1号 *** S単 - 67号 ***		組	3,500		歩A・単A
S40006	逆流防止弁 逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ65mm *** S単 - 68号 ***		台	434,800		歩A・単A
S40006	吐出弁 吐出弁 外ねじ式手動仕切弁φ65mm *** S単 - 69号 ***		台	214,110		歩A・単A
S40006	流入遮断弁(吸込側) 流入遮断弁(吸込側) 外ねじ式手動仕切弁φ65mm *** S単 - 70号 ***		台	214,110		歩A・単A
S40006	三相かご形誘導電動機 三相かご形誘導電動機 400V、11kW、インバーター制御 *** S単 - 71号 ***		台	463,000		歩A・単A
S40006	真空ポンプ 真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm,0.01m3/min *** S単 - 72号 ***		式	400,000		歩A・単A
S40006	補水槽 補水槽 鉄板製角型,容量40L *** S単 - 73号 ***		基	118,000		歩A・単A
S40006	自動定圧給水ユニット 自動定圧給水ユニット φ32mm,0.01m3/min,全揚程10m *** S単 - 74号 ***		台	1,219,000		歩A・単A
S40006	圧力水槽(タンク) 圧力水槽(タンク) 鋼製ダイヤフラム式 39L 0.69Mpa *** S単 - 75号 ***		台	100,000		歩A・単A
S40006	高圧気中開閉器 高圧気中開閉器 屋外全開形三極単段 *** S単 - 76号 ***		台	1,276,000		歩A・単A
S40006	高圧受変電設備 高圧受変電設備 屋内鋼板製閉鎖自立形 *** S単 - 77号 ***		面	10,570,000		歩A・単A
S40006	主変圧機盤 主変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形 *** S単 - 78号 ***		面	7,680,000		歩A・単A
S40006	補器変圧機盤 補器変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形 *** S単 - 79号 ***		面	7,210,000		歩A・単A
S40006	加圧機場ポンプ盤 加圧機場ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形 *** S単 - 80号 ***		面	15,000,000		歩A・単A
S40006	補機計装盤 補機計装盤 屋内鋼板製閉鎖自立形 *** S単 - 81号 ***		面	4,750,000		歩A・単A
S40006	電波式水位計(コーンアンテナ型) 電波式水位計(コーンアンテナ型) 水位計 0~10m *** S単 - 82号 ***		台	656,000		歩A・単A
S40006	水位計 水位計 電極式水位計 接点数2点+CT *** S単 - 83号 ***		台	42,000		歩A・単A
S40006	流量計 流量計 電磁式防浸形,φ150(1.19Mpa) *** S単 - 84号 ***		台	2,500,000		歩A・単A
S40006	流量計 流量計 電磁式防浸形,φ200(0.06Mpa) *** S単 - 85号 ***		台	3,100,000		歩A・単A
S40006	流量計 流量計 電磁式防浸形,φ250(0.06Mpa) *** S単 - 86号 ***		台	3,800,000		歩A・単A
S40006	圧力伝送器 圧力伝送器 インテリジェント圧力伝送		台	500,000		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 87号 ***					
S40006	予備品・付属品					
	予備品・付属品					
	電気設備の予備品・付属品(板場加圧機場)		式	360,000		歩A・単A
	*** S単 - 88号 ***					
S40013	Uボルト					
	Uボルト					
	SUS304 M20 200A		本	10,300		歩A・単A
	*** S単 - 89号 ***					
S40013	Uボルト					
	Uボルト					
	SUS304 M16 150A		本	5,340		歩A・単A
	*** S単 - 90号 ***					
S40013	アンカーボルト					
	アンカーボルト					
	芯棒打込式、M12 L=70		本	88		歩A・単A
	*** S単 - 91号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]					
	[施設機械労務単価]					
	,用排水ポンプ設備,据 付 工		人	28,866		歩A・単A
	*** S単 - 92号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]					
	[施設機械労務単価]					
	,用排水ポンプ設備,電 工		人	23,052		歩A・単A
	*** S単 - 93号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]					
	[施設機械労務単価]					
	,用排水ポンプ設備,普通作業員		人	19,380		歩A・単A
	*** S単 - 94号 ***					
S41002	輸送費					
	輸送費					
	用排水ポンプ設備,,,固定機場,8[各単位],165km		式	246,000		歩A・単A
	*** S単 - 95号 ***					
S41002	輸送費					
	輸送費					
	用排水ポンプ設備,,,固定機場,0.8[各単位],165km		式	237,000		歩A・単A
	*** S単 - 96号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工					
	用排水ポンプ据付工					
	,その他,0m3/min, -,66.05,0箇所,電動機,給水,2台,0.84		台	1,506,877		歩A・単A
	*** S単 - 97号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工					
	用排水ポンプ据付工					
	,その他,0m3/min, -,42.43,0箇所,電動機,給水,2台,0.84		台	968,103		歩A・単A
	*** S単 - 98号 ***					
S41040	輸送費(修繕工事)					
	輸送費(修繕工事)					
	用排水ポンプ設備固定機場,3.8ton,5.7km		式	26,000		歩A・単A
	*** S単 - 99号 ***					
S41040	輸送費(修繕工事)					
	輸送費(修繕工事)					
	用排水ポンプ設備固定機場,5ton,5.5km		式	30,000		歩A・単A
	*** S単 - 100号 ***					
S42028	設置設置工_A種(PAS用)					
	接地設置工					
	,A種接地,土工無,1.0		極	53,855		歩A・単A
	*** S単 - 101号 ***					
S42028	設置設置工_A種(LA用)					
	接地設置工					
	,A種接地,土工無,1.0		極	53,855		歩A・単A
	*** S単 - 102号 ***					
S42028	設置設置工_A種(高圧機器用)					
	接地設置工					
	,A種接地,土工無,1.0		極	53,855		歩A・単A
	*** S単 - 103号 ***					
S42028	設置設置工_B種					
	接地設置工					
	,B種接地,土工無,1.0		極	53,855		歩A・単A
	*** S単 - 104号 ***					
S42028	設置設置工_C種(計装用)					
	接地設置工					
	,C種接地,土工無,1.0		極	53,855		歩A・単A
	*** S単 - 105号 ***					
S42028	設置設置工_D種(低圧機器用)					
	接地設置工					
	,D種接地,土工無,1.0		極	14,406		歩A・単A
	*** S単 - 106号 ***					
S42028	設置設置工_D種(計装用)					
	接地設置工					
	,D種接地,土工無,1.0		極	14,406		歩A・単A
	*** S単 - 107号 ***					
SA0311	SP コンクリート					
	SP コンクリート					
	無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有り,-,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%		m3	32,320		歩A・単A

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 108号 ***					
SA0312	SP 型枠					
	SP 型枠 一般型枠,鉄筋・無筋構造物		m	8,425		歩A・単A
	*** X単 - 1号 ***					
X40001	補助材料費(製作)					
	補助材料費(製作) 鋼製付属設備,,13%		式	2,767		歩A・単A
	*** X単 - 2号 ***					
X40001	補助材料費(製作)					
	補助材料費(製作) 鋼製付属設備,,13%		式	5,879		歩A・単A
	*** X単 - 3号 ***					
X40003	鋼製付属製作					
	鋼製付属設備製作工 架台,0.1 x 5.0,0.00,0.00,1基,1.00,,22		基	33,787		歩A・単A
	*** X単 - 4号 ***					
X40003	鋼製付属製作					
	鋼製付属設備製作工 防護柵,0.1 x 5.0,0.00,0.00,1基,1.00,,52		基	51,727		歩A・単A
	*** X単 - 5号 ***					
X40014	間接労務費					
	間接労務費 鋼製付属設備,,60%		式	20,272		歩A・単A
	*** X単 - 6号 ***					
X40014	間接労務費					
	間接労務費 鋼製付属設備,,60%		式	31,036		歩A・単A
	*** X単 - 7号 ***					
X40015	工場管理費					
	工場管理費 鋼製付属設備,,25%		式	13,515		歩A・単A
	*** X単 - 8号 ***					
X40015	工場管理費					
	工場管理費 鋼製付属設備,,25%		式	20,691		歩A・単A
	*** X単 - 9号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%		式	60,275		歩A・単A
	*** X単 - 10号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%		式	9,227		歩A・単A
	*** X単 - 11号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%		式	178		歩A・単A
	*** X単 - 12号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%		式	38,724		歩A・単A
	*** X単 - 13号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%		式	2,688		歩A・単A
	*** X単 - 14号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%		式	5,951		歩A・単A
	*** X単 - 15号 ***					
X41002	補助材料費(据付)					
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%		式	294		歩A・単A
	*** X単 - 16号 ***					
X41003	据付材料費					
	据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,0kW,		式	813,714		歩A・単A
	*** X単 - 17号 ***					
X41003	据付材料費					
	据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),,電動機駆動,,低圧受電,,60kW,		式	23,066		歩A・単A
	*** X単 - 18号 ***					
X41003	据付材料費					
	据付材料費 用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),高圧受電,SGP管,0kW,		式	910,017		歩A・単A
	*** X単 - 19号 ***					
X41003	据付材料費					
	据付材料費 その他,,,,,0kW, -		式	61,824		歩A・単A
	*** X単 - 20号 ***					
X41003	据付材料費					
	据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備),,電動機駆動,,高圧受電,,22kW,		式	309,457		歩A・単A

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S02115	電気通信技術者		人		1.000	歩A 当たり算出
	電気通信技術者			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03003	電気通信技術者	1.000	人		37,026	
	合 計				37,026	算出数量 1.000 人
	単 価				37,026	
	*** S単 - 2号 ***					
S02115	電工		人		1.000	歩A 当たり算出
	電工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01013 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01013	電工	1.000	人		23,052	
	合 計				23,052	算出数量 1.000 人
	単 価				23,052	
	*** S単 - 3号 ***					
S02115	普通作業員		人		1.000	歩A 当たり算出
	普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01003 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人		19,380	
	合 計				19,380	算出数量 1.000 人
	単 価				19,380	
	*** S単 - 4号 ***					
S02115	電気通信技術員		人		1.000	歩A 当たり算出
	電気通信技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R03004 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
R03004	電気通信技術員	1.000	人		24,888	
	合 計				24,888	算出数量 1.000 人
	単 価				24,888	
	*** S単 - 5号 ***					
S02116	溶接金網		m ²		1.000	歩A 当たり算出
	溶接金網 線径6.0mm 網目100mm,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96001	溶接金網 線径6.0mm 網目100mm	1.000	m ²		707	
	合 計				707	算出数量 1.000 各単位

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				707	
	*** S単 - 6号 ***					
S02116	膨張剤		kg		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	膨張剤			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード(P) 3)地区資材単価コード(J) 4)施設機械資材単価コード(K)	地域資材(Pコード) P96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
P96002	膨張剤					
		1.000	kg	130	130	
	合 計				130	算出数量 1,000 各単位
	単 価				130	
	*** S単 - 7号 ***					
S03701	【鉄筋工】		ton		1,000 ton	歩A 当たり算出
	【鉄筋工】 SD295,D13,一般構造物,10t未満,-,無し,一般構造物(切梁無し), 10%未満			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
	1)規格区分 2)径区分 3)作業区分 4)施工規模 5)時間的制約 6)夜間作業 7)構造物区分 8)太径鉄筋量	SD295 D13 一般構造物 10t未満 - 無し 一般構造物(切梁無し) 10%未満				
P18246	異形棒鋼 SD295 D13					
		1.030	ton	102,000	105,060	
A01001	鉄筋(一般構造物)					
		1.150	ton	60,180	69,207	
	合 計				174,267	算出数量 1,000 ton
	単 価		ton		174,267	
	*** S単 - 8号 ***					
S16002	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次]		日		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A,交替制補正対象外,運転1日当たり算出			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械コード 単位が日のみ 2)機械損料算出区分 3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC) 5)単価計上区分 6)燃料区分 7)燃料の計上方法 8)燃料消費量(入力の場合) 9)交替制補正区分	M27432 運転1日当たり算出 5.0 1.80 機械損料+燃料 軽油 機械経費算定基準値による 0.0 交替制補正対象外		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
M27432	電気溶接機[ディーゼルエンジン駆動・直流アーク式・排対2次] 最大溶接電流200A					
		1.800	供用日	1,010	1,818	
P34029	軽油 A・B・C給油					
		12.000	L	148	1,776	
	合 計				3,594	算出数量 1,000 各単位
	単 価		各単位		3,594	
Y00001	単位					
	*** S単 - 9号 ***					
S16004	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・超低・排対(～2次)]		日		1,000 日	歩A 当たり算出
	空気圧縮機[可搬式・エンジン駆動・超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.0m3/min,あり			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械区分 2)規格 3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC)	空気圧縮機(可搬式エンジン掛) 2.0m3/min 6.0 0.00		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)長期割引単価区分(賃料機械)	あり				
F03021	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 吐出量2.0m3/min 0.7MPa	1.560	日	1,060	1,654	
P34029	軽油 バトール給油	14.000	L	148	2,072	
	合 計				3,726	算出数量 1.000 日
	単 価		日		3,726	
	*** S単 - 10号 ***					
S16004	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 空気圧縮機(可搬式エンジン掛),2.0m3/min,あり		日		1.000 日	歩A 当たり算出
	1)機械区分 2)規格 3)運転1日当たり運転時間(T) 4)運転日に対する供用日の割合(YC) 5)長期割引単価区分(賃料機械)	空気圧縮機(可搬式エンジン掛) 2.0m3/min 0.0 0.00 あり		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:4週8休以上	
F03021	空気圧縮機[可般式・エンジン駆動・～超低・排対(～2次)] 吐出量2.0m3/min 0.7MPa	1.560	日	1,060	1,654	
P34029	軽油 バトール給油	14.000	L	148	2,072	
	合 計				3,726	算出数量 1.000 日
	単 価		日		3,726	
	*** S単 - 11号 ***					
S40001	ステンレス平鋼 ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg		1.000 kg	歩A 当たり算出
	1)材料(鋼材)コード 2)材料規格 3)材料名 4)スクラップの該当品目 5)材料割増率(%)	K06272 SUS304 6mm×32～75mm ステンス形鋼、ステンス平鋼 ステンス新断 10.000		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K06272	ステンレス平鋼 SUS304 6mm×32～75mm	1.000	kg	1,029	1,029	
	合 計				1,029	算出数量 1.000 kg
	単 価		kg		1,029	
K16144	スクラップ ステンレス新断	1.000	kg	147	147	
	*** S単 - 12号 ***					
S40001	ステンレス鋼等辺山形鋼 ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×4mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg		1.000 kg	歩A 当たり算出
	1)材料(鋼材)コード 2)材料規格 3)材料名 4)スクラップの該当品目 5)材料割増率(%)	K06181 SUS304 50mm×4mm ステンス形鋼、ステンス平鋼 ステンス新断 10.000		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K06181	ステンレス鋼等辺山形鋼 SUS304 50mm×4mm	1.000	kg	925	925	
	合 計				925	算出数量 1.000 kg
	単 価		kg		925	
K16144	スクラップ ステンレス新断	1.000	kg	147	147	
	*** S単 - 13号 ***					
S40001	ステンレス溝形鋼 ステンレス溝形鋼 SUS304 100mm×50mm,ステンス形鋼、ステンス平鋼,ステンス新断,10		kg		1.000 kg	歩A 当たり算出
	1)材料(鋼材)コード 2)材料規格	K06222 SUS304 100mm×50mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3) 材料名 4) スクラップの該当品目 5) 材料割増率 (%)	ステンレス鋼、ステンレス平鋼 ステンレス新断 10.000		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K06222	ステンレス溝形鋼 SUS304 100mm×50mm	1.000	kg	1,112	1,112	
	合 計				1,112	算出数量 1.000 kg
	単 価		kg		1,112	
K16144	スクラップ ステンレス新断	1.000	kg	147	147	
	*** S 単 - 14号 ***					
S40001	ステンレス鋼板		kg		1.000 kg	歩 A 当たり算出
	ステンレス鋼板 SUS304 厚さ3mm～7mm, ステンレス鋼板, ステンレス新断, 12			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 材料(鋼材)コード 2) 材料規格	K06024 SUS304 厚さ3mm～7mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 材料名 4) スクラップの該当品目 5) 材料割増率 (%)	ステンレス鋼板 ステンレス新断 12.000		深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K06024	ステンレス鋼板 SUS304 厚さ3mm～7mm	1.000	kg	638	638	
	合 計				638	算出数量 1.000 kg
	単 価		kg		638	
K16144	スクラップ ステンレス新断	1.000	kg	147	147	
	*** S 単 - 15号 ***					
S40001	一般構造用圧延鋼板		kg		1.000 kg	歩 A 当たり算出
	一般構造用圧延鋼板 SUS304 PL1.5mm, ステンレス鋼板, ステンレス新断, 12			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 材料(鋼材)コード 2) 材料規格	K96056 SUS304 PL1.5mm		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	3) 材料名 4) スクラップの該当品目 5) 材料割増率 (%)	ステンレス鋼板 ステンレス新断 12.000		深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96056	一般構造用圧延鋼板 SUS304 PL1.5mm	1.000	kg	772	772	
	合 計				772	算出数量 1.000 kg
	単 価		kg		772	
K16144	スクラップ ステンレス新断	1.000	kg	147	147	
	*** S 単 - 16号 ***					
S40006	横軸片吸込単段渦巻ポンプ		台		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	横軸片吸込単段渦巻ポンプ φ200×3.645m3/min×30.0m			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96001 φ200×3.645m3/min×30.0m		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	
K96001	横軸片吸込単段渦巻ポンプ φ200×3.645m3/min×30.0m	1.000	台	3,150,000	3,150,000	
	合 計				3,150,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,150,000	
	*** S 単 - 17号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ200×1,590L、JIS10K			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 基礎データコード 2) 規格	K96002 SGP、φ200×1,590L、JIS10K		豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
				深夜時間: 0.0	週休: 補正なし	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
K96002	両フランジ短管 SGP、φ200×1.590L、JIS10K	1.000	本	254,390	254,390	
	合 計				254,390	算出数量 1.000 各単位
	単 価				254,390	
	*** S単 - 18号 ***					
S40006	両フランジ曲管 (SGP, 90°) 両フランジ曲管 (SGP, 90°) φ150×234L-φ150×371L-φ25(ニツル加工)、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データ 2)規格	K96003 φ150×234L-φ150×371L-φ25・		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96003	両フランジ曲管 (SGP, 90°) φ150×234L-φ150×371L-φ25(ニツル加工)、JIS10K	1.000	本	153,190	153,190	
	合 計				153,190	算出数量 1.000 各単位
	単 価				153,190	
	*** S単 - 19号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×776L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データ 2)規格	K96004 SGP、φ150×776L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96004	両フランジ短管 SGP、φ150×776L、JIS10K	1.000	本	120,190	120,190	
	合 計				120,190	算出数量 1.000 各単位
	単 価				120,190	
	*** S単 - 20号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、90°φ150×234L-φ150×234L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データ 2)規格	K96005 SGP、90°φ150×234L-φ150・		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96005	両フランジ短管 SGP、90°φ150×234L-φ150×234L、JIS10K	1.000	本	110,610	110,610	
	合 計				110,610	算出数量 1.000 各単位
	単 価				110,610	
	*** S単 - 21号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×316L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データ 2)規格	K96006 SGP、φ150×316L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96006	両フランジ短管 SGP、φ150×316L、JIS10K	1.000	本	104,400	104,400	
	合 計				104,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				104,400	
	*** S単 - 22号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×1.586L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)基礎データコード 2)規格	K96069 SGP、φ150×1,586L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96069	両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L、JIS10K	1.000	本	235,040	235,040	
	合 計				235,040	算出数量 1.000 各単位
	単 価				235,040	
	*** S単 - 23号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L - φ15(ニツプル加工)、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96007 SGP、φ150×1,586L - φ15(ニツプル加工)、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96007	両フランジ短管 SGP、φ150×1,586L - φ15(ニツプル加工)、JIS10K	1.000	本	227,730	227,730	
	合 計				227,730	算出数量 1.000 各単位
	単 価				227,730	
	*** S単 - 24号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×681L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96008 SGP、φ150×681L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96008	両フランジ短管 SGP、φ150×681L、JIS10K	1.000	本	139,030	139,030	
	合 計				139,030	算出数量 1.000 各単位
	単 価				139,030	
	*** S単 - 25号 ***					
S40006	両フランジ短管 両フランジ短管 SGP、φ150×515L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96009 SGP、φ150×515L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96009	両フランジ短管 SGP、φ150×515L、JIS10K	1.000	本	135,770	135,770	
	合 計				135,770	算出数量 1.000 各単位
	単 価				135,770	
	*** S単 - 26号 ***					
S40006	両フランジ片落管 両フランジ片落管 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96010 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96010	両フランジ片落管 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K	1.000	本	277,320	277,320	
	合 計				277,320	算出数量 1.000 各単位
	単 価				277,320	
	*** S単 - 27号 ***					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ300×466L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96011 SGP、φ300×466L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96011	両フランジ短管 SGP、φ300×466L、JIS10K	1.000	本	241,610	241,610	
	合 計				241,610	算出数量 1.000 各単位
	単 価				241,610	
	*** S 単 - 28号 ***					
S40006	三フランジT字管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	三フランジT字管 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96012 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96012	三フランジT字管 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K	1.000	本	566,870	566,870	
	合 計				566,870	算出数量 1.000 各単位
	単 価				566,870	
	*** S 単 - 29号 ***					
S40006	フランジアダプター		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジアダプター φ200×300L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96013 φ200×300L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96013	フランジアダプター φ200×300L、JIS10K	1.000	本	987,000	987,000	
	合 計				987,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				987,000	
	*** S 単 - 30号 ***					
S40006	ゴム製可とう管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ゴム製可とう管 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96014 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96014	ゴム製可とう管 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm	1.000	本	269,200	269,200	
	合 計				269,200	算出数量 1.000 各単位
	単 価				269,200	
	*** S 単 - 31号 ***					
S40006	ゴム製可とう管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96015 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96015	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm	1.000	本	183,900	183,900	
	合 計				183,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				183,900	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 32号 ***					
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン		組		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K53953 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) . .		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K53953	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径150mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	1.000	組	11,400	11,400	
	合 計				11,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				11,400	
	*** S 単 - 33号 ***					
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン		組		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径200mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K53954 呼び径200mm用 1.0MPa(10K) . .		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K53954	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径200mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	1.000	組	16,900	16,900	
	合 計				16,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				16,900	
	*** S 単 - 34号 ***					
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン		組		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径300mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K53956 呼び径300mm用 1.0MPa(10K) . .		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K53956	フランジ接合用ボルト・ナット (SUS) ・パッキン 呼び径300mm用 1.0MPa(10K) GFガスケット1号	1.000	組	29,300	29,300	
	合 計				29,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				29,300	
	*** S 単 - 35号 ***					
S40006	U ボルト		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	U ボルト SUS304 M20 200A			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96019 SUS304 M20 200A		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96019	U ボルト SUS304 M20 200A	1.000	本	10,300	10,300	
	合 計				10,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,300	
	*** S 単 - 36号 ***					
S40006	U ボルト		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	U ボルト SUS304 M16 150A			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96020 SUS304 M16 150A		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96020	U ボルト SUS304 M16 150A	1.000	本	5,340	5,340	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				5,340	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,340	
	*** S 単 - 37号 ***					
S40006	逆流防止弁		台		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁 φ150mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96016 スイング式急閉型逆止弁 φ150mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96016	逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁 φ150mm	1.000	台	629,100	629,100	
	合 計				629,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				629,100	
	*** S 単 - 38号 ***					
S40006	吐出弁		台		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	吐出弁 外ねじ式電動仕切弁 φ150mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96017 外ねじ式電動仕切弁 φ150mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96017	吐出弁 外ねじ式電動仕切弁 φ150mm	1.000	台	2,890,000	2,890,000	
	合 計				2,890,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,890,000	
	*** S 単 - 39号 ***					
S40006	流量遮断弁（吸込側）		台		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	流量遮断弁（吸込側） 外ねじ式手動仕切弁 φ200mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96018 外ねじ式手動仕切弁 φ200mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96018	流量遮断弁（吸込側） 外ねじ式手動仕切弁 φ200mm	1.000	台	571,730	571,730	
	合 計				571,730	算出数量 1.000 各単位
	単 価				571,730	
	*** S 単 - 40号 ***					
S40006	三相かご形誘導電動機		台		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	三相かご形誘導電動機 400V、30kW			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96021 400V、30kW		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96021	三相かご形誘導電動機 400V、30kW	1.000	台	1,520,000	1,520,000	
	合 計				1,520,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,520,000	
	*** S 単 - 41号 ***					
S40006	真空ポンプ		式		1.000 各単位	歩 A 当たり算出
	真空ポンプ 水封式真空ポンプ φ20mm			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96022 水封式真空ポンプ φ20mm		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96022	真空ポンプ 水封式真空ポンプ φ20mm	1.000	式	400,000	400,000	
	合 計				400,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				400,000	
	*** S 単 - 42号 ***					
S40006	揚水ポンプ盤		面		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	揚水ポンプ盤 ポンプ盤			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96023 ポンプ盤		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96023	揚水ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	7,300,000	7,300,000	
	合 計				7,300,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,300,000	
	*** S 単 - 43号 ***					
S40006	電極式水位計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	電極式水位計 電極式水位計 接点数3点+3Eノ			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96024 電極式水位計 接点数3点+3Eノ		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96024	電極式水位計 電極式水位計 接点数3点+3Eノ	1.000	台	45,000	45,000	
	合 計				45,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				45,000	
	*** S 単 - 44号 ***					
S40006	電極式水位計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	電極式水位計 電極式水位計 接点数4点+3Eノ			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96025 電極式水位計 接点数4点+3Eノ		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96025	電極式水位計 電極式水位計 接点数4点+3Eノ	1.000	台	54,000	54,000	
	合 計				54,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				54,000	
	*** S 単 - 45号 ***					
S40006	予備品・付属品		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96067 電気設備の予備品・付属品		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96067	予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品	1.000	式	50,000	50,000	
	合 計				50,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				50,000	
	*** S 単 - 46号 ***					
S40006	横軸片吸込多段渦巻ポンプ		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×0.363m3/min×60.3m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96026 φ65×0.363m3/min×60.3m		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96026	横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×0.363m3/min×60.8m	1.000	台	1,660,000	1,660,000	
	合 計				1,660,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,660,000	
	*** S 単 - 47号 ***					
S40006	両フランジ曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×146L - φ65×287L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96027 SGP、90°φ65×146L - φ65×2・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96027	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×146L - φ65×287L、JIS10K	1.000	本	92,750	92,750	
	合 計				92,750	算出数量 1.000 各単位
	単 価				92,750	
	*** S 単 - 48号 ***					
S40006	フランジアダプター		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	フランジアダプター φ65×500L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96028 φ65×500L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96028	フランジアダプター φ65×500L、JIS10K	1.000	本	719,000	719,000	
	合 計				719,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				719,000	
	*** S 単 - 49号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96029 SGP、φ65×1,750L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96029	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K	1.000	本	129,100	129,100	
	合 計				129,100	算出数量 1.000 各単位
	単 価				129,100	
	*** S 単 - 50号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K プッシュ付き			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96070 SGP、φ65×1,750L、JIS10K プ・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96070	両フランジ短管 SGP、φ65×1,750L、JIS10K プッシュ付き	1.000	本	148,410	148,410	
	合 計				148,410	算出数量 1.000 各単位
	単 価				148,410	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 51号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ65×1,430L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96030 SGP、φ65×1,430L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96030	両フランジ短管 SGP、φ65×1,430L、JIS10K	1,000	本	122,210	122,210	
	合 計				122,210	算出数量 1,000 各単位
	単 価				122,210	
	*** S 単 - 52号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ65×283L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96031 SGP、φ65×283L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96031	両フランジ短管 SGP、φ65×283L、JIS10K	1,000	本	63,560	63,560	
	合 計				63,560	算出数量 1,000 各単位
	単 価				63,560	
	*** S 単 - 53号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ65×623L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96032 SGP、φ65×623L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96032	両フランジ短管 SGP、φ65×623L、JIS10K	1,000	本	73,170	73,170	
	合 計				73,170	算出数量 1,000 各単位
	単 価				73,170	
	*** S 単 - 54号 ***					
S40006	両フランジ曲管		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96033 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96033	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K	1,000	本	95,990	95,990	
	合 計				95,990	算出数量 1,000 各単位
	単 価				95,990	
	*** S 単 - 55号 ***					
S40006	両フランジ片落管		本		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ片落管 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96034 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96034	両フランジ片落管 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K	1,000	本	148,970	148,970	
	合 計				148,970	算出数量 1,000 各単位

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価				148,970	
	*** S 単 - 56号 ***					
S40006	三フランジT字管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	三フランジT字管 SGP、150φ×380L - φ150φ×190L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96035 SGP、150φ×380L - φ150φ・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96035	三フランジT字管 SGP、150φ×380L - φ150φ×190L、JIS10K	1.000	本	201,980	201,980	
	合 計				201,980	算出数量 1.000 各単位
	単 価				201,980	
	*** S 単 - 57号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ150×462L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96036 SGP、φ150×462L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96036	両フランジ短管 SGP、φ150×462L、JIS10K	1.000	本	111,000	111,000	
	合 計				111,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				111,000	
	*** S 単 - 58号 ***					
S40006	両フランジ曲管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ曲管 SGP、90°φ150×348L - φ150×348L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96037 SGP、90°φ150×348L - φ15・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96037	両フランジ曲管 SGP、90°φ150×348L - φ150×348L、JIS10K	1.000	本	178,960	178,960	
	合 計				178,960	算出数量 1.000 各単位
	単 価				178,960	
	*** S 単 - 59号 ***					
S40006	両フランジ短管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	両フランジ短管 SGP、φ150×534L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96038 SGP、φ150×534L、JIS10K		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96038	両フランジ短管 SGP、φ150×534L、JIS10K	1.000	本	114,000	114,000	
	合 計				114,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				114,000	
	*** S 単 - 60号 ***					
S40006	三フランジT字管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	三フランジT字管 SGP、φ150×1,402 L - φ50×190L、JIS10K			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96039 SGP、φ150×1,402 L - φ50・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
K96039	三フランジT字管 SGP、φ150×1,402L - φ50×190L、JIS10K	1.000	本	216,300	216,300	
	合 計				216,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				216,300	
	*** S単 - 61号 ***					
S40006	片フランジ短管 片フランジ短管 SGP、φ50×1449L、JIS10K		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96040 SGP、φ50×1449L、JIS10K		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96040	片フランジ短管 SGP、φ50×1449L、JIS10K	1.000	本	60,400	60,400	
	合 計				60,400	算出数量 1.000 各単位
	単 価				60,400	
	*** S単 - 62号 ***					
S40006	1ラッパ直管 1ラッパ直管 SGP、φ65×558L、JIS10K、1口ラッパ直管		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96071 SGP、φ65×558L、JIS10K、1口		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96071	1ラッパ直管 SGP、φ65×558L、JIS10K、1口ラッパ直管	1.000	本	144,500	144,500	
	合 計				144,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				144,500	
	*** S単 - 63号 ***					
S40006	ゴム製可とう管 ゴム製可とう管 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96041 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96041	ゴム製可とう管 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm	1.000	本	111,300	111,300	
	合 計				111,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				111,300	
	*** S単 - 64号 ***					
S40006	ゴム製可とう管 ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96042 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96042	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm	1.000	本	183,900	183,900	
	合 計				183,900	算出数量 1.000 各単位
	単 価				183,900	
	*** S単 - 65号 ***					
S40006	フランジ接合用ボルト・ナット(SUS)・ワッシャ フランジ接合用ボルト・ナット(SUS)・ワッシャ 50mm用、1.0MPa(10K)GFGスケット1号		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
				時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)基礎ﾎﾞｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96043 50mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽﾀｯﾄ1号		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96043	ﾌﾗﾝｼﾞ 接合用ｶﾞｽﾀｯﾄ・ﾅｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ 50mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽﾀｯﾄ1号	1.000	組	3,340	3,340	
	合 計				3,340	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,340	
	*** S単 - 66号 ***					
S40006	ﾌﾗﾝｼﾞ 接合用ｶﾞｽﾀｯﾄ・ﾅｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ ﾌﾗﾝｼﾞ 接合用ｶﾞｽﾀｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ 65mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽﾀｯﾄ1号		組		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎ﾎﾞｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96044 65mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽﾀｯﾄ1号		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96044	ﾌﾗﾝｼﾞ 接合用ｶﾞｽﾀｯﾄ・ﾅｯﾄ(SUS)・ﾊﾞｯｷﾝ 65mm用、1.0MPa(10K)GFｶﾞｽﾀｯﾄ1号	1.000	組	3,500	3,500	
	合 計				3,500	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,500	
	*** S単 - 67号 ***					
S40006	逆流防止弁 逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ65mm		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎ﾎﾞｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96045 スイング式急閉型逆止弁φ65mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96045	逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ65mm	1.000	台	434,800	434,800	
	合 計				434,800	算出数量 1.000 各単位
	単 価				434,800	
	*** S単 - 68号 ***					
S40006	吐出弁 吐出弁 外ねじ式手動仕切弁φ65mm		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎ﾎﾞｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96046 外ねじ式手動仕切弁φ65mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96046	吐出弁 外ねじ式手動仕切弁φ65mm	1.000	台	214,110	214,110	
	合 計				214,110	算出数量 1.000 各単位
	単 価				214,110	
	*** S単 - 69号 ***					
S40006	流入遮断弁（吸込側） 流入遮断弁（吸込側） 外ねじ式手動仕切弁φ65mm		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎ﾎﾞｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96047 外ねじ式手動仕切弁φ65mm		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96047	流入遮断弁（吸込側） 外ねじ式手動仕切弁φ65mm	1.000	台	214,110	214,110	
	合 計				214,110	算出数量 1.000 各単位
	単 価				214,110	
	*** S単 - 70号 ***					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
S40006	三相かご形誘導電動機 三相かご形誘導電動機 400V、11kW、インバーター制御		台		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96049 400V、11kW、インバーター制御		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96049	三相かご形誘導電動機 400V、11kW、インバーター制御	1.000	台	463,000	463,000	
	合 計				463,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				463,000	
	*** S 単 - 71号 ***					
S40006	真空ポンプ 真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm,0.01m3/min		式		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96058 水封式真空ポンプφ20mm,0.01m3/min		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96058	真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm,0.01m3/min	1.000	式	400,000	400,000	
	合 計				400,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				400,000	
	*** S 単 - 72号 ***					
S40006	補水槽 補水槽 鉄板製角型,容量40L		基		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96059 鉄板製角型,容量40L		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96059	補水槽 鉄板製角型,容量40L	1.000	基	118,000	118,000	
	合 計				118,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				118,000	
	*** S 単 - 73号 ***					
S40006	自動定圧給水ユニット 自動定圧給水ユニット φ32mm,0.01m3/min,全揚程10m		台		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96060 φ32mm,0.01m3/min,全揚程10m		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96060	自動定圧給水ユニット φ32mm,0.01m3/min,全揚程10m	1.000	台	1,219,000	1,219,000	
	合 計				1,219,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,219,000	
	*** S 単 - 74号 ***					
S40006	圧力水槽(タンク) 圧力水槽(タンク) 鋼製 タイヤラム式 39L 0.69Mpa		台		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	1)基礎データコード 2)規格	K96048 鋼製 タイヤラム式 39L 0.69Mpa		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96048	圧力水槽(タンク) 鋼製 タイヤラム式 39L 0.69Mpa	1.000	台	100,000	100,000	
	合 計				100,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				100,000	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 75号 ***					
S40006	高圧気中開閉器		台		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高圧気中開閉器 屋外全開形三極単段			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎ﾎｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96061 屋外全開形三極単段		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96061	高圧気中開閉器 屋外全開形三極単段	1.000	台		1,276,000	
	合 計				1,276,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				1,276,000	
	*** S 単 - 76号 ***					
S40006	高圧受変電設備		面		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	高圧受変電設備 屋内鋼板製閉鎖自立形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎ﾎｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96050 屋内鋼板製閉鎖自立形		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96050	高圧受変電設備 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面		10,570,000	
	合 計				10,570,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,570,000	
	*** S 単 - 77号 ***					
S40006	主変圧機盤		面		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	主変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎ﾎｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96062 屋内鋼板製閉鎖自立形		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96062	主変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面		7,680,000	
	合 計				7,680,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,680,000	
	*** S 単 - 78号 ***					
S40006	補器変圧機盤		面		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	補器変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎ﾎｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96063 屋内鋼板製閉鎖自立形		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96063	補器変圧機盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面		7,210,000	
	合 計				7,210,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				7,210,000	
	*** S 単 - 79号 ***					
S40006	加圧機場ポンプ盤		面		1,000 各単位	歩A 当たり算出
	加圧機場ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎ﾎｰｸｰﾄﾞ 2)規格	K96051 屋内鋼板製閉鎖自立形		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96051	加圧機場ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面		15,000,000	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	合 計				15,000,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				15,000,000	
	*** S 単 - 80号 ***					
S40006	補機計装盤		面		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	補機計装盤 屋内鋼板製閉鎖自立形			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96053 屋内鋼板製閉鎖自立形		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96053	補機計装盤 屋内鋼板製閉鎖自立形	1.000	面	4,750,000	4,750,000	
	合 計				4,750,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				4,750,000	
	*** S 単 - 81号 ***					
S40006	電波式水位計 (コーンアンテナ型)		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	電波式水位計 (コーンアンテナ型) 水位計 0～10m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K76684 水位計 0～10m		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K76684	電波式水位計 (コーンアンテナ型) 水位計 0～10m	1.000	台	656,000	656,000	
	合 計				656,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				656,000	
	*** S 単 - 82号 ***					
S40006	水位計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	水位計 電極式水位計 接点数2点+1Eノ			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96054 電極式水位計 接点数2点+1Eノ		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96054	水位計 電極式水位計 接点数2点+1Eノ	1.000	台	42,000	42,000	
	合 計				42,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				42,000	
	*** S 単 - 83号 ***					
S40006	流量計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	流量計 電磁式防浸形, φ150(1.19Mpa)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96064 電磁式防浸形, φ150(1.19Mpa)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96064	流量計 電磁式防浸形, φ150(1.19Mpa)	1.000	台	2,500,000	2,500,000	
	合 計				2,500,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				2,500,000	
	*** S 単 - 84号 ***					
S40006	流量計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	流量計 電磁式防浸形, φ200(0.06Mpa)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96065 電磁式防浸形, φ200(0.06Mpa)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96065	流量計 電磁式防浸形, φ200(0.06Mpa)	1.000	台	3,100,000	3,100,000	
	合 計				3,100,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,100,000	
	*** S 単 - 85号 ***					
S40006	流量計		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	流量計 電磁式防浸形, φ250(0.06Mpa)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96066 電磁式防浸形, φ250(0.06Mpa)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96066	流量計 電磁式防浸形, φ250(0.06Mpa)	1.000	台	3,800,000	3,800,000	
	合 計				3,800,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				3,800,000	
	*** S 単 - 86号 ***					
S40006	圧力伝送器		台		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	圧力伝送器 インテリジェント圧力伝送			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96055 インテリジェント圧力伝送		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96055	圧力伝送器 インテリジェント圧力伝送	1.000	台	500,000	500,000	
	合 計				500,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				500,000	
	*** S 単 - 87号 ***					
S40006	予備品・付属品		式		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品(板場加圧機場)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96068 電気設備の予備品・付属品(板・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96068	予備品・付属品 電気設備の予備品・付属品(板場加圧機場)	1.000	式	360,000	360,000	
	合 計				360,000	算出数量 1.000 各単位
	単 価				360,000	
	*** S 単 - 88号 ***					
S40013	Uボルト		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	Uボルト SUS304 M20 200A			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96019 SUS304 M20 200A		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96019	Uボルト SUS304 M20 200A	1.000	本	10,300	10,300	
	合 計				10,300	算出数量 1.000 各単位
	単 価				10,300	
	*** S 単 - 89号 ***					
S40013	Uボルト		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	Uボルト SUS304 M16 150A			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96020 SUS304 M16 150A		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96020	Uボルト SUS304 M16 150A	1.000	本	5,340	5,340	
	合 計				5,340	算出数量 1.000 各単位
	単 価				5,340	
	*** S単 - 90号 ***					
S40013	アンカーボルト		本		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	アンカーボルト 芯棒打込式、M12 L=70			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データコード 2)規格	K96057 芯棒打込式、M12 L=70		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:補正なし	
K96057	アンカーボルト 芯棒打込式、M12 L=70	1.000	本	88	88	
	合 計				88	算出数量 1.000 各単位
	単 価				88	
	*** S単 - 91号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	[施設機械労務単価] ,用排水ポンプ設備,据 付 工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)労務者区分 3)その他の補助文	用排水ポンプ設備 据 付 工		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R03002	据 付 工	1.000	人	28,866	28,866	
	合 計				28,866	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				28,866	
	*** S単 - 92号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	[施設機械労務単価] ,用排水ポンプ設備,電 工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)労務者区分 3)その他の補助文	用排水ポンプ設備 電 工		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01013	電 工	1.000	人	23,052	23,052	
	合 計				23,052	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				23,052	
	*** S単 - 93号 ***					
S41001	[施設機械労務単価]		人		1.000 [各単位]	歩A 当たり算出
	[施設機械労務単価] ,用排水ポンプ設備,普通作業員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)労務者区分 3)その他の補助文	用排水ポンプ設備 普通作業員		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
R01003	普通作業員	1.000	人	19,380	19,380	
	合 計				19,380	算出数量 1.000 [各単位]
	単 価				19,380	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 94号 ***					
S41002	輸送費		式		1,000	歩 A 当たり算出
	輸送費 用排水ポンプ設備...固定機場,8[各単位],165km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象要素(X)の数量	8.000[各単位]		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)想定輸送距離(D)の数量	165.000km		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	8)形式区分(用排水ポンプ設備)	固定機場				
K79213	輸送費		式	246,000	246,000	
	合 計				246,000	算出数量 1,000 式
	単 価				246,000	
	*** S 単 - 95号 ***					
S41002	輸送費		式		1,000	歩 A 当たり算出
	輸送費 用排水ポンプ設備...固定機場,0.8[各単位],165km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象要素(X)の数量	0.800[各単位]		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)想定輸送距離(D)の数量	165.000km		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	8)形式区分(用排水ポンプ設備)	固定機場				
K79213	輸送費		式	237,000	237,000	
	合 計				237,000	算出数量 1,000 式
	単 価				237,000	
	*** S 単 - 96号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1,000	歩 A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 ,その他,0m3/min, -,66.05,0箇所,電動機,給水,2台,0.84			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)型式区分	その他		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)吐水量区分	0m3/min		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)中間軸受装置据付の有無	-		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)その他の据付工数(人/台)	66.05				
	5)中間軸受据付ヶ所数	0.000箇所				
	6)原動機種別	電動機				
	7)給水方式の選択	給水				
	8)据付数(台)	2台				
	9)その他の補正係数	0.840				
	10)その他の補助文					
R03002	据付工		人	28,866	1,004,248	
R01003	普通作業員	34.790	人	19,380	168,606	
R01013	電工	14.490	人	23,052	334,023	
	合 計				1,506,877	算出数量 1,000 台
	単 価		台		1,506,877	
	*** S 単 - 97号 ***					
S41003	用排水ポンプ据付工		台		1,000	歩 A 当たり算出
	用排水ポンプ据付工 ,その他,0m3/min, -,42.43,0箇所,電動機,給水,2台,0.84			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)型式区分	その他		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)吐水量区分	0m3/min		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)中間軸受装置据付の有無	-		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)その他の据付工数(人/台)	42.43				
	5)中間軸受据付ヶ所数	0.000箇所				
	6)原動機種別	電動機				
	7)給水方式の選択	給水				
	8)据付数(台)	2台				
	9)その他の補正係数	0.840				
	10)その他の補助文					
R03002	据付工		人	28,866	645,155	
R01003	普通作業員	22.350	人	19,380	108,334	
R01013	電工	5.590	人	23,052	214,614	
	合 計	9.310	人			

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				968,103	算出数量 1.000 台
	単 価		台		968,103	
	*** S 単 - 98号 ***					
S41040	輸送費（修繕工事）		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（修繕工事） 用排水ポンプ設備固定機場,3.8ton,5.7km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備固定機場		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象要素(x)の数量	3.800ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)想定輸送距離(D)の数量	5.700km		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79213	輸送費	1.000	式	26,000	26,000	
	合 計				26,000	算出数量 1.000 式
	単 価				26,000	
	*** S 単 - 99号 ***					
S41040	輸送費（修繕工事）		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	輸送費（修繕工事） 用排水ポンプ設備固定機場,5ton,5.5km			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備固定機場		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)対象要素(x)の数量	5.000ton		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)想定輸送距離(D)の数量	5.500km		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79213	輸送費	1.000	式	30,000	30,000	
	合 計				30,000	算出数量 1.000 式
	単 価				30,000	
	*** S 単 - 100号 ***					
S42028	設置設置工_A種(PAS用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 _A種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	A種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	1.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27822	接地銅板 リード付(フル2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	23,600	23,600	
R01013	電工	1.000	人	23,052	23,052	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				53,855	算出数量 1.000 極
	単 価		極		53,855	
	*** S 単 - 101号 ***					
S42028	設置設置工_A種(LA用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 _A種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	A種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	1.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27822	接地銅板 リード付(フル2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	23,600	23,600	
R01013	電工	1.000	人	23,052	23,052	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				53,855	算出数量 1.000 極
	単 価		極		53,855	
	*** S単 - 102号 ***					
S42028	設置設置工 A種(高圧機器用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 A種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	A種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	1.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27822	接地銅板 リード付(フルト2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	23,600	23,600	
R01013	電工	1.000	人	23,052	23,052	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				53,855	算出数量 1.000 極
	単 価		極		53,855	
	*** S単 - 103号 ***					
S42028	設置設置工 B種		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 B種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	B種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	1.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27822	接地銅板 リード付(フルト2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	23,600	23,600	
R01013	電工	1.000	人	23,052	23,052	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				53,855	算出数量 1.000 極
	単 価		極		53,855	
	*** S単 - 104号 ***					
S42028	設置設置工 C種(計装用)		極		1.000 極	歩A 当たり算出
	接地設置工 C種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	C種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	1.00				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27822	接地銅板 リード付(フルト2点溶接)1.5*900*900	1.000	枚	23,600	23,600	
R01013	電工	1.000	人	23,052	23,052	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				53,855	算出数量 1.000 極
	単 価		極		53,855	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 105号 ***					
S42028	設置設置工_D種(低圧機器用)		極		1.000	歩A 当たり算出
	接地設置工 _D種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	D種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	0.25				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				14,406	算出数量 1.000 極
	単 価		極		14,406	
	*** S 単 - 106号 ***					
S42028	設置設置工_D種(計装用)		極		1.000	歩A 当たり算出
	接地設置工 _D種接地,土工無,1.0			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)接地区分	D種接地		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)施工条件	土工無		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)補助棒の本数	1.0		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)電工労務(人)	0.50				
	5)普通作業員労務(人)	0.00				
	6)補助文					
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
P27820	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本	1,440	1,440	
R01013	電工	0.250	人	23,052	5,763	
	合 計				14,406	算出数量 1.000 極
	単 価		極		14,406	
	*** S 単 - 107号 ***					
SA0311	SP コンクリート		m3		1.000	歩A 当たり算出
	SP コンクリート 無筋・鉄筋構造物,人力打設,計上する,-,一般養生,-,有リ,-,21-12-25(20)(高炉B) W/C60%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	1)構造物種別	無筋・鉄筋構造物				
	2)打設工法	人力打設				
	3)コンクリートの計上	計上する				
	4)設計日打設量	-				
	5)養生工の種類	一般養生				
	6)圧送管延長距離区分	-				
	7)現場内小運搬の有無	有リ				
	8)打設高さ、水平打設距離	-				
	10)規格区分	21-12-25(20)(高炉B) W/C60%				
	単 価		m3		32,320	
	*** S 単 - 108号 ***					
SA0312	SP 型枠		m ²		1.000	歩A 当たり算出
	SP 型枠 一般型枠,鉄筋・無筋構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単 - 1号 ***					
X40001	補助材料費(製作)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(製作)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	鋼製付属設備,,13%			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)製作補助材料費率(Y)	13.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)主要部材費金額小計(円)	21,286.000円				
	5)副部材費金額小計(円)	0.000円				
K79351	製作補助材料費	0.130	式	21,286	2,767	
	合 計				2,767	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,767	
	*** X単 - 2号 ***					
X40001	補助材料費(製作)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(製作)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	鋼製付属設備,,13%			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)製作補助材料費率(Y)	13.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)主要部材費金額小計(円)	45,222.000円				
	5)副部材費金額小計(円)	0.000円				
K79351	製作補助材料費	0.130	式	45,222	5,879	
	合 計				5,879	算出数量 1.000 式
	単 価		式		5,879	
	*** X単 - 3号 ***					
X40003	鋼製付属製作		基		1,000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備製作工			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	架台,0.1 x 5.0,0.00,0.00,1基,1.00,,22			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設備区分	架台		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)適用範囲(ton/基)	0.1 x 5.0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)その他の製作工数(人 / t o n)	0.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)部材の混合比率	0.00				
	5)製作基数	1 基				
	6)製作数による補正係数(K n)	1.00				
	7)鋼製付属設備名称					
	8)製作対象質量(kg/基)	22.000				
R03001	製作工	1.130	人	29,900	33,787	
	合 計				33,787	算出数量 1.000 基
	単 価		基		33,787	
	*** X単 - 4号 ***					
X40003	鋼製付属製作		基		1,000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備製作工			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	防護柵,0.1 x 5.0,0.00,0.00,1基,1.00,,52			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
	1)設備区分	防護柵		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)適用範囲(ton/基)	0.1 x 5.0		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)その他の製作工数(人 / t o n)	0.00		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)部材の混合比率	0.00				
	5)製作基数	1 基				
	6)製作数による補正係数(K n)	1.00				
	7)鋼製付属設備名称					
	8)製作対象質量(kg/基)	52.000				
R03001	製作工	1.730	人	29,900	51,727	
	合 計				51,727	算出数量 1.000 基
	単 価		基		51,727	
	*** X単 - 5号 ***					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
X40014	間接労務費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	間接労務費 鋼製付属設備,,60%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)間接労務費率(Y)	60.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)製作工金額小計(円)	33,787.000円				
K79311	間接労務費					
		0.600	式	33,787	20,272	
	合 計				20,272	算出数量 1.000 式
	単 価				20,272	
	*** X単 - 6号 ***					
X40014	間接労務費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	間接労務費 鋼製付属設備,,60%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)間接労務費率(Y)	60.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)製作工金額小計(円)	51,727.000円				
K79311	間接労務費					
		0.600	式	51,727	31,036	
	合 計				31,036	算出数量 1.000 式
	単 価				31,036	
	*** X単 - 7号 ***					
X40015	工場管理費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	工場管理費 鋼製付属設備,,25%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)工場管理費率(Y)	25.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)工場管理費対象金額小計(円)	54,059.000円				
K79331	工場管理費					
		0.250	式	54,059	13,515	
	合 計				13,515	算出数量 1.000 式
	単 価		式		13,515	
	*** X単 - 8号 ***					
X40015	工場管理費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	工場管理費 鋼製付属設備,,25%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	鋼製付属設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)工場管理費率(Y)	25.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)工場管理費対象金額小計(円)	82,763.000円				
K79331	工場管理費					
		0.250	式	82,763	20,691	
	合 計				20,691	算出数量 1.000 式
	単 価		式		20,691	
	*** X単 - 9号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	2.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	3,013,754.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.020	式	3,013,754	60,275	
	合 計				60,275	算出数量 1.000 式
	単 価		式		60,275	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** X単 - 10号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付補助材料費率(Y)	用排水ポンプ設備 2.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付材料費対象金額小計(円)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79391	据付補助材料費	461,326.000円				
		0.020	式	461,326	9,227	
	合 計				9,227	算出数量 1.000 式
	単 価		式		9,227	
	*** X単 - 11号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 鋼製付属設備,,1%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付補助材料費率(Y)	鋼製付属設備 1.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付材料費対象金額小計(円)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79391	据付補助材料費	17,818.000円				
		0.010	式	17,818	178	
	合 計				178	算出数量 1.000 式
	単 価		式		178	
	*** X単 - 12号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付補助材料費率(Y)	用排水ポンプ設備 2.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付材料費対象金額小計(円)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79391	据付補助材料費	1,936,206.000円				
		0.020	式	1,936,206	38,724	
	合 計				38,724	算出数量 1.000 式
	単 価		式		38,724	
	*** X単 - 13号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付補助材料費率(Y)	用排水ポンプ設備 2.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付材料費対象金額小計(円)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79391	据付補助材料費	134,400.000円				
		0.020	式	134,400	2,688	
	合 計				2,688	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,688	
	*** X単 - 14号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付) 用排水ポンプ設備,,2%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分 2)据付補助材料費率(Y)	用排水ポンプ設備 2.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称 4)据付材料費対象金額小計(円)			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79391	据付補助材料費	297,555.000円				
		0.020	式	297,555	5,951	

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	合 計				5,951	算出数量 1.000 式
	単 価		式		5,951	
	*** X単 - 15号 ***					
X41002	補助材料費(据付)		式		1.000	歩A 当たり算出
	補助材料費(据付)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	銅製付属設備,,1%			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	銅製付属設備		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)据付補助材料費率(Y)	1.000%				
	3)工種区分の名称					
	4)据付材料費対象金額小計(円)	29,377.000円				
K79391	据付補助材料費					
		0.010	式	29,377	294	
	合 計				294	算出数量 1.000 式
	単 価		式		294	
	*** X単 - 16号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),低圧受電,SGP管,0kW,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)原動機種別	電動機駆動				
	3)ポンプ形式	横軸(渦巻)				
	4)受電区別	低圧受電				
	5)管種区分	SGP管				
	6)原動機出力	0.000kW				
	8)据付材料費率(X)	2.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	3,013,754.000円				
K79371	据付材料費					
		0.270	式	3,013,754	813,714	
	合 計				813,714	算出数量 1.000 式
	単 価		式		813,714	
	*** X単 - 17号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	用排水機付帯設備(受変電設備),,電動機駆動,,低圧受電,,60kW,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	用排水機付帯設備(受変電設備)		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)原動機種別	電動機駆動				
	4)受電区別	低圧受電				
	6)原動機出力	60.000kW				
	8)据付材料費率(X)	0.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	461,326.000円				
K79371	据付材料費					
		0.050	式	461,326	23,066	
	合 計				23,066	算出数量 1.000 式
	単 価		式		23,066	
	*** X単 - 18号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000	歩A 当たり算出
	据付材料費			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	用排水ポンプ設備,,電動機駆動,横軸(渦巻),高圧受電,SGP管,0kW,			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	2)原動機種別	電動機駆動				
	3)ポンプ形式	横軸(渦巻)				
	4)受電区別	高圧受電				
	5)管種区分	SGP管				
	6)原動機出力	0.000kW				
	8)据付材料費率(X)	2.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	1,936,206.000円				

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
K79371	据付材料費	0.470	式	1,936,206	910,017	
	合 計				910,017	算出数量 1.000 式
	単 価		式		910,017	
	*** X単 - 19号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費 その他, 0kW, -			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 工種区分	その他		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	6) 原動機出力	0.000kW		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	7) 形式区分	-		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	8) 据付材料費率(X)	46.000%				
	9) 工種区分の名称					
	10) 据付材料費対象金額小計(円)	134,400.000円				
K79371	据付材料費	0.460	式	134,400	61,824	
	合 計				61,824	算出数量 1.000 式
	単 価		式		61,824	
	*** X単 - 20号 ***					
X41003	据付材料費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付材料費 用排水機付帯設備(受変電設備), , 電動機駆動, , 高圧受電, , 22kW, ,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 工種区分	用排水機付帯設備(受変電設備)		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 原動機種別	電動機駆動		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	4) 受電区別	高圧受電		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	6) 原動機出力	22.000kW				
	8) 据付材料費率(X)	104.000%				
	9) 工種区分の名称					
	10) 据付材料費対象金額小計(円)	297,555.000円				
K79371	据付材料費	1.040	式	297,555	309,457	
	合 計				309,457	算出数量 1.000 式
	単 価		式		309,457	
	*** X単 - 21号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工 架台, 0.1 x 5.0, 0.00, 1 基, 1.00, , 21.2			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	架台		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 適用範囲(ton / 基)	0.1 x 5.0		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) その他の据付工数(人 / t o n)	0.00		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 据付基数	1 基				
	5) 据付数による補正係数(K n)	1.00				
	6) 鋼製付属設備名称					
	7) 据付対象質量(kg/基)	21.200				
R03002	据付工 80%	0.530	人	28,866	15,299	
R01003	普通作業員 20%	0.130	人	19,380	2,519	
	合 計				17,818	算出数量 1.000 基
	単 価		基		17,818	
	*** X単 - 22号 ***					
X41004	鋼製付属設備据付工		基		1.000 基	歩A 当たり算出
	鋼製付属設備据付工 防護柵, 0.1 x 5.0, 0.00, 1 基, 1.00, , 52			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 設備区分	防護柵		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 適用範囲(ton / 基)	0.1 x 5.0		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) その他の据付工数(人 / t o n)	0.00		深夜時間: 0.0	週休: 4週8休以上	
	4) 据付基数	1 基				
	5) 据付数による補正係数(K n)	1.00				
	6) 鋼製付属設備名称					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)据付対象質量(kg/基)	52.000				
R03002	据付工					
	80%	0.870	人	28,866	25,113	
R01003	普通作業員					
	20%	0.220	人	19,380	4,264	
	合 計				29,377	算出数量 1.000 基
	単 価		基		29,377	
	*** X単 - 23号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	59,499.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79411	雑器具損料					
		0.020	式	59,499	1,190	
	合 計				1,190	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,190	
	*** X単 - 24号 ***					
X41005	雑器具損料		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	雑器具損料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)雑器具損料対象金額小計(円)	45,802.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
K79411	雑器具損料					
		0.020	式	45,802	916	
	合 計				916	算出数量 1.000 式
	単 価		式		916	
	*** X単 - 25号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	721,650.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	721,650	1,010,310	
	合 計				1,010,310	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,010,310	
	*** X単 - 26号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	2,008,496.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	2,008,496	2,811,894	
	合 計				2,811,894	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,811,894	
	*** X単 - 27号 ***					

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	161,650.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	161,650	226,310	
	合 計				226,310	算出数量 1.000 式
	単 価		式		226,310	
	*** X単 - 28号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	15,299.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	15,299	21,419	
	合 計				21,419	算出数量 1.000 式
	単 価		式		21,419	
	*** X単 - 29号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	1,154,640.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	1,154,640	1,616,496	
	合 計				1,616,496	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,616,496	
	*** X単 - 30号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	1,290,310.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	1,290,310	1,806,434	
	合 計				1,806,434	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,806,434	
	*** X単 - 31号 ***					
X41006	据付間接費		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	据付間接費 用排水ポンプ設備,,140%			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)工種区分	用排水ポンプ設備		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:4週8休以上	
	4)据付工対象金額(円)	144,330.000				
K79251	据付間接費					
		1.400	式	144,330	202,062	
	合 計				202,062	算出数量 1.000 式
	単 価		式		202,062	

九州農政局

事業名	駅館川農地整備事業
工事名	板場揚水機場・加圧機場改修工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
K96001	横軸片吸込単段渦巻ポンプ φ200×3.645m3/min×30.0m		台	3,150,000		割増等を含まない
K96002	両フランジ短管 SGP、φ200×1.590L、JIS10K		本	254,390		割増等を含まない
K96003	両フランジ曲管 (SGP、90°) φ150×234L-φ150×371L-φ25(ニップル加工)、JIS10K		本	153,190		割増等を含まない
K96004	両フランジ短管 SGP、φ150×776L、JIS10K		本	120,190		割増等を含まない
K96005	両フランジ短管 SGP、90°φ150×234L-φ150×234L、JIS10K		本	110,610		割増等を含まない
K96006	両フランジ短管 SGP、φ150×316L、JIS10K		本	104,400		割増等を含まない
K96007	両フランジ短管 SGP、φ150×1.586L - φ15(ニップル加工)、JIS10K		本	227,730		割増等を含まない
K96008	両フランジ短管 SGP、φ150×681L、JIS10K		本	139,030		割増等を含まない
K96009	両フランジ短管 SGP、φ150×515L、JIS10K		本	135,770		割増等を含まない
K96010	両フランジ片落管 SGP、φ300×φ150×800L、JIS10K		本	277,320		割増等を含まない
K96011	両フランジ短管 SGP、φ300×466L、JIS10K		本	241,610		割増等を含まない
K96012	三フランジT字管 SGP、φ300×800L - φ150×400L、JIS10K		本	566,870		割増等を含まない
K96013	フランジアダプター φ200×300L、JIS10K		本	987,000		割増等を含まない
K96014	ゴム製可とう管 ゴム製、φ200×200L 偏心量20mm		本	269,200		割増等を含まない
K96015	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L 偏心量20mm		本	183,900		割増等を含まない
K96016	逆流防止弁 スイング式急閉型逆止弁φ150mm		台	629,100		割増等を含まない
K96017	吐出弁 外ねじ式電動仕切弁φ150mm		台	2,890,000		割増等を含まない
K96018	流量遮断弁 (吸込側) 外ねじ式手動仕切弁φ200mm		台	571,730		割増等を含まない
K96019	Uボルト SUS304 M20 200A		本	10,300		割増等を含まない
K96020	Uボルト SUS304 M16 150A		本	5,340		割増等を含まない
K96021	三相かご形誘導電動機 400V、30kW		台	1,520,000		割増等を含まない
K96022	真空ポンプ 水封式真空ポンプφ20mm		式	400,000		割増等を含まない
K96023	揚水ポンプ盤 屋内鋼板製閉鎖自立形		面	7,300,000		割増等を含まない
K96024	電極式水位計 電極式水位計 接点数3点+1F		台	45,000		割増等を含まない
K96025	電極式水位計 電極式水位計 接点数4点+1F		台	54,000		割増等を含まない
K96026	横軸片吸込多段渦巻ポンプ φ65×0.363m3/min×60.8m		台	1,660,000		割増等を含まない
K96027	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×146L - φ65×287L、JIS10K		本	92,750		割増等を含まない
K96028	フランジアダプター φ65×500L、JIS10K		本	719,000		割増等を含まない
K96029	両フランジ短管 SGP、φ65×1.750L、JIS10K		本	129,100		割増等を含まない
K96030	両フランジ短管 SGP、φ65×1.430L、JIS10K		本	122,210		割増等を含まない
K96031	両フランジ短管 SGP、φ65×283L、JIS10K		本	63,560		割増等を含まない
K96032	両フランジ短管 SGP、φ65×623L、JIS10K		本	73,170		割増等を含まない
K96033	両フランジ曲管 SGP、90°φ65×297L - φ65×297L、JIS10K		本	95,990		割増等を含まない
K96034	両フランジ片落管 SGP、150φ×φ65×390L、JIS10K		本	148,970		割増等を含まない
K96035	三フランジT字管 SGP、150φ×380L - φ150φ×190L、JIS10K		本	201,980		割増等を含まない
K96036	両フランジ短管 SGP、φ150×462L、JIS10K		本	111,000		割増等を含まない
K96037	両フランジ曲管 SGP、90°φ150×348L - φ150×348L、JIS10K		本	178,960		割増等を含まない
K96038	両フランジ短管 SGP、φ150×534L、JIS10K		本	114,000		割増等を含まない
K96039	三フランジT字管 SGP、φ150×1,402L - φ50×190L、JIS10K		本	216,300		割増等を含まない
K96040	片フランジ短管 SGP、φ50×1449L、JIS10K		本	60,400		割増等を含まない
K96041	ゴム製可とう管 ゴム製、φ65×150L、偏心量 mm		本	111,300		割増等を含まない
K96042	ゴム製可とう管 ゴム製、φ150×200L、偏心量 mm		本	183,900		割増等を含まない
K96043	フランジ接合用ボルト・ナット(SUS)・ワッシャー 50mm用、1.0MPa(10K)GFがスケット1号		組	3,340		割増等を含まない

九州農政局

令和5年度 駅館川農地整備事業

板場揚水機場・加圧機場改修工事

特 別 仕 様 書

九州農政局駅館川農地整備事業所

第1章 総 則

令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下、「共通仕様書（施）」という。）及び「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書（土）」という。）に基づいて実施する。

同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

なお、この特別仕様書の「第10章 設計」から「第13章 電気設備」に記載の機器仕様は、板場揚水機場のみを記載しており、板場加圧機場については別添「板場加圧機場編」によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目 的

本工事は、国営駅館川土地改良事業計画に基づき板場揚水機場及び板場加圧機場のポンプ設備の撤去及び更新を行うものである。

2. 工事場所

大分県宇佐市安心院町板場地内

3. 工事概要

この工事は、板場揚水機場ポンプ設備、板場加圧機場ポンプ設備及びその他付帯設備の撤去及び製作据付工事で、その概要は次のとおりである。

（1）板場揚水機場（更新）

- | | |
|--------------|---------|
| 1) 主ポンプ設備 | |
| 横軸片吸込単段渦巻ポンプ | 口径200mm |
| | 2台 |
| 2) 吸吐出管類 | 1式 |
| 3) 弁 類 | 1式 |
| 4) 原 動 機 | 1式 |
| 5) 操 作 設 備 | 1式 |
| 6) 計 装 設 備 | 1式 |
| 7) 予備品・付属品 | 1式 |

（2）板場加圧機場（更新）

- | | |
|--------------|--------|
| 1) 主ポンプ設備 | |
| 横軸片吸込多段渦巻ポンプ | 口径65mm |
| | 2台 |
| 2) 吸吐出管類 | 1式 |
| 3) 弁 類 | 1式 |
| 4) 原 動 機 | 1式 |
| 5) 受 電 設 備 | 1式 |
| 6) 操 作 設 備 | 1式 |
| 7) 計 装 設 備 | 1式 |
| 8) 予備品・付属品 | 1式 |

（3）板場揚水機場（撤去）

- | | |
|--------------|---------|
| 1) 主ポンプ設備 | |
| 横軸片吸込単段渦巻ポンプ | 口径200mm |
| | 2台 |
| 2) 吸吐出管類 | 1式 |
| 3) 弁 類 | 1式 |
| 4) 原 動 機 | 1式 |
| 5) 操 作 設 備 | 1式 |
| 6) 計 装 設 備 | 1式 |

（4）板場加圧機場（撤去）

- | | |
|--------------|--------|
| 1) 主ポンプ設備 | |
| 横軸片吸込多段渦巻ポンプ | 口径80mm |
| | 2台 |

横軸片吸込多段渦巻ポンプ	口径 200 mm	1 台
2) 吸吐出管類		1 式
3) 弁 類		1 式
4) 原 動 機		1 式
5) 受 電 設 備		1 式
6) 操 作 設 備		1 式
7) 計 装 設 備		1 式

4. 工事数量

別紙ー1「工事数量表」のほか、本仕様書及び別添板場加圧機場編の第11章構造及び製作、第13章電気通信設備に示すとおりである。

5. 施工範囲

(1) 本工事の施工範囲は、第2章3 工事概要に示す既設設備の撤去、設計図書に示す設備の設計、製作、輸送、据付及び総合試運転調整までの一切とする。

(2) 次に示すものは本工事の範囲外とする。

1) 資機材の現場搬入道路の設置及び補修工事

第3章 施工条件

1. 工程制限

撤去及び据付工事の期間については、監督職員と協議するものとする。

2. 部分使用

本工事は、工事引き渡し前に工事請負契約書第34条により、次について部分使用する。

(1) 部分使用範囲： ポンプ設備、受電設備、操作設備、計装設備

(2) 目 的： かんがい

(3) 部分使用期間： 部分使用期間については、監督職員と協議するものとする。

3. 工事期間中の休業日

工事期間中の休業日は次のとおりとする。

(1) 工場製作の工事期間には、休日等4週8休を見込んでいる。

(2) 現場据付の工事期間には雨天、休日等18日を見込んでいる。(なお、休日等は土曜日、日曜日、祝日、年末年始休暇である。)

4. 施工しない日

原則、土曜日及び日曜日、大型連休(5月3日～5月6日)、夏期休暇(8月13日～8月15日)、年末年始休暇(12月29日～1月3日)。

ただし、週休2日の取得に要する費用の計上の試行工事のうち週休2日の実施を取り組む工事については、提出する実施計画書によるものとする。

なお、冬期間の気象条件等により上記の工事を施工しない日においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

5. 工事を施工しない時間帯

原則、平日の午後6時から午前8時まで。

なお、気象条件等により上記の工事を施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

6. 現場技術員

本工事は、共通仕様書(施)第1章1-1-11に規定している現場技術員を配置する予定としている。氏名等については、別に通知する。

第4章 現場条件

1. 関連工事等

受注者は、次に示す隣接工事、又は関連工事の受注者と相互に協力し、施工しなければならない。

(1) 板場幹線水路工事（仮称）

（令和6年7月～令和8年3月）

2. 既設設備との受渡条件

本工事で既設設備等に接続する内容は次のとおりである。

(1) 本ポンプ場の電気設備は、電気事業者6600V（三相、3線、60Hz）で受電するものとする。

なお、九州電力株式会社との責任分界点は、引込第1柱に設置する開閉器の一次側接続点とする。

3. 搬入路

現場への搬入路は、4t車の進入が可能である。

4. 第三者に対する措置

(1) 保安対策

本工事における交通誘導員は計上していないが、現地の交通状況等により必要な場合は、監督職員と協議するものとする。この場合は、契約変更の対象とする。

(2) その他

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

5. 関係機関との調整

受注者は、下記申請書等の作成並びに調整を行うものとする。

(1) 電力使用申込等に必要な資料の作成及び調整等を行うものとする。

(2) その他必要なもの。

(3) ポンプ設備の撤去・据付時に伴う、断水実施日及び期間については、施設管理者である安心院土地改良区と協議のうえ決定するものとするが、事前に確認すること。

第5章 提出図書等

1. 承諾図書

共通仕様書（施）第1章1-1-6に示す実施仕様書・計算書及び詳細図の提出は、監督職員と協議して定めた期間内に承諾図書を監督職員に提出するものとする。

また、承諾・不承諾は提出があった日から10日以内に文書で通知するものとする。

2. 施工図

受注者は、施工図が第三者の有する著作権を侵害し、発注者が著作権法に従い第三者に損害の回復等の処置を講じなければならないときは、発注者にかわり、その損害を負担し、又は回復等の処置を講ずるものとする。

第6章 仮 設

1. 工事用電力

据付工事に使用する電力設備及び電気料金は受注者の負担とする。

2. 発生材仮置場

本工事により撤去した機器等の持ち込み場所については、別添図面に示す箇所とし、その名称については次のとおりである。

名称	地先名	摘要
津房農村公園	宇佐市安心院町六郎丸地内	ポンプ設備等

第7章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している工事用地及び工事施工上必要な用地（以下、「工事用地等」という。）は、板場揚水機場及び板場加圧機場の敷地内とする。

2. 工事用地等の使用

工事用地等以外の用地が、受注者の都合により必要となった場合は、一切を受注者の責任により処理するものとする。

第8章 貸与する資料等

本工事の設計・施工において、関連する次の資料は貸与する。

- (1) 資 料 名 令和元年度 駅館川農地整備事業 板場ファームpond他実施設計業務報告書
令和元年度 駅館川農地整備事業 板場加圧機場実施設計業務報告書
令和5年度 駅館川農地整備事業 加圧機場吸水槽等実施設計業務
- (2) 貸与期間 工事契約から工事完成まで
- (3) 返納場所 九州農政局 駅館川農地整備事業所
- (4) 貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。

第9章 試運転調整

本工事の試運転調整に要する電力費は受注者において負担する。

なお、試運転調整実施に当たっては、事前に詳細な実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得るものとする。

※本編の第10章 設 計 ～ 第13章 電気通信設備については、板場揚水機場の設計諸元及び機器仕様を記載しており、板場加圧機場については、別添の「板場加圧機場編」によるものとする。

第10章 設 計

1. 一般事項

- (1) 受注者は、本章に示す設計条件等に基づき設計図書及び第8章の貸与する資料等について照査し、設備の製造設計を行うものとする。
- (2) 受注者は、施工前及び施工途中において工事請負契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書及び第8章の貸与する資料等の照査を行い、該当する事実がある場合は、監督職員に確認を求めなければならない。
- (3) 土地改良事業計画設計基準、関係する諸基準及び規格を遵守し、設計条件及び設置条件に対して十分な強度、性能及び機能を有するものとする。
- (4) 耐久性及び安全性ならびに維持管理を考慮した構造とする。
- (5) 運転が確実で操作の容易なものとする。
- (6) 設計、製作、据付に当たって特許等を使用する場合はその詳細を明記するものとする。

2. 設計諸元

本ポンプ設備計画は、次の条件により設計するものとする。

- (1) 計画吐水量 $Q=7.29\text{m}^3/\text{min}$ ($3.645\text{m}^3/\text{min}/\text{台} \times 2\text{台}$)
 $=0.1215\text{m}^3/\text{s}$ ($0.06075\text{m}^3/\text{s}/\text{台} \times 2\text{台}$)
- (2) 吸水位、吐水位及び実揚程

項 目	吸込水位	吐出し水位
計 画	E. L299.50m	E. L323.60m
最 高	E. L301.00m	E. L323.60m

最 低	E. L299. 50m	E. L322. 50m
吐水槽流入管標高	3 2 2. 9 5 m	
取水路損失水頭	0. 1 7 m	
送水路損失水頭	2. 6 5 m	
ポンプ廻り損失水頭	3. 0 0 m	

(3) 周囲条件

気 温	－ 1 0℃～ 4 0℃
湿 度	5 %～ 9 0 %
水 質	河川水
騒音規制値	該当なし

第 1 1 章 構造及び製作

1. 一般事項

- (1) 本設備の製作に必要な機器及び材料は、共通仕様書（施）第 2 章「機器及び材料」及び第 6 章「用排水ポンプ設備」によるものとする。
- (2) 本設備の製作は、共通仕様書（施）第 3 章「共通施工」及び第 6 章「用排水ポンプ設備」によるものとする。
- (3) 本設備は、共通仕様書（施）第 6 章「用排水ポンプ設備」によるものとするが、受注者の新技術及び新製品等があれば提案を行うことが可能である。
- (4) ポンプ主要部（主軸、インペラ、ケーシング）は運転開始から長期の運転に耐えうる構造とすること。

2. 揚水ポンプ設備

(1) 構造一般

- 1) ポンプ及び吸吐出管の接合はフランジ継手とし、分解組立が容易な構造とする。
- 2) 主ポンプ設備は、偏流や旋回流が生じないもので、振動、騒音が少なく円滑に運転ができるものとする。
- 3) 主ポンプの構造は、その用途に適し、連続運転に耐える堅牢なもので、有害な空気流入などの現象が発生しないものとする。
また、点検等が容易なものでなければならない。

(2) 機器仕様

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 1) 形 式 | 横軸片吸込単段渦巻ポンプ |
| 2) 口 径 | 吸込φ 2 0 0 mm、吐出φ 1 5 0 mm |
| 3) 台 数 | 2 台 |
| 4) 計画吐出し量 | 3. 6 4 5 m ³ /min/台程度 |
| 5) 全 揚 程 | 2 9. 9 2 m以上 |
| 6) ポンプ効率 | 7 5 %以上 |
| 7) 回 転 速 度 | 1, 7 5 0 min ⁻¹ 程度 |
| 8) 駆 動 方 式 | 原動機直結形 |
| 9) 吸 水 条 件 | 吸込み |

(3) 使用材料

- | | |
|----------|-----------------|
| 1) ケーシング | FC 2 0 0 同等品以上 |
| 2) 羽 根 車 | CAC 4 0 2 同等品以上 |
| 3) 主 軸 | S 3 5 C 3 同等品以上 |
| 4) 架 台 | SS 4 0 0 同等品以上 |

(4) 付属品（ポンプ 1 台毎）

- | | |
|----------|-----|
| 1) 共通ベース | 1 式 |
| 2) 基礎ボルト | 1 式 |
| 3) 圧 力 計 | 1 式 |
| 4) 連 成 計 | 1 式 |

- | | |
|----------------|-------------------|
| 5) ゲージスタンド、コック | 1 式 |
| 6) 軸継手及びカバー | 1 式 |
| 7) 満水検知器 | 1 個 |
| 8) 吸気用電動弁ユニット | 1 組 (バイパス付き) |
| 9) 空 気 弁 | 1 個 (25A、配管頂部に設置) |
| 10) 分解組立工 | 1 組 (全台で 1 組) |
| 11) その他必要品 | 1 式 |
| (5) 予備品 | |
| 1) グランドパッキン | 2 台 |
| 2) その他必要なもの | 1 式 |

3. 原動機

原動機は主ポンプを駆動するもので、ポンプの性能特性に適したものとする。

(1) 原動機本体

1) 機器仕様

- | | |
|-----------|---------------------------|
| ① 形 式 | かご形三相誘導原動機 |
| ② 出 力 | 3 0 kW |
| ③ 台 数 | 2 台 |
| ④ 回 転 数 | 1 7 5 0 min ⁻¹ |
| ⑤ 極 数 | 4 P |
| ⑥ 電 圧 | 4 0 0 V |
| ⑦ 周 波 数 | 6 0 Hz |
| ⑧ 始 動 方 式 | スターデルタ方式 |
| ⑨ 伝 達 方 式 | 原動機直結 |

2) 付属品

- | | |
|------------|-----|
| ① 共通ベース | 1 式 |
| ② 基礎ボルトナット | 1 式 |
| ③ ソールプレート | 1 式 |
| ④ その他必要なもの | 1 式 |

4. 吸吐出管類

吸吐出管は配管用炭素鋼管 (SGP) とし、接合方法はフランジ接合とする。

なお、吐出管は動水圧等圧力に対し安全な構造とする。

(1) 吸水管

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1) 管 種 | 配管用炭素鋼管 (SGP) |
| 2) 口 径 | 2 0 0 mm |
| 3) 数 量 | 1 式 |
| 4) フランジ規格 | J I S B 2 0 6 2 (1. 0 MPa) |

(2) 吐出管

- | | |
|-----------|----------------------------|
| 1) 管 種 | 配管用炭素鋼管 (SGP) |
| 2) 口 径 | 1 5 0 mm・3 0 0 mm |
| 3) 数 量 | 1 式 |
| 4) フランジ規格 | J I S B 2 0 6 2 (1. 0 MPa) |

(3) 伸縮可とう管

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| 1) 管 種 | ゴム製可とう管 |
| 2) 口 径 | 1 5 0 mm・2 0 0 mm |
| 3) 偏 心 量 | 2 0 mm |
| 3) 数 量 | 1 式 |
| 4) フランジ規格 | J I S B 2 0 6 2 (1. 0 MPa)、SS 同等以上 |

(4) フランジアダプター

- | | |
|------------|----------|
| 1) 口 径 | 2 0 0 mm |
| 2) 面 間 寸 法 | 3 0 0 mm |
| 3) 数 量 | 2 台 |

- 4) フランジ規格 J I S 1 0 K
- (5) 配管用フランジ継手材
- 1) 継手部口径 1 5 0 ~ 3 0 0 mm
- 2) ボルト材質 ステンレス製
- 3) パッキン仕様 材 質 : 合成ゴム製
ボルト穴 : J I S B 2 2 2 0 (1 . 0 MPa) に準拠

4) 数 量

口 径	1 5 0 mm	2 0 0 mm	3 0 0 mm
数 量	2 5 組	1 0 組	3 組

5. 弁類

弁類は、逆流防止、流水遮断を行う事を目的に設置するもので現場条件、使用目的にあった構造及び性能を有する弁を選択するものとする。

(1) 逆止弁

1) 機器仕様

- ① 形 式 スイング式急閉型逆止弁 (無送水検知器付)
- ② 口 径 ϕ 1 5 0 mm
- ③ 台 数 2 台
- ④ 使 用 圧 力 約 0 . 3 MPa
- ⑤ フランジ規格 J I S B 2 2 2 0 (1 . 0 MPa)

2) 使用材料

- ① 弁 体 F C 2 0 0 同等品以上
- ② 弁 箱 F C 2 0 0 同等品以上
- ③ 弁 棒 S U S 3 0 4 同等品以上

3) 付 属 品

- ① 無送水検知器 1 式
- ② その他必要なもの 1 式

4) 塗装仕様

メーカー標準塗装

(2) 流量調整弁 (吐出側)

1) 機器仕様

- ① 形 式 外ねじ式電動仕切弁
- ② 口 径 ϕ 1 5 0 mm
- ③ 台 数 2 台
- ④ 使 用 圧 力 約 0 . 3 MPa
- ⑤ フランジ規格 J I S B 2 2 2 0 (1 . 0 MPa)
- ⑥ 駆 動 方 式 電動式 (手動開閉機構付) 0 . 2 kW、2 0 0 V
- ⑦ 開 閉 速 度 0 . 2 m / min 程度

2) 使用材料

- ① 弁 体 F C 2 0 0 同等品以上
- ② 弁 箱 F C 2 0 0 同等品以上
- ③ 弁 棒 S U S 4 0 3 同等品以上

3) 付 属 品

- ① その他必要なもの 1 式

(3) 流水遮断弁 (吸込側)

1) 機器仕様

- ① 形 式 外ねじ式手動仕切弁
- ② 口 径 ϕ 2 0 0 mm
- ③ 台 数 2 台
- ④ 使 用 圧 力 約 0 . 0 1 MPa
- ⑤ 規 格 J I S B 2 2 2 0 (1 . 0 MPa)
- ⑥ 駆 動 方 式 手動式

2) 使用材料

- ① 弁 体 F C 2 0 0 同等品以上

- | | | |
|-----|---|-------------|
| ② 弁 | 箱 | FC200同等品以上 |
| ③ 弁 | 棒 | SUS403同等品以上 |

3) 付 属 品

- | | |
|------------|-----|
| ① その他必要なもの | 1 式 |
|------------|-----|

6. 系統（補助）機械設備

(1) 満水（呼水）系統設備

本設備は、主ポンプ運転前にケーシング内を呼水で満水にする為に必要な設備である。

1) 真空ポンプ

- | | | |
|---------|---|-------------------------|
| ① 形 | 式 | 水封式真空ポンプ |
| ② 口 | 径 | φ 20mm |
| ③ 台 | 数 | 1 台 |
| ④ 最大空気量 | | 0.28m ³ /min |
| ⑤ 最大真空度 | | 約75kPa |
| ⑥ 原動機規格 | | かご形三相誘導原動機 0.75kW、200V |
| ⑦ 制御方式 | | 直入方式 |
| ⑧ 伝達方式 | | 原動機直結 |

2) 使用材料

- | | |
|---------|-------------|
| ① ケーシング | FC200同等品以上 |
| ② 羽根車 | CAC402同等品以上 |
| ③ 主 軸 | S35C同等品以上 |

3) 付属品

- | | |
|-------------------|----------|
| ① 補水槽（ボールタップ、電極付） | 1 基（全台で） |
| ② 共通ベース | 1 式 |
| ③ 基礎ボルトナット | 1 式 |
| ④ 真空計（コック付） | 1 式 |
| ⑤ 分解組立工具（全台で） | 1 組 |
| ⑥ その他必要なもの | 1 式 |

第12章 運転操作・制御方式

1. 運転管理

機側（ポンプ場）における運転管理の内容は別紙－2-1「管理項目表」のとおりとする。
信号等情報の受け渡し方法は、次による。

- | | | |
|--------------|----------|---------------|
| (1) アナログ計測信号 | (水位計) | DC4～20mA |
| (2) 制 御 信 号 | (電極水位信号) | AC8V、AC1mA 以下 |

2. 運転操作

ポンプ運転操作の内容は、別紙－3-1「運転操作要領」のとおりとする。

第13章 電気通信設備

1. 一般事項

- (1) 高低圧動力設備に関する一般仕様は、「電気設備標準機器仕様書」（令和元年7月 農林水産省農村振興局）に準ずるものとする。
各設備、機器、器具毎の仕様、適用規格等（JIS、JEC、JEM等）は、共通仕様書（施）及び関係諸基準に準ずるものとする。
- (2) 使用する機器、器具等は日本国内で調達可能なものとする。
- (3) 外部から引込み又は引出す電源線・信号線等の接続部には、SPD装置等を設置し雷害対策を行うものとする。

2. 設備概要

本ポンプ場の電気設備は、電気事業者6600V（三相3線、60Hz）で受電した電力を各負荷

設備に供給又は配電する設備である。

3. 操作設備

(1) 揚水ポンプ盤

1) 構 造	屋内鋼板製閉鎖自立形
2) 規 格	J E M 1 2 6 5 C X 形
3) 概 略 寸 法	幅 1 0 0 0 × 高 2 3 5 0 × 奥 6 0 0
4) 面 数	1 面
5) 盤面取付器具	
① 名 称 銘 板	1 式
② 交 流 電 流 計	2 個
③ 交 流 電 圧 計	3 個
④ 吐出弁開度計	2 個
⑤ 運 転 時 間 計	2 個
⑥ 切 換 開 閉 器	2 個
⑦ 操 作 開 閉 器	8 個
⑧ 押 釦 開 閉 器	3 個
⑨ 集合表示灯及び信号灯	1 式
⑩ その他必要なもの	1 式
6) 盤内取付機器 (1 面当たり)	
① 配線用遮断器 3P225AF	1 台
② 配線用遮断器 3P 50AF	2 台
③ 配線用遮断器 2P 30AF	4 台
④ 漏 電 遮 断 器 3P225Af	2 台
⑤ 漏 電 遮 断 器 3P 50AF	1 台
⑥ 漏 電 遮 断 器 3P 30AF	2 台
⑦ 3 相 変 圧 器 5kVA 440V/210V	1 台
⑧ 単 相 変 圧 器 15kVA 440V/105V	1 台
⑨ 零 相 変 流 器	1 式
⑩ 3 要素継電器	2 個
⑪ 進相コンデンサ 200 μ F	2 台
⑫ 進相コンデンサ 50 μ F	1 台
⑬ 進相コンデンサ 15 μ F	2 台
⑭ その他必要なもの	1 式

4. 計装機器

水位計を揚水機場の吸水槽と加圧機場の吐水槽 (吸水槽) に設置する。

(1) 吸水槽水位計

1) 形 式	電極式
2) 出 力 信 号	接点
3) 測 定 範 囲	制限なし
4) 電 源	A C 1 0 0 V (電極間 A C 8 V)
5) 数 量	1 台 (防波管含む)
6) 接 点 数	3 点 + コモン

(2) 吐水槽水位計

1) 形 式	電極式
2) 出 力 信 号	接点
3) 測 定 範 囲	制限なし
4) 電 源	A C 1 0 0 V (電極間 A C 8 V)
5) 数 量	1 台 (防波管含む)
6) 接 点 数	4 点 + コモン

第14章 塗 装

1. 一般事項

- (1) 外注品の塗装仕様についてはメーカー標準仕様とする。
なお、電気盤の塗装色は、5Y7/1 とする。
- (2) 塗装は各部の塗装仕様により施工するものとし、搬入据付等により塗膜の損傷が生じた場合は正規の塗装と同等以上の補修を行い仕上げるものとする。

2. 施工方法

- (1) 塗装作業は、鋼材表面の素地調整を十分に行った後に実施し、一次プライマー及び各層の塗り重ねは塗装系に応じた塗装間隔を守り、各層毎に色分けを行い施工するものとする。
- (2) 現場溶接部及び工場での塗り残し部の塗装、現場補修等を行い、塗装を仕上げるものとする。

3. 塗装仕様

(1) ポンプ及び吸吐出管の屋内露出部

施工場所	工程	塗料等	標準膜厚	塗色
工場	素地調整	1 種ケレン		
	第 1 層	鉛・クロムフリー錆止ペイント	35 μ m	メーカー標準
	第 2 層	合成樹脂調合ペイント 2 種(中塗用)	30 μ m	
	第 3 層	合成樹脂調合ペイント 2 種(上塗用)	25 μ m	

(2) ポンプ及び吸吐出管の屋外露出部

施工場所	工程	塗料等	標準膜厚	塗色
工場	素地調整	1 種ケレン		
	第 1 層	エポキシプライマー又はポリウレタンプライマー	2.0mm 以上	
		ポリウレタン被覆		

(3) ポンプ内面及び吸吐出管の接水部

施工場所	工程	塗料等	標準膜厚	塗色
工場	素地調整	1 種ケレン		
	第 1 層	液状エポキシ樹脂塗料	80 μ m	メーカー標準
	第 2 層	液状エポキシ樹脂塗料	80 μ m	メーカー標準

(4) 場内小配管

施工場所	工程	塗料等	標準膜厚
現場	素地調整	3 種ケレン	
	第 1 層	鉛・クロムフリー錆止ペイント	35 μ m
	第 2 層	合成樹脂調合ペイント 2 種(上塗用)	25 μ m

第15章 撤去・据付

受注者は設計変更が生じ、契約変更に必要な測量・設計図書の作成を監督職員から指示された場合は、それに応ずるものとする。

なお、その経費については別途協議するものとする。

1. 一般事項

据付は、共通仕様書（施）第3章第7節から第13節及び第6章第12節によるものとし、特記及び追加事項は次によるものとする。

2. 据付基準点

本工事の据付基準点は、図面に示す KBM. 1-1 (H=301. 486m)、KBM. 2 (H=319. 710m)、KBM. 3 (H=322. 727m) を使用するものとする。

なお、基準点等の位置データは、測地成果 2 0 0 0 に対応したものである。

3. 既設設備の撤去にあたっては、既設構造物に損傷を与えないように留意するものとする。

4. 機械設備

- (1) ポンプ設備の据付は、あらかじめ既設構造物の位置、寸法、高さ等を計測し、据付基準線を定め所定の位置に水平、垂直の芯出しを行いアンカーボルト等により確実に取付るものとする。
- (2) 設備の据付に重機械を使用する場合は、既設構造物に損傷を与えないように留意するものとする。
- (3) 小配管は保守点検が容易に行えるよう配慮するものとし、必要に応じてフランジ接合を考慮するものとする。
- (4) 現場据付にあたり、施工後検査困難となる箇所は、予め監督職員の確認を受けた後、施工しなければならない。
- (5) ポンプ設備、補機設備、付帯設備を含めたすべての設備に使用するアンカーボルトについて、耐震計算書を作成し、監督職員の承諾を得るものとする。

5. 天井クレーン設備

撤去及び据付には、以下の天井クレーン設備の使用が可能である。

なお、使用の際には発注者に使用届けを提出するものとする。

板場揚水機場 天井クレーン (既設) : 定格荷重 1. 0 t

板場加圧機場 天井クレーン (既設) : 定格荷重 1. 0 t

6. 電気設備

- (1) 電気設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮するものとする。
- (2) 機器等の据付は、地震時における水平移動・転倒等の事故を防止するため、法令・基準等に準拠した耐震計算を行い、監督職員の承諾を受け施工するものとする。
なお、耐震クラスは「電気設備計画設計技術指針 (高低圧編)」に示す A クラス以上とする。
- (3) 電線等は、負荷等に対して適切な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、または、強い張力などを与えないように慎重に入線及び配線を行う。
また、端末には適当な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、名札等により判別可能な状態で配線するものとする。
- (4) 電線等を地中埋設する場合は、その位置が明確になるようにしなければならない。
- (5) 電気設備を固定するアンカーボルトに、あと施工アンカーを使用する場合は、おねじ形の金属拡張アンカー又は接着系アンカーを使用するものとする。
なお、めねじ形の金属拡張アンカーは使用しないものとする。

7. 据付材料

本工事で据付時に使用する主要材料は、共通仕様書 (施) 第 2 章によるものとし、特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(1) 規格及び品質

本工事で据付時に使用する主要材料の規格及び品質は下記によるものとする。

1) コンクリート

コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、種類は次のとおりとする。

種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (c m)	粗骨材の最 大寸法(mm)	W/C (%)	セメント の 種 類	使用目的
鉄筋コン クリート	21	18	20	65 以下	普通	壁貫通部コンクリート
鉄筋コン クリート	21	12	20	65 以下	B B	シンダーコンクリート ・圧力タンク基礎 水槽壁貫通部コンクリ ート

※粗骨材最大寸法 2 5 mm は、地域的に骨材の入手が困難な場合 2 0 mm の使用を可能とする。

(2) 見本又は資料の提出

下記に示す据付材料は、使用前に下記の資料を監督職員に提出し承諾を得た後に使用するものとする。

据 付 材 料 名	提 出 資 料
コンクリート	配合計画書・試験成績書
小配管類	カタログ、試験成績書等
電線及び電線管等	カタログ等
アンカーボルト	カタログ、試験成績書

8. 特定建設資材の分別解体等

本工事における特定建設資材の工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法は、次のとおりである。

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (ポンプ設備、電気設備 撤去)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

第16章 試験及び検査

1. 検測又は確認（施工段階確認）

(1) 本工事の施工段階は、下表に示すとおりである。

ただし、確認時期・頻度については、監督職員の指示により変更する場合がある。

1) 施設機械工事

工 種	確認内容		確認時期	遠隔 確認	備考
1. ポンプ設備	出来形 管理	1. 寸法 (1) 外形数法 (2) 羽根車とケーシングのクリアランス	工場製作時		
2. 主原動機		1. 寸法 (1) 外形寸法 (2) 外観構造			
1. 共通 (1) ポンプベース		1. 寸法 (1) 中心のずれ (2) 高さの精度 (3) 水平度	据付時		
(2) 主ポンプ羽根車		1. 寸法 (1) ケーシングとのクリアランス			

(3) カップリング 芯だし (ポンプ 原動機)		1. 寸法 (1) 芯ずれ (2) 面振れ			
1. 主ポンプ	品質 管理	1. 性能試験 2. 耐圧試験 (水圧)	工場製作時		
1. 総合試運転管理		1. 起動試験 2. 始動停止条件 3. 保護装置	据付時		

2) 電気設備工事

工 種	確認内容		確認時期	遠隔 確認	備考
1. 配電盤類 (1) 高圧閉鎖配電盤 (2) 低圧閉鎖配電盤 (3) 継電器盤 (4) 操作盤	出来 形 管 理	1. 据付外観 (1) 据付状態	据付時		
1. 配電盤類 (1) 高圧閉鎖配電盤 (2) 低圧閉鎖配電盤 (3) 継電器盤 (4) 操作盤	品質 管理	1. 機構動作試験 2. シーケンス試験 3. 商用周波耐電圧試験	工場製作時		
1. 配電盤類 (1) 高圧閉鎖配電盤 (2) 低圧閉鎖配電盤 (3) 継電器盤 (4) 操作盤		1. 機構動作試験 2. シーケンス試験	据付時		
2. 試験		1. 絶縁抵抗試験 2. 絶縁耐力試験 3. 接地抵抗測定 4. 総合試運転			

- (2) (1) の 1) の表に示す以外の工種は、自主検査記録を確認する場合があるので、監督職員が求めた場合、これに応じなければならない。
- (3) 工場で行う施工段階確認は、日本国内の工場で行うものとする。
- (4) 低入札価格調査制度における調査対象工事の場合における重点的に確認すべき事項については、工事契約後において受発注者間で協議するものとする。

2. 既済部分検査

受注者は、既済部分検査により確認した出来形部分の引き渡しは行わないものとし、引き渡しまで善良な管理を行うものとする。

第17章 施工管理等

1. 主任技術者等の資格

主任技術者等の資格は、入札説明書による。

2. 施工管理

施工管理は、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等施工管理基準」及び共通仕様書（施）に

よる。なお、これらに定められていない事項については、受注者の基準によるが、この場合はあらかじめ監督職員の承諾を得るものとする。

3. 通水試験等

受注者は、部分使用開始前に発注者が行う通水試験に立ち会うものとする。

なお、通水試験において受注者の責任に起因する異常が認められた場合は、受注者の責任において処理するものとする。

4. 工事写真における黑板情報の電子化

黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得たうえで黑板情報の電子化を行うことができる。黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下「機器等」という。)は、「施設機械工事等施工管理基準 第１編 共通編 第２章 撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき記号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

１）黑板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

２）受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黑板情報の電子的記入に関する取り扱い

１）受注者は、（１）の機器を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黑板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

２）本工事の工事写真の取り扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第１編 共通編 第２章 撮影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」にするものとする。なお、上記１）に示す黑板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）６ 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

３）黑板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黑板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す、黑板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL(https://www.cals.jacis.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)のチェックシステム(信憑性チェックツール)またはチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黑板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黑板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第１８章 条件変更の補足説明

本工事の施工にあたり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書と異なる場合、あるいは設計図書に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- １）設計諸元等条件変更に係るもの
- ２）関連工事との調整に係るもの
- ３）不可抗力によるもの
- ４）法・基準の改正に係るもの
- ５）その他本仕様書に定めのないもの
- ６）遠隔確認の試行を行う場合

第19章 公共事業関係調査に対する協力

受注者は、本工事が公共事業関係調査の対象となった場合、協力しなければならない。

第20章 その他

1. 電子納品

工事完成図書を、共通仕様書（施）第1章 1-1-26 及び第1章 1-1-28 に基づき資料を作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体（CD-R、DVD-R又はBD-R） 正副2部
- ・工事完成図書の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

2. 配置予定監理技術者等の専任期間

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

また、現場への専任の期間については、契約工期が基本となるが、契約工期内であっても、工事完成后、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

更に、工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間については、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の監理技術者等がこれらの製作を一括管理することができる。

3. 工期（フレックス方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制を確保するため、事前に建設資材、建設労働者の確保などが図れる余裕期間と実工期を合わせた全体工期を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者は工事の始期（工事開始日）及び終期を任意に設定できる。

なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、別記様式1により、工事の始期及び終期を通知しなければならない。

ただし、受注者は、発注者が本工事の積算上の工期としている260日間よりも短い期間を工期として設定しようとする場合には、落札決定後、速やかに別紙様式1と併せて、休日を確保していることや適切な工程による工事であることを説明できる理由書、及び工程表を提出しなければならない。

工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者を配置することを要しない。

また、現場に搬入しない資材等の手配等を行うことができるが、資材の搬入や仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う手配等は受注者の責により行うものとする。

全体工期：契約締結の日から令和7年3月13日（工事完了期限日）まで

※ 工事完了期限内における工期の変更については、受注者から変更理由が記載された書面での協議を行うこと。

4. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約（変更の場合は、変更契約）工期をもって登録することとし、余裕期間を含まないことに留意すること。

5. 部分払について

本工事の部分払は、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すため、別添「出来高部分払方式実施要領」に基づき行うものとする。

6. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。

ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答日を通知するなど、なんらかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。

ただし、原則として閉庁日は除く。

7. 契約後 V E 提案

(1) 定 義

「VE 提案」とは、工事請負契約書第 19 条の 2 の規定に基づき、契約締結後、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等の設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案をいう。

(2) VE 提案の意義及び範囲

1) VE 提案の範囲は、設計図書に定められている内容のうち工事材料及び施工方法等に係る変更により請負代金額の低減を伴うものとし、原則として工事目的物の変更を伴わないものとする。

2) ただし、次の提案は、VE 提案の範囲に含めないものとする。

①施工方法等を除く工期の延長等の施工条件の変更を伴う提案

②工事請負契約書第 18 条（条件変更等）に基づき条件変更が確認された後の提案

③競争参加資格要件として求めた同種工事又は類似工事の範囲を超えるような工事材料、施工方法等の変更の提案

(3) VE 提案書の提出

1) 受注者は、(2)の VE 提案を行う場合、次に掲げる事項を VE 提案書（共通仕様書（施）工事関係書類様式（様式－6）の様式 1～様式 4 に記載し、発注者に提出しなければならない。

①設計図書に定める内容と VE 提案の内容の対比及び提案理由

②VE 提案の実施方法に関する事項（当該提案に係る施工上の条件等を含む）

③VE 提案が採用された場合の工事代金額の概算低減額及び算出根拠

④発注者が別途発注する関連工事との関係

⑤工業所有権を含む VE 提案である場合、その取扱いに関する事項

⑥その他 V E 提案が採用された場合に留意すべき事項

2) 発注者は、提出された VE 提案書に関する追加的な資料、図書その他の書類の提出を受注者に求めることができる。

3) 受注者は、VE 提案を契約締結の日より、当該 VE 提案に係る部分の施工に着手する日の 35 日前までに、発注者に提出できるものとする。

4) VE 提案の提出費用は、受注者の負担とする。

(4) VE 提案の適否等

1) 発注者は、VE 提案の採否について、原則として、VE 提案を受領した日の翌日から 14 日以内に書面（共通仕様書（施）工事関係書類様式（様式－6）の様式 5 により通知するものとする。

ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、受注者の同意を得た上でこの期間を延長することができるものとする。

2) また、VE 提案が適正と認められなかった場合には、その理由を付して通知するものとする。

3) VE 提案の審査に当たっては、施工の現実性、安全性、設計図書と比較した経済性を評価する。

4) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 19 条の 2（設計図書の変更に係る受注者の提案）の規定に基づくものとする。

5) 発注者は、VE 提案により設計図書の変更を行う場合は、工事請負契約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）の規定により請負代金額の変更を行うものとする。

6) 前項の変更を行う場合においては、VE 提案により請負代金額が低減

すると見込まれる額の 10 分の 5 に相当する額（以下「VE 管理費」という。）を削減しないものとする。

7) VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合において、発注者が VE 提案に対する変更案を求めた場合、受注者はこれに応じるものとする。

8) 発注者は、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合には、工事請負契

約書第 25 条（請負代金額の変更方法等）第 1 項の規定に基づき、請負代金額の変更を行うものとする。VE 提案を採用した後、工事請負契約書第 18 条（条件変更等）の条件変更が生じた場合の前記 6）の VE 管理費については、変更しないものとする。

ただし、双方の責に帰することができない理由（不可抗力、予測不可能な事由等）により、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者と受注者が協議して定めるものとする。

（５）VE 提案書の使用

発注者は、VE 提案を採用した場合、工業所有権が設定されたものを除き、その内容が一般的に使用されている状態となった場合は、当該工事以外の工事においてその内容が無償で使用する権利を有するものとする。

（６）責任の所在

発注者が VE 提案を適正と認め、設計図書の変更を行った場合においても、VE 提案を行った受注者の責任が否定されるものではないこととする。

８．入札後契約前 V E 提案

工事負契約書第 18 条の条件変更が生じた場合においても、入札後契約前 VE 管理費については原則として変更はしないものとする。ただし、工事の続行が不可能又は著しく工事低減額が減少した場合においては、発注者及び受注者が協議して定めるものとする。

９．工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

（１）工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に、設計の考え方を説明し、共有を図るものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（２）工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

（３）設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続きや工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事業所長、次長、総括監督員、主任監督員（主催）、監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

（４）対策検討会議

工事実施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに九州農政局地方参事官（議長）・関係課職員、事業所長、総括監督員、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策検討会議を開催することができるものとする。

なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

（５）建設コンサルタントの出席

上記 5.（１）、（２）、（３）及び（４）の会議に必要な応じて建設コンサルタントを出席させる場合は、必要経費を積算し、別途契約により対応するものとする。なお、工事受注者の同会議出席に要する経費については、当該工事の現場管理費の中の通信交通費に含まれるものと考えており、開催回数に関らず契約変更の対象としない。

(6) 打合せ記録簿

工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書 様式-42）に記録し、相互に確認するものとする。

10. 工事付属品

本工事で製作据付した設備の維持管理及び運転操作に必要な書類等は、工事付属品として監督職員の指示する場所に備え付けなければならない。なお、この図書は第〇章の提出図書に示す完成図書、施工図の提出部数に含まないものとする。

11. 現場環境改善の試行

本工事は、誰でも働きやすい現場環境（快適トイレ）の整備について、監督職員と協議し、変更契約においてその整備に必要な費用を計上する試行工事である。

(1) 内容

受注者は、現場に以下のア～サの仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。

ただし、シ～チについては、満たしていればより快適に使用できるものと思われる項目であり、必須ではない。

【快適トイレに求める機能】

- ア 洋式（洋風）便器
- イ 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- ウ 臭い逆流防止機能
- エ 容易に開かない施錠機能
- オ 照明設備
- カ 衣類掛け等のフック、又は荷物の置ける棚等（耐荷重を 5 kg 以上とする）

【付属品として備えるもの】

- キ 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- ク 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- ケ サニタリーボックス
- コ 鏡と手洗器
- サ 便座除菌クリーナー等の衛生用品

【推奨する仕様、付属品】

- シ 便房内寸法 900×900mm 以上（面積ではない）
- ス 擬音装置（機能を含む）
- セ 着替え台
- ソ 臭気対策機能の多重化
- タ 室内温度の調整が可能な設備
- チ 小物置き場（トイレトペーパー予備置き場等）

(2) 快適トイレに要する費用

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記（１）の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督職員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】ア～カ及び【付属品として備えるもの】キ～チの費用については、従来品相当を差し引いた後、51,000 円／基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各 1 基ずつ 2 基／工事（施工箇所）までとする。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、2 基／工事（施工箇所）より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

(2) 快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本項の対象外とする。

12. 週休 2 日による施工

(1) 本工事は、週休 2 日に取り組むことを前提として、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）、現場管理費（率分）を補正した試行対象工事である。

受注者は、契約後、週休 2 日による施工を行わなければならない。なお、受注者の責によらない現場条件・気象条件等により週休 2 日相当の確保が難しいことが想定される場合には監督職員と協議するものとする。

- (2) 「週休 2 日」とは、対象期間を通じた現場閉所の日数が、4 週 8 休以上となることをいい、対象期間内の現場閉所日数の割合が 28.5% (8 日/28 日) 以上の水準に達する状態をいう。

なお、ここでいう対象期間、現場閉所等の具体的な内容は次のとおりである。

- 1) 対象期間とは、工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、対象期間において、年末年始を挟む工事では年末年始休暇分として 12 月 29 日から 1 月 3 日までの 6 日間、8 月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の 3 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、余裕期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は含まない。
- 2) 現場閉所とは、現場事務所等での事務作業を含め、1 日を通して現場作業が行われない状態をいう。ただし、現場安全点検や巡視作業等、現場管理上必要な作業を行うことは可とする。
- 3) 降雨、降雪等による予定外の現場閉所日についても、現場閉所日数に含めるものとする。
- (3) 週休 2 日（4 週 8 休以上）の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - 1) 受注者は、週休 2 日の実施を希望する場合、契約後、工事着手前日までに週休 2 日の実施計画書を作成し監督職員へ提出する。
 - 2) 受注者は、週休 2 日の実施状況を定期的に監督職員へ報告する。なお、週休 2 日の実施状況の報告については、現場閉所実績が記載された日報、工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等により行うものとする。
 - 3) 監督職員は、上記受注者からの報告により週休 2 日の実施状況を確認するものとし、必要に応じて受注者からの聞き取り等を行う。
 - 4) 監督職員は、受注者から定期的な報告がない場合や、実施状況が確認できない場合などがあれば、受注者から上記 2) の記録資料等の提示を求め、確認を行うものとする。
 - 5) 報告の時期は、受注者と監督職員が協議して定める。
- (4) 監督職員が週休 2 日の実施状況について、必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- (5) 発注者は、現場閉所を確認した場合は、現場閉所状況に応じた以下に示す補正係数により、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費（率分）及び現場管理費（率分）を補正し、設計変更を行うものとする。

1) 補正係数

	4 週 8 休以上 現場閉所率 (28.5% (8 日/28 日) 以上)
労務費	1.02
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費（率分）	1.02
現場管理費（率分）	1.05

2) 補正方法

当初積算において 4 週 8 休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じている。また、発注者は、現場閉所の達成状況を確認後、4 週 8 休に満たない場合は、工事請負契約書第 25 条の規定に基づき請負代金額のうち、それぞれの経費につき上記 1) に示す補正係数の表に掲げる現場閉所率に応じた補正係数を用いて補正し、請負代金額を減額変更する。なお、4 週 6 休に満たないもの及び工事着手前に週休 2 日に取り組むことについて監督職員へ報告しなかったもの（受注者が週休 2 日の取組を希望しないものを含む）については、当初積算の補正分を全て減ずるものとする。

13. 週休 2 日制の促進

- (1) 本工事は、週休 2 日制を促進するため、現場閉所状況に応じて「地方農政局工事成績等評定実施要領（模範例）の制定について」（平成 15 年 2 月 19 日付け 14 地第 759 号大臣官房地方課長通知。

以下「工事成績要領」という。)に基づく工事成績評定において加点評価を行うとともに、週休2日制工事の促進における履行実績取組証明書(以下「履行実績取組証明書」という。)の発行を行う工事である。

- (2) 発注者は、現場閉所状況が4週8休以上(現場閉所率28.5%(8日/28日)以上)と確認した場合は、工事成績評定において加点評価するものとする。

ただし、工事成績評定に基づく工事成績の合計は100点を超えないものとする。

なお、加点評価に当たっては、以下のとおりとする。

- ① 他の模範となるような受注企業の働き方改革に係る取組を本工事において実施した場合は、工事成績要領別紙5に示す「4. 創意工夫」に、次の評価項目を追加した上で最大2点を加点評価する。

なお、複数事項への取組や実施状況の内容に応じて1点、2点で評価する。

○監督職員用

【働き方改革】

☐ 週休2日(4週8休以上)の確保に向けた企業の取組が図られている。

☐ 若手や女性技術者の登用など、担い手の確保に向けた取組が図られている。

- ② 現場閉所による週休2日相当(4週8休以上)が達成した場合は、工事成績要領別紙3-1に示す「2. 施工状況(Ⅱ工程管理)」に、次の2つの評価項目を追加し、両方で加点評価する。

ただし、週休2日に満たない(休日率4週6休以上)場合は、「休日の確保を行った。」のみを評価する。

○監督職員用

☐ 休日の確保を行った。

☐ その他[理由:現場閉所により週休2日(4週8休以上)の確保を行った。]

○事業(務)所長用

☐ 工程管理に係る積極的な取組が見られた。

☐ その他[理由:現場閉所により週休2日(4週8休以上)の確保に取り組んだ。]

- ③ 現場閉所による週休2日相当(4週8休以上)が達成したことに加え、対象期間内の全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った場合は、工事成績要領別紙8に示す「7. 法令遵守等」に次の評価項目を追加した上で1点を加点評価する。

○事業(務)所長用

☐ その他[理由:現場閉所による週休2日(4週8休以上)の確保を行ったとともに全ての土曜及び日曜日に現場閉所を行った。]

- (3) 監督職員は、受注者からの報告により現場閉所状況が4週6休以上(現場閉所率21.4%(6日/28日)以上)と確認した場合は、履行実績取組証明書を発行するものとする。

14. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行工事の対象とし、日最高気温の状況に応じた現場管理費の補正を行う対象工事である。

- (2) 用語の具体的な内容は次のとおりである。

1) 真夏日

日最高気温が30℃以上の日をいう。

2) 工期

準備・後片付け期間を含めた工期をいう。

なお、年末年始休暇分として12月29日から1月3日までの6日間、8月を挟む工事では夏季休暇分として土日以外の3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。

3) 真夏日率

以下の式により算出された率をいう。

$$\text{真夏日率} = \text{工期期間中の真夏日} \div \text{工期}$$

- (3) 受注者は、工事着手前に工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載した施工計画書を作成し、監督職員へ提出する。
- (4) 気温の計測方法については、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。
 なお、WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上となる日を真夏日と見なす。
 ただし、これによりがたい場合は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所以外の気象観測所で気象業務法(昭和27年法律第165号)に基づいた気象観測方法により得られた計測結果を用いることも可とする。
- (5) 受注者は、監督職員へ計測結果の資料を提出する。
- (6) 発注者は、受注者から提出された計測結果の資料を基に工期中の日最高気温から真夏日率を算定した上で補正値を算出し、現場管理費率に加算し設計変更を行うものとする。

補正値 (%)	=	真夏日率	×	補正係数※
---------	---	------	---	-------

※ 補正係数：1.2

15. 総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)について
- (1) 本工事は、請負代金額の変更があった場合における変更金額や部分払金額の算定を行う際に用いる単価等をあらかじめ協議し、合意しておくことにより、設計変更や部分払に伴う協議の円滑化に資することを目的として実施する総価契約単価合意方式(包括的単価個別合意方式)の対象工事である。
- (2) 受発注者間で作成の上合意した単価合意書は、公表するものとする。
16. 1日未満で完了する作業の積算
- (1) 本工事における1日未満で完了する作業の積算(以下、「1日未満積算基準」という。)は、変更積算のみに適用する。
- (2) 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について、協議の発議を行うことができる。
- (3) 同一作業員の作業が他工種等の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (4) 受注者は、協議に当たって、1日未満積算基準に該当することを示す書面、その他協議に必要な根拠資料(見積書、契約書、請求書等)により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (5) 災害復旧工事等で人工精算する場合や、「時間的制約を受ける工事の積算方法」を適用して積算する場合等、1日未満積算基準以外の方法によることが適当と判断される場合には、1日未満積算基準を適用しない。
- (6) 1日未満積算基準「3判定方法(3)判定に使用する作業量の考え方」による。

第20章 定めなき事項

1. 契約書、設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は製作据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。
2. この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

工 期 通 知 書

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官
秋島 恵三 様

住所
商号又は名称
氏名

次のとおり工期を定めたので通知します。

工 事 名	令和5年度駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事
工 事 場 所	大分県宇佐市安心院町板場内
契約予定年月日	令和 年 月 日
工 事 の 始 期	令和 年 月 日
工 期	工 事 の 始 期 から (日間) 令和 年 月 日 まで

※契約の締結までに提出すること。

※契約書には本通知書により通知した工期(工事の始期及び終期)を記載する。

○ : 機側

[illegible]

[illegible]

運転操作要領（板場揚水機場）

1. 運転操作の概要

（1）本ポンプ設備の運転操作

本ポンプ設備の運転操作は、揚水機場内から一人制御の単独操作及び連動操作と自動操作が行えるものとする。

送水ポンプの運転制御は、吐水槽（板場加圧機場 吸水槽）水位によるON・OFF制御を行うものとする。

（2）運転操作の優先順位

運転操作の優先順位は、自動、連動、単独 操作の順とする。

2. 運転操作の内容

（1）自動運転 操作

吸水槽（板場減圧水槽）と吐水槽（板場加圧機場 吸水槽）に設置する水位計及び電極からの信号を受けて、始動及び停止動作や台数制御が自動的に行われる運転方式である。

（2）連動操作

連動操作は、主ポンプと真空ポンプの運転に必要な補助機械の操作を1回の操作で各機器の操作段階が連動に行われる運転方式である。

（3）単独操作

単独操作は、主ポンプと真空ポンプの運転に必要な補助機械の操作をポンプの操作と連動しないで、それぞれ単独に操作しながら各機器の動作を運転員が確認しながら運転する方式である。

（4）操作場所による運転方式

板場揚水機場は、機側による運転操作・制御方式とする。故障時や緊急時等は、単独切換で手動操作が可能である。

（5）操作方法

板場揚水機場における主ポンプは、下記の手順で自動操作を行う。

1）ポンプ盤の「手動－自動」の切換スイッチで「自動」を選択する。

2）常時の操作方法

通常時のポンプ運転は、吐水槽の設定水位による自動交互並列運転を行う。即ち、主ポンプと補機（電動吐出弁・真空ポンプ）の始動及び停止操作は、自動運転方式となる。

主ポンプ自動操作（オン・オフ制御）方式については、起動停止を繰り返すごとに運転順序号機を切換て、吐水槽の設定水位（1～2台目運転水位）で自動的に運転台数の制御を行う。ただし、吸水槽水位が「空転防止」以上で起動し、一度停止すると「運転可能水位」が起動条件になる。

3）異常時の操作方法

板場揚水機場 ポンプ盤にて 故障表示ランプが点灯する。

原則として、上記のような異常発生時は、直ちに運転管理の責任者や担当者が現場に向かい、原因を調査し、適切な処置をする。

(6) 設定水位

1) 板場揚水機場 吸水槽(板場減圧水槽)の設定水位

板場揚水機場 のポンプ運転方式は、吐水槽の設定水位によるポンプ台数制御であるが、吸水槽の空転防止水位 以下では、ポンプは強制停止となる。

項 目	条 件	設置水位	摘 要
吸水槽(板場減圧水槽)	高水位	FWL. 301.00m	
"	低水位	LWL. 299.50m	空転防止水位

※設定水位の空欄は、試運転時に実測にて確認し決定する。

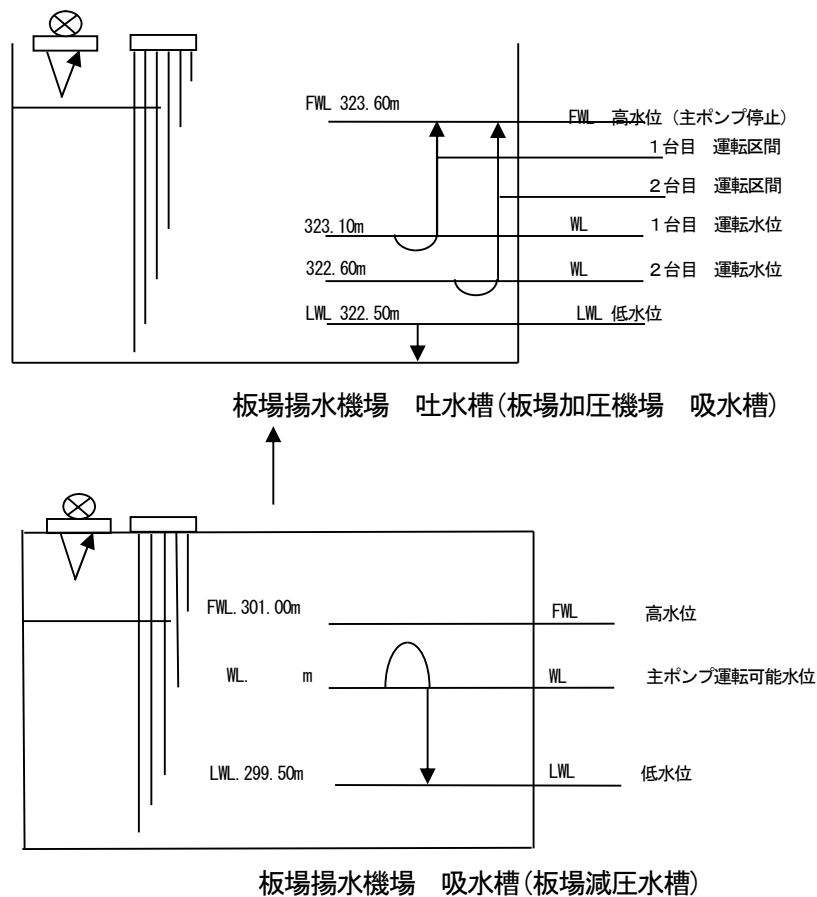
2) 吐水槽の運転水位

板場揚水機場から送水される吐水槽の設定水位は、台数制御により以下の水位設定とする。

項 目	条 件	設定水位	摘 要
吸水槽(板場減圧水槽)	高水位(停止水位)	FWL. 323.60m	ポンプ停止
"	1 台目ポンプ運転水位	WL. 323.10m	
"	2 台目ポンプ "	WL. 322.60m	
"	低水位	LWL. 322.50m	

※設定水位の停止水位、1 台目・2 台目ポンプ運転水位は、試運転にて実測で確認し決定する。

板場揚水機場ポンプ設備は、下記のポンプ台数制御での流量調整である。



A. ポンプ始動操作

1 台 目 ポ ン プ 運 転



2 台 目 ポ ン プ 運 転

..... $Q=3.645 \text{ m}^3/\text{min}$ (計画水量)

($Q=0.0608 \text{ m}^3/\text{s}$)

(WL. 323. 10m) : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

..... $Q=3.645 \text{ m}^3/\text{min}$ (計画水量)

($Q=0.0608 \text{ m}^3/\text{s}$)

(WL. 322. 60m) : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

B. ポンプ停止操作

ポ ン プ 停 止

..... ポンプ停止

WL. 323. 60m : 吐水槽(板場加圧機場 吸水槽)

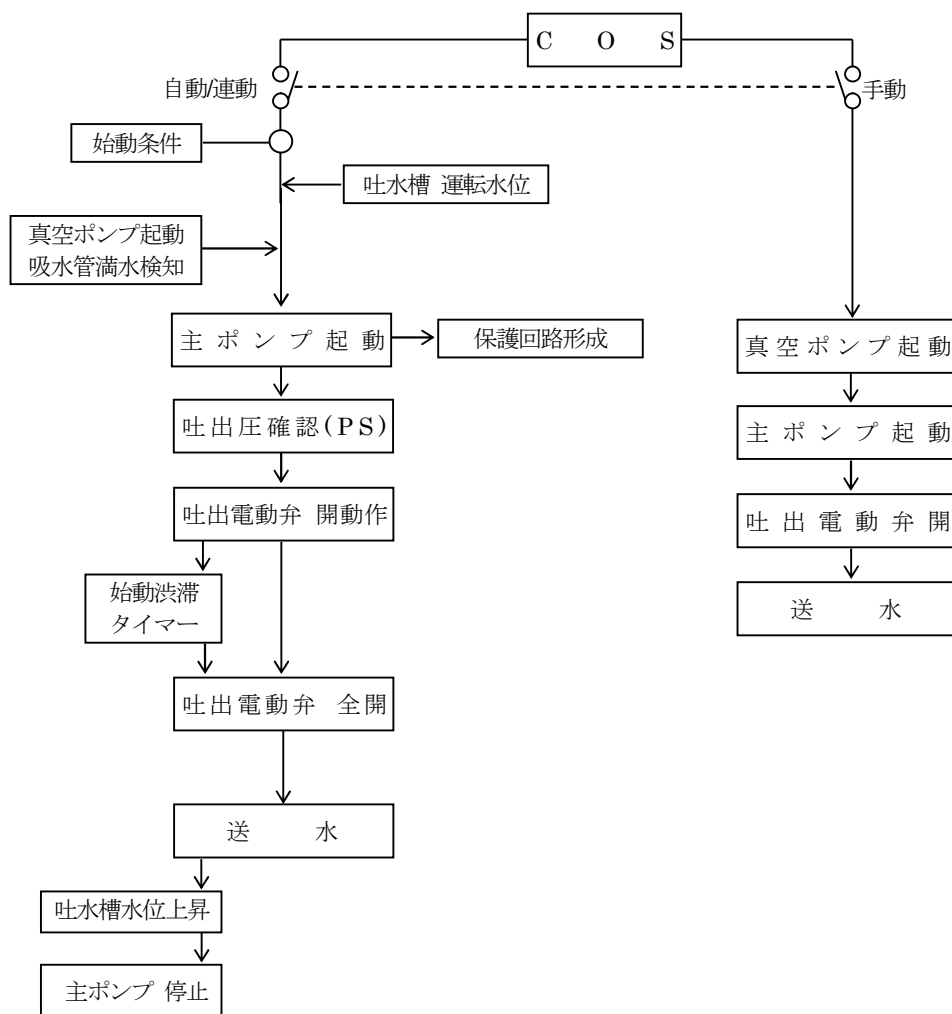
3. 始動条件

(1) ポンプが始動する場合、下記の条件をすべて満足しなければ始動できない機構を設ける。

- 1) 吸水槽水位が規定値 (LWL299. 50m) 以上。
- 2) 吐水槽水位が高水位 (FWL323. 60m) 以下。
- 3) 電源回路正常。
- 4) 吐出電動弁は全閉(ポンプ～吐出電動弁が充水するまで)。
- 5) 保護リレー動作中でない。
- 6) 停止動作中でない。
- 7) 2 台同時にポンプが始動中でない。(土地改良事業計画設計基準 P428 11. 1. 2 始動条件より)
- 8) 各切換スイッチが所定位置。
- 9) 真空ポンプ起動にて吸水管が満水になる事。

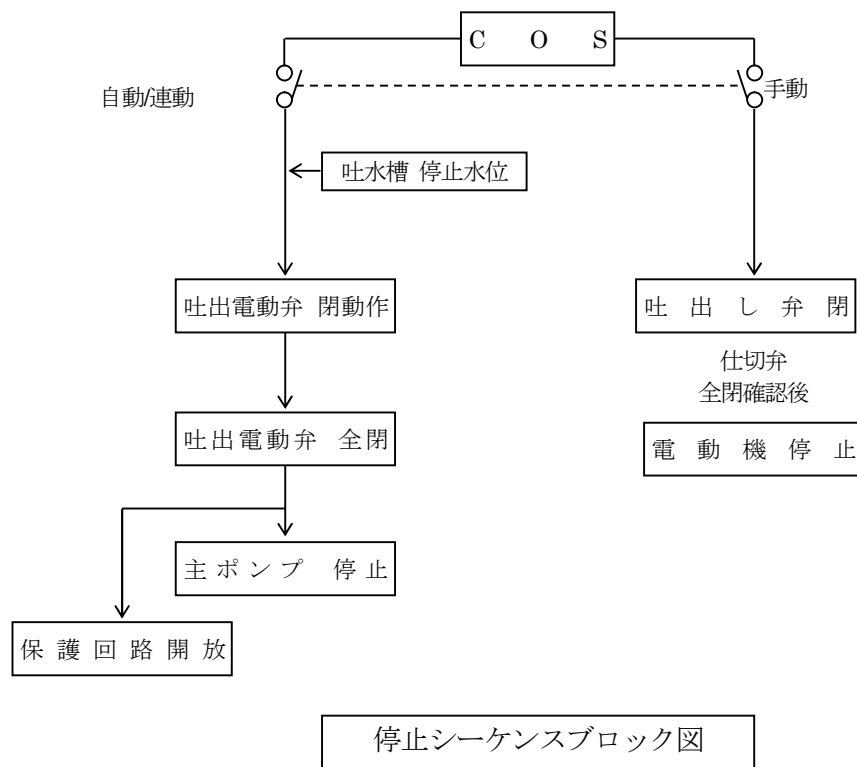
4. 主ポンプの始動・停止順序（ポンプ設備の始動、停止シーケンスブロック図）

（１）始動順序



始動シーケンスブロック図

(2) 停止順序



5. 緊急停止順序

(1) 非常停止

保護継電器の動作及び非常停止開閉器の操作をした場合は、電動機停止及び仕切弁閉動作するものとする。

(2) 停電停止

停電と同時に電動機及び補助機械設備を停止するものとする。

なお、復電後は「自動操作」の保持は行わないこと。

6. 保護警報

保護項目は、ポンプを自動的に停止させると共に、ポンプ盤に異常状態を表示する。

- ・ 電源トリップ
- ・ 非常停止
- ・ No. 1 ポンプ故障
- ・ No. 2 ポンプ故障
- ・ No. 1 吐出弁過負荷
- ・ No. 2 吐出弁過負荷
- ・ No. 1 吐出弁過トルク
- ・ No. 2 吐出弁過トルク
- ・ 真空ポンプ故障
- ・ 吸水槽水位低

7. その他表示

ポンプ盤に以下の項目を表示する。

- ・ 主ポンプ電流値
- ・ 主ポンプ電圧値
- ・ 吐出弁開度
- ・ 主ポンプ運転時間

別添

出来高部分払方式実施要領

1 目的

部分払における出来高部分払方式（以下「本方式」という。）は、受発注者が相互にコスト意識を持ち、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施し、円滑かつ速やかな工事代金の流通を確保することによって、より双務性及び質の高い施工体制の確保を目指すものである。

2 対象工事

建設工事等契約事務取扱要領標準例（平成12年11月15日付け12経第1772号大臣官房経理課長通知）別表1（第3条関係）に規定する建設工事契約に係る業種別区分表1、13、14、17及び24に属する工事のうち部局長が認めるもので工期が180日を超えるものに係るものとする。

3 設計・積算

設計及び積算は、従来どおり実施するものとする。

4 入札・契約

(1) 部分払の回数

① 本方式の実施に当たっては、受注者が工期の始期日以降出来高に応じて部分払の請求が可能のように、工事請負契約書第38条に必要事項を記入するものとする。なお、部分払請求については部分払請求の上限回数内で受注者が工種や工区の区切りなどにも留意しながら請求することができるものである。

② 工事請負契約書第38条第1項の部分払請求の上限回数について

部分払請求の上限回数＝工期／90（端数は切捨てとする。）

③ 国庫債務負担行為（以下「国債」という。）に係る契約の工事請負契約書第42条第3項の部分払請求の上限回数について

各会計年度の部分払請求の上限回数＝各会計年度の工期／90（端数は切捨てとする。）

ただし、初年度においては年度末の部分払を考慮して、上記式で算定した上限回数が4になる場合を除き、上限回数に1を加える。

5 前払金の扱い

工事請負契約書第35条に示されている前払金の支払については、以下によるものとする。

(1) 前払金の範囲

受注者は、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払を請求することができるものとする。

※ 国債に係る契約の場合の請負代金額と前払金の支払請求時期については、工事請負契約書第41条によるものとする。

(2) 前払金の支払方法

本方式による場合は、以下の条項を用いるものとする。

工事請負契約書

(前金払)

第35条 受注者は、保証事業会社と、契約書記載の工事完成の時期を保証期限とする公共工事の前払金保証事業に関する法律第2条第5項に規定する保証契約（以下「保証契約」という。）を締結し、その保証証書を発注者に寄託して、請負代金額の10分の4以内の前払金の支払いを発注者に請求することができる。

- 2 受注者は、前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。
- 3 発注者は、第1項の規定による請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に前払金を支払わなければならない。
- 4 前項の規定にかかわらず、第1項の規定により請求された前払金額が請負代金額の10分の2に相当する額を超えるとときは、発注者は、当該請求を受けた日から14日以内に請負代金額の10分の2に相当する額の前払金を支払うものとする。
- 5 受注者は、前項の規定により前払金の支払がされた場合において、第1項の規定により請求した前払金額から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金の支払を受けるための請求をしようとするときは、あらかじめ、工事の進捗額が請負代金額の10分の2以上であることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受ける、若しくは、工期が121日以上（ただし、工期270日以下の工事については、61日以上）経過していなければならない。この場合において、発注者又は発注者の指定する者は、受注者の請求があったときは、直ちに認定を行い、当該認定の結果を受注者に通知しなければならない。ただし、工事着手時において、第20条による工事の中止がある場合には、中止期間は除いて経過日数を算定するものとする。
- 6 発注者は、前項の認定の結果を受注者に通知した以降、同項の規定による前払金の支払を受けるための請求があったときは、請求を受けた日から14日以内に第1項の規定により請求を受けた前払金額から支払済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の前払金を支払わなければならない。
- 7 受注者は、請負代金額が著しく増額された場合においては、その増額後の請負代金の10分の4から受領済みの前払金額を差し引いた額に相当する額の範囲内で前払金の支払を請求することができる。この場合においては、第3項から第6項までの規定を準用する。
- 8 受注者は、請負代金額が著しく減額された場合において、受領済みの前払金

額が減額後の請負代金の10分の5を超えるときは、受注者は、請負代金額が減額された日から30日以内にその超過額を返還しなければならない。ただし、本項の期間内に第38条又は第39条の規定による支払をしようとするときは、発注者は、その支払額の中からその超過額を控除することができる。

9 前項の期間内で前払金の超過額を返還する前にさらに請負代金額を増額した場合において、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額以上であるときは、受注者は、その超過額を返還しないものとし、増額後の請負代金額が減額前の請負代金額未満の額であるときは、受注者は、受領済みの前払金の額からその増額後の請負代金額の10分の5の額を差し引いた額を返還しなければならない。

10 発注者は、受注者が第8項の期間内に超過額を返還しなかったときは、その未返還額につき、同項の期間を経過した日から返還をする日までの期間について、その日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年法律第256号。以下「支払遅延防止法」という。）第8条第1項の規定により決定された率を乗じて計算した額の遅延利息の支払いを請求することができる。

※ 国債に係る契約の場合、第41条第1項文末に下記条文を追加する。

「また、第35条第5項の（ ）内の「工期270日以下の工事」は「国債に係る契約の初年度と最終年度で当該年度の工期が180日以下の工事及び国債に係る契約の中間年度の工事」に読み替えるものとする。」

（保証契約の変更）

第36条 受注者は、前条第7項の規定により受領済みの前払金に追加してさらに前払金の支払を請求する場合には、あらかじめ、保証契約を変更し、変更後の保証証書を発注者に寄託しなければならない。

2 受注者は、前項に定める場合のほか、請負代金額が減額された場合において、保証契約を変更したときは、変更後の保証証書を直ちに発注者に寄託しなければならない。

3 受注者は、第1項又は前項の規定による保証証書の寄託に代えて、電磁的方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、発注者が認めた措置を講ずることができる。この場合において、受注者は、当該保証証書を寄託したものとみなす。

4 受注者は、前払金額の変更を伴わない工期の変更が行われた場合には、発注者に代わりその旨を保証事業会社に直ちに通知するものとする。

(3) その他

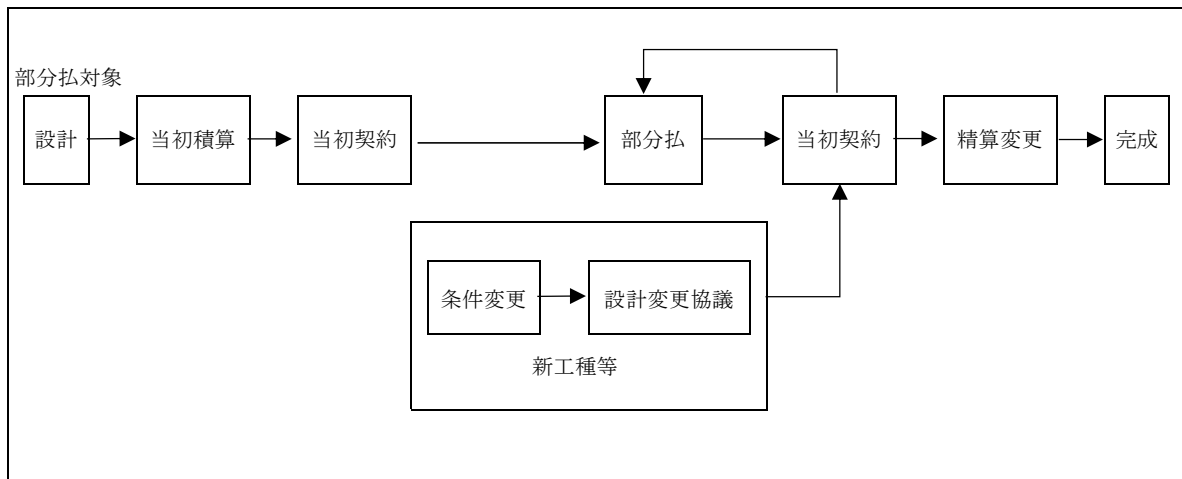
前払金の請求及び要件具備の認定様式は、別紙1～4を参考として実施するものとする。

6 部分払

(1) 部分払の対象

部分払の対象は、工事請負契約書第38条第1項により行うものとする。

なお、新工種に係る部分及び変更減が予定されている部分については、変更契約により当該工種の追加・変更がされるまではその部分を部分払の対象とすることができない。この場合、部分払の対象とする部分に限定して数量等を確認し契約変更を行うなど、手続の簡素化を図るものとする。



(2) 工事出来高報告書等の作成（請負代金相当額の算出）

工事出来高報告書等の作成は、従来どおりの手続により実施するものとする。

(3) 下請業者への支払いに対する指導

発注者は受注者に、一次下請業者に対する工事代金の支払は、速やかに現金又は90日以内の手形で行うよう指導するものとする。

7 設計変更協議及び契約変更

設計変更協議及び契約変更に係る手続等は従来どおりとするものとする。

8 監督

監督業務は、従来どおり実施するものとする。

9 検査

(1) 検査職員

検査を行う職員（以下「検査職員」という。）の任命は従来どおりとする。ただし、同一工事における各検査（既済部分、完成、中間技術）（以下「各検査」という。）の検査職員の任命に当たっては、検査の重複を極力避けるため、できる限り同一の検査職員を任命するものとする。

(2) 検査の実施

① 既済部分検査

既済部分検査前に実施された各検査で確認した内容については、検査対象としないものとする。

なお、検査の実施に当たっては、中間前金払及び既済部分払等の手続の簡素化・迅速化について（平成10年12月11日付け10経第1984号大臣官房経理課長通知）等に基づき行われているところであるが、既済部分検査の迅速化・効率化の観点から、以下の事項について改めて徹底を図るものとする。

- ・ 検査を実施する際には、工事請負契約書及び設計図書のいずれにも準備の必要の根拠を持たない必要以上の関連資料の準備を求めないものとする。
- ・ 既済部分検査等を実施済みの工事目的物の部分については、工事の完成を確認するための検査を、当該既済部分検査後の変状を目視により確認すること等により行うことができるものとする。
- ・ 既済部分検査等に際しては、現場の清掃、片付け等の実施を受注者に求めないものとする。なお、これらの措置は、障害物の存在等により検査の実施に支障が生じる場合に、障害物の移動等を適宜求めることを妨げるものではないものとする。
- ・ 既済部分検査等の対象資料として準備を求めるもののうち、別途定めるものについては、当該対象資料の準備が検査の実施日までに困難な場合等には、代替する方法をもって検査を行うことができるものとする。
- ・ 既済部分検査等においては、検査当日中に写真による確認を行う必要のある場合を除き、完成写真部分の提出は後日とすることができることとする。この場合、完成写真に代わる完成状況の確認は現場での目視等によって行うこととする。
- ・ 既済部分検査等においては、工事写真についてネガ等原本の整備状況や提出対象とするもの以外の写真の整理状況を問わないものとする。
- ・ 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- ・ 監督職員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。

② 完成検査

従来どおりの方法により実施するものとする。

③ 中間技術検査

中間技術検査を実施する場合は、従来どおりの方法により実施するものとする。

なお、この技術検査の時期に合わせて既済部分検査を行うことにより効率化が図られる。

附 則（略）

別紙 1

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

前 払 金 請 求 書

¥

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

上記のとおり請求します。

なお、受領の方法については、工事請負契約書第 35 条第 4 項及び第 6 項の規定に基づき受領いたします。

※ 別紙 2 は 2 割を超える場合に本前払金請求書とともに提出すること。

別紙 3 については、本工事の進捗額が請負代金額の 10 分の 2 以上であること又は工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）していることについて、発注者又は発注者の指定する者の認定を受け、認定通知書を受領した後、直ちに発注者に提出すること。

※ 前払金請求書（全体請求書 40%以内）は契約原本として保管。別紙 2 及び 3 は、支払に使用。

※ 前払金保証書は 1 回作成する。（2 回作成する必要はない。）

別紙 2 （4 割以内の前払金請求書とともに提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代 表 者 氏 名

前 払 金 請 求 書 （I）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 4 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

請負代金額 ¥

に対する前払金

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 3（出来高認定書受理後に提出）

年 月 日

官署支出官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

前 払 金 請 求 書 （Ⅱ）

¥ (工事請負契約書第 35 条第 6 項の請求金額)

ただし、○年度 ○○○○○工事

- 1. 請 負 代 金 額 ¥
- 2. 前払金請求額 ¥
- 3. 受領済前払金額 ¥
- 4. 未受領前払金額 ¥

指定振込銀行		預金種別	口座番号
ふりがな			
口 座 名 義			

別紙 4

年 月 日

契約担当官等 殿

受注者
住 所
商号又は名称
代表者氏名

出 来 高
工 事 期 間
認 定 請 求 書

- 1. 工 事 名 ○年度 ○○○○○工事
- 2. 工 事 場 所
- 3. 請負代金額 ¥
- 4. 工 期 年 月 日から 年 月 日まで

上記の工事について、工事請負契約書第 35 条第 5 項の要件を具備しておりますので、認定されるよう請求します。

(注意) 出来高認定資料（出来高報告書、履行報告書等）を添付すること。（請負代金額の 10 分の 2 以上の場合）

工事工程表を添付すること。（工期 121 日以上経過（ただし、単年度工事の工期が 270 日以下の場合、国債工事の初年度と最終年度で当該年度の工期が 180 日以下の場合及び国債工事の中間年度の場合については、工期が 61 日以上経過）の場合）

.....

認 定 通 知 書

上記工事について認定したので通知する。

年 月 日

請負者 殿

(契約担当官等の官職氏名)

令和5年度 駅館川農地整備事業

板場揚水機場・加圧機場改修工事

(板場加圧機場編)

特 別 仕 様 書

九州農政局駅館川農地整備事業所

※第1章 総 則 ～ 第9章 運転調整は、別添の「特別仕様書本編」を参照

第10章 設 計

1. 一般事項

- (1) 受注者は、本章に示す設計条件等に基づき設計図書及び第8章の貸与する資料等について照査し、設備の製造設計を行うものとする。
- (2) 受注者は、施工前及び施工途中において工事請負契約書第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書及び第8章の貸与する資料等の照査を行い、該当する事実がある場合は、監督職員に確認を求めなければならない。
- (3) 土地改良事業計画設計基準、関係する諸基準及び規格を遵守し、設計条件及び設置条件に対して十分な強度、性能及び機能を有するものとする。
- (4) 耐久性及び安全性ならびに維持管理を考慮した構造とする。
- (5) 運転が確実に操作の容易なものとする。
- (6) 設計、製作、据付に当たって特許等を使用する場合はその詳細を明記するものとする。

2. 設計諸元

本ポンプ設備計画は、次の条件により設計するものとする。

- (1) 計画流量 $Q=0.726\text{m}^3/\text{min}$ ($0.363\text{m}^3/\text{min}/\text{台} \times 2\text{台}$)
 $=0.0121\text{m}^3/\text{s}$ ($0.00605\text{m}^3/\text{s}/\text{台} \times 2\text{台}$)
- (2) 吸水位、吐水位及び実揚程

項 目	吸込水位	吐出し水位
計 画	E. L322. 05m	E. L374. 10m
最 高	E. L323. 60m	E. L374. 10m
最 低	E. L322. 05m	—

吸水槽流入管標高 3 0 3 . 6 0 m

送水路損失水頭 6 . 7 0 m

ポンプ廻り損失水頭 2 . 0 0 m

(3) 周囲条件

気 温 $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$
湿 度 $5\% \sim 90\%$
水 質 河川水
騒音規制値 該当なし

第11章 構造及び製作

1. 一般事項

- (1) 本設備の製作に必要な機器及び材料は、共通仕様書（施）第2章「機器及び材料」及び第6章「揚（用）排水ポンプ設備」によるものとする。
- (2) 本設備の製作は、共通仕様書（施）第3章「共通施工」及び第6章「揚（用）排水ポンプ設備」によるものとする。
- (3) 本設備は、共通仕様書（施）第6章「揚（用）排水ポンプ設備」によるものとするが、受注者の新技術及び新製品等があれば提案を行うことが可能である。
- (4) ポンプ主要部（主軸、インペラ、ケーシング）は運転開始から長期の運転に耐えうる構造とすること。

2. 加圧ポンプ設備

(1) 構造一般

- 1) ポンプ及び吸吐出管の接合はフランジ継手とし、分解組立が容易な構造とする。
- 2) 主ポンプ設備は、偏流や旋回流が生じないもので、振動、騒音が少なく円滑に運転ができるものとする。
- 3) 主ポンプの構造は、その用途に適し、連続運転に耐える堅牢なもので、有害な空気流入などの現象が発生しないものとする。
また、点検等が容易なものでなければならない。

(2) 機器仕様

1) 形 式	横軸片吸込多段渦巻ポンプ
2) 口 径	吸込φ65mm、吐出φ65mm
3) 台 数	2台
4) 計画吐出し量	0.363m ³ /min/台程度
5) 全 揚 程	60.8m以上
6) ポンプ効率	50%以上
7) 回 転 速 度	1,750min ⁻¹ 程度
8) 駆 動 方 式	カップリング直結形
9) 吸 水 条 件	吸い上げ

(3) 使用材料

1) ケーシング	FC200同等品以上
2) 羽 根 車	CAC402同等品以上
3) 主 軸	SUS403同等品以上
4) 架 台	FC200同等品以上

(4) 付属品 (ポンプ1台毎)

1) 圧 力 計	1 個
2) 連 成 計	1 個
3) 基礎ベース	1 個
4) 基礎ボルト	1 式
5) 満水検知器	1 台
6) 吸気電動弁 20A	1 個
7) 真空破壊電磁弁 20A	1 個
8) その他必要品	1 式

(5) その他付属品 (ポンプ全台につき)

1) 圧力センサ	1 個
2) 分解組立工具	1 式
3) その他必要品	1 式

(6) 予備品

1) グランドパッキン	1 台
2) その他必要なもの	1 式

3. 原動機

原動機は主ポンプを駆動するもので、ポンプの性能特性に適したものとする。

(1) 原動機本体

1) 機器仕様

① 形 式	かご形三相誘導原動機
② 出 力	11kW
③ 台 数	2 台
④ 絶 縁 種 別	F 種
⑤ 回 転 数	1750min ⁻¹
⑥ 極 数	4 P
⑦ 電 圧	400V
⑧ 周 波 数	60Hz
⑨ 始 動 方 式	インバータ方式
⑩ 定 格	連 続

2) 付属品

① 共通ベース	1 式
② 基礎ボルトナット	1 式
③ ソールプレート	1 式
④ その他必要なもの	1 式

4. 吸吐出管類

吸吐出管は配管用炭素鋼鋼管 (SGP) とし、接合方法はフランジ接合とする。なお、吐出管は動水圧等圧力に対し安全な構造とする。

- (1) 吸水管
- 1) 管 種 配管用炭素鋼管 (SGP)
- 2) 口 径 65 mm
- 3) 数 量 1 式
- 4) フランジ規格 JIS B 2062 (1.0MPa)
- (2) 吐出し管
- 1) 管 種 配管用炭素鋼管 (SGP)
- 2) 口 径 65 mm・150 mm
- 3) 数 量 1 式
- 4) フランジ規格 JIS B 2062 (1.0MPa)
- (3) 伸縮可とう管
- 1) 管 種 ゴム製可とう管
- 2) 口 径 65 mm・150 mm
- 3) 偏 心 量 20 mm
- 3) 数 量 1 式
- 4) フランジ規格 JIS B 2062 (1.0MPa)
- (4) フランジアダプター
- 1) 口 径 65 mm
- 2) 面 間 寸 法 500 mm
- 3) 数 量 2 台
- 4) フランジ規格 JIS 10K
- (5) 配管用フランジ継手材
- 1) 継手 部 口 径 50～150 mm
- 2) ボルト 材 質 ステンレス製
- 3) パッキン仕様 材 質：合成ゴム製
ボルト穴：JIS B 2220 (1.0MPa) に準拠
- 4) 数 量

口	径	50 mm	65 mm	150 mm
数	量	1 組	23 組	8 組

5. 弁類

弁類は、逆流防止、流水遮断を行う事を目的に設置するもので現場条件、使用目的にあった構造及び性能を有する弁を選択するものとする。

- (1) 逆止弁
- 1) 機器仕様
- ① 形 式 スイング式急閉型逆止弁 (無送水検知器付)
- ② 口 径 ϕ 65 mm
- ③ 台 数 2 台
- ④ 使 用 圧 力 約 0.75 MPa
- ⑤ フランジ規格 JIS B 2220 (1.0MPa)
- 2) 使用材料
- ① 弁 体 FC200 同等品以上
- ② 弁 箱 FC200 同等品以上
- ③ 弁 棒 SUS403 同等品以上
- 3) 付 属 品
- ① 無送水検知器 1 式
- ② その他必要なもの 1 式
- 4) 塗装仕様 メーカー標準塗装
- (2) 吐出弁 (吐出側)
- 1) 機器仕様
- ① 形 式 外ねじ式手動仕切弁
- ② 口 径 ϕ 65 mm
- ③ 台 数 2 台
- ④ 使 用 圧 力 約 0.75 MPa
- ⑤ フランジ規格 JIS B 2220 (1.0MPa)

2) 使用材料	
① 弁 体	FC200同等品以上
② 弁 箱	FC200同等品以上
③ 弁 棒	SUS403同等品以上
3) 付属品	
① その他必要なもの	1式
(3) 流水遮断弁（吸込側）	
1) 機器仕様	
① 形 式	外ねじ式手動仕切弁
② 口 径	φ65mm
③ 台 数	2台
④ 使用圧力	約0.75MPa
⑤ フランジ規格	JIS B 2220 (1.0MPa)
⑥ 駆動方式	手動式
2) 使用材料	
① 弁 体	FC200同等品以上
② 弁 箱	FC200同等品以上
③ 弁 棒	SUS403同等品以上
3) 付属品	
① その他必要なもの	1式
6. 真空ポンプ	
(1) 機器仕様	
1) 形 式	水封式真空ポンプ
2) 口 径	φ20mm
3) 台 数	2台（内1台予備）
4) 排 気 量	0.01m ³ /min以上
5) 真 空 度	-67kPa
6) 電動機出力	0.75kW×200V×4P×60Hz
(2) 使用材料	
1) ケーシング	FC200同等品以上
2) 羽 根 車	CAC406同等品以上
3) 主 軸	SUS403同等品以上
(3) 付属品（ポンプ1台につき）	
1) 共 通 台 床	1式
2) 基礎ボルトナット	1式
3) 真 空 計	1個
4) その他必要なもの	1式
7. 補水槽	
(1) 機器仕様	
1) 形 式	鋼板製角形
2) 容 量	40ℓ
3) 台 数	1基
(2) 使用材料	
1) 本 体	SS400
2) そ の 他	メーカー標準
(3) 付属品	
1) ボールタップ	1組
2) 水位計（電極3P）	1組
3) その他必要なもの	1式
8. 補給水給水ユニット	
(1) 機器仕様	
1) 形 式	自動定圧給水ユニット
2) 口 径	φ32mm

3) 吐 出 量	0. 0 1 m ³ /m i n 以上
4) 全 揚 程	1 0 m
5) 電 動 機 出 力	0. 4 k W × 1 ϕ × 1 0 0 V × 6 0 H z
6) 運 転 方 法	単独交互
7) ユニット台数	1 台 (ポンプ 2 台 / 1 ユニット)
(2) 使用材料 (ポンプ)	
1) ケーシング	F C 2 0 0 同等品以上
2) 羽 根 車	C A C 4 0 6 同等品以上
3) 主 軸	S U S 4 0 3 同等品以上
(3) 付属品	
1) 共 通 ベー ス	1 組
2) 基礎ボルトナット	1 式
3) 圧 力 タ ン ク	1 式
4) 圧 力 セ ン サ	1 式
5) 流 量 セ ン サ	1 式
6) 制 御 盤	1 式
7) その他必要なもの	1 式

9. 付帯設備

(1) 圧力水槽 (タンク)

インバータ制御における許容圧力変動幅の緩和に要する施設である。

なお、タンクの構造は、「第二種圧力容器構造規格」に適合したものとし、圧力変動によるポンプの自動運転操作に対応できる機能を有した構造とする。

1) 機器仕様

① 形 式	ダイヤフラム式
② 容 量	3 9 L
③ 数 量	1 基
④ 最高使用圧力	0. 6 9 MPa
⑤ 材 質	鋼製同等品以上

2) 付属品

① 基礎ボルトナット	1 式
② その他必要なもの	1 式

第 1 2 章 運転操作・制御方式

1. 運転管理

機側 (ポンプ場) における運転管理の内容は別紙ー 2-2 「管理項目表」のとおりとする。

信号等情報の受け渡し方法は、次による。

- (1) アナログ計測信号 (水位計、圧力伝送器、流量計) DC4～20mA

2. 運転操作

ポンプ運転操作の内容は、別紙ー 3-2 「運転操作要領」のとおりとする。

第 1 3 章 電気通信設備

1. 一般事項

- (1) 高圧受変電設備、高低圧動力設備に関する一般仕様は、「電気設備標準機器仕様書」(令和元年 7 月 農林水産省農村振興局) に準ずるものとする。

各設備、機器、器具毎の仕様、適用規格等 (J I S、J E C、J E M 等) は、共通仕様書 (施) 並びに関係諸基準に準ずるものとする。

- (2) 使用する機器、器具等は日本国内で調達可能なものとする。

- (3) 電源、接地線、信号回線等の外部との接続部分には、高速避雷器 (S P D) 等の確実な耐雷対策を行うものとする。

2. 設備概要

本ポンプ場の電気設備は、電気事業者 6600V（三相 3 線、60Hz）で受電した電力を各負荷設備に供給又は配電する設備である。

なお、電気事業者との責任分界点は引込第 1 柱に設置する開閉器の一次側接続点とする。

3. 受電、配電設備

(1) 高压気中開閉器 (PAS)

- | | |
|--------------|--|
| 1) 形 式 | 屋外全閉型三極単投
LA、VT、ZPD付（多回路型）
耐重塩じん用過電流ロック式(ステンレス製) |
| 2) 数 量 | 1 台 |
| 3) 準 拠 基 準 | JIS C 4607 |
| 4) 定 格 電 圧 | 7.2 kV |
| 5) 定 格 周 波 数 | 60 Hz |
| 6) 定 格 電 流 | 200 A |
| 7) 付 属 品 | 地絡継電器、中継箱、専用ケーブル、SOG 制御装置
屋外用 SOG 制御装置収納箱 (SUS 製) |

(2) 高压受変電設備

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1) 形 式 | 屋内鋼板製閉鎖自立形 |
| 2) 規 格 | JEM1425 CX形 (IP2X) |
| 3) 概 略 寸 法 | 幅800×高2350×奥1800 (参考) |
| 4) 面 数 | 1 面 (高压受電盤、変圧器盤) |
| 5) 盤面取付器具 | |
| ① 名 称 銘 板 | 1 式 |
| ② 交 流 電 圧 計 | 1 個 |
| ③ 同上用切替開閉器 | 1 個 |
| ④ 交 流 電 流 計 | 1 個 |
| ⑤ 同上用切替開閉器 | 1 個 |
| ⑥ 三 相 電 力 計 | 1 個 |
| ⑦ 電 力 量 計 | 1 個 |
| ⑧ 三 相 力 率 計 | 1 個 |
| ⑨ 周 波 数 計 | 1 個 |
| ⑩ 操 作 開 閉 器 遮断器用 | 1 個 |
| ⑪ 表 示 灯 故障用 | 1 式 |
| ⑫ 信 号 灯 遮断器用 (赤・緑) | 1 組 |
| ⑬ 地絡方向継電器 | 1 個 |
| ⑭ 過電流継電器 | 1 個 |
| ⑮ 交流不足電圧継電器 | 1 個 |
| ⑯ その他必要なもの | 1 式 |

6) 盤内取付器具

- | | | |
|-------------|------------------------|-----|
| ① 真 空 遮 断 器 | 7.2 kV、600 A | 1 台 |
| ② 同上用引出装置 | | 1 式 |
| ③ 断 路 器 | 3 PDS、7.2 kV、400 A | 1 台 |
| ④ 計器用変流器 | | 2 個 |
| ⑤ 変 圧 器 | 1 φ、1 kVA、6.6 kV/110 V | 1 台 |
| ⑥ 配線用遮断機 | 2 P 30 AF | 1 個 |
| ⑦ 計器用変圧器 | | 1 式 |
| ⑧ 端子台及び内部配線 | | 1 式 |
| ⑨ その他必要なもの | | 1 式 |

(3) 主変圧器盤

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 1) 形 式 | 屋内鋼板製閉鎖自立形 |
| 2) 規 格 | JEM1425 CY形 (IP2X) |
| 3) 概 略 寸 法 | 幅1200×高2350×奥1800 (参考) |
| 4) 数 量 | 1 面 |
| 5) 定 格 | 定格電圧 6.6 kV
定格短時間電流 12.5 kA |

6) 盤面取付器具

① 名 称 銘 板	1 式
② 交 流 電 圧 計	1 個
③ 同上用切替開閉器	1 個
④ 交 流 電 流 計	1 個
⑤ 同上用切替開閉器	1 個
⑥ 集 合 表 示 灯	1 式
⑦ 地絡過電流継電器	1 個
⑧ その他必要なもの	1 式

7) 盤内収納器具

① 三相モールド変圧器	1 台
1 5 0 k V A 6 . 6 k V / 4 4 0 V ダイヤル温度計付	
② 配線用遮断器	1 個
3 P 6 0 0 A F	
③ 計器用変圧器	2 台
④ 零 相 変 流 器	1 台
⑤ 計器用変流器	2 台
⑥ その他必要なもの	1 式

(4) 補機変圧器盤

1) 形 式	屋内鋼板製閉鎖自立形
2) 規 格	J E M 1 2 6 5 C X 形
3) 概 略 寸 法	幅 8 0 0 × 高 2 3 5 0 × 奥 1 8 0 0 (参考)
4) 数 量	1 面

5) 盤面取付器具

① 名 称 銘 板	1 式
② 交 流 電 圧 計	2 個
③ 交 流 電 流 計	2 個
④ 交 流 電 圧 計	切換開閉器
⑤ 交 流 電 流 計	切換開閉器
⑥ 集 合 表 示 灯	1 式
⑦ 押 釦 開 閉 器	2 個
⑧ その他必要なもの	1 式

6) 盤内収納器具

① 配線用遮断機	3 P 2 2 5 A F	1 個
② 配線用遮断器	3 P 1 0 0 A F	3 個
③ 配線用遮断器	3 P 5 0 A F	4 個
④ 配線用遮断器	3 P 3 0 A F	1 個
⑤ 配線用遮断器	2 P 5 0 A F	1 個
⑥ 配線用遮断器	2 P 3 0 A F	2 個
⑦ 計器用変流器		4 個
⑧ 三相モールド変圧器		1 台
1 0 k V A 4 4 0 V / 2 2 0 V		
⑨ 単相モールド変圧器		1 台
1 0 K V A 4 4 0 V / 2 2 0 - 1 1 0 V		
⑩ その他必要なもの		1 式

4. 操作設備

(1) 加圧ポンプ盤

1) 構 造	屋内鋼板製閉鎖自立形
2) 規 格	J E M 1 4 5 9、1 4 6 0
3) 概 略 寸 法	幅 8 0 0 × 高 2 3 5 0 × 奥 1 8 0 0 (参考)
4) 面 数	1 面

5) 盤面取付器具

① 名 称 銘 板	1 式
② 交 流 電 流 計	2 台
③ 回 転 数 計	2 台
④ 集 合 表 示 灯	1 式
⑤ 交 流 電 流 計	切換開閉器
	2 個

⑥ 切 換 開 閉 器	手動－自動	1	台
⑦ 切 換 開 閉 器	1 号－交互並列－2 号	1	台
⑧ 操 作 開 閉 器		4	台
⑨ 同上用表示灯		2	組
⑩ 押 釦 開 閉 器		3	台
⑪ 運 転 時 間 積 算 計		2	台
⑫ その他必要なもの		1	式
6) 盤内取付器具			
① 配線用遮断器	3 P 1 0 0 A F	1	台
② 漏 電 遮 断 器	3 P 5 0 A F	2	台
③ 正弦波ユニット	(インバータ、コンバータ)	2	組
④ 計器用変流器	3 0 / 5 A	4	台
⑤ 電 磁 接 触 器		2	台
⑥ 補 助 継 電 器		1	式
⑦ ヒ ユ ー ズ		1	式
⑧ その他必要なもの		1	式
(2) 補機計装盤			
1) 構 造	屋内鋼板製閉鎖自立形		
2) 規 格	J E M 1 4 5 9、1 4 6 0		
3) 概 略 寸 法	幅 8 0 0 × 高 2 3 5 0 × 奥 1 8 0 0 (参考)		
4) 面 数	1 面		
5) 盤面取付器具			
① 名 称 銘 板		1	式
② 水 位 指 示 計		1	個
③ 流 量 指 示 計		3	個
④ 流量積算指示計		3	個
⑤ 集 合 表 示 灯		1	式
⑥ 切 換 開 閉 器	手動－自動	1	台
⑦ 切 換 開 閉 器	自動－単独	1	台
⑧ 操 作 開 閉 器		8	台
⑨ 同上用表示灯		8	組
⑩ 押 釦 開 閉 器		3	台
⑪ 記 録 計	(多機能型カラー液晶ディスプレイ) 6CH 以上	1	式
⑫ ブ ザ ー		1	個
⑬ その他必要なもの		1	式
6) 盤内取付器具			
① 配線用遮断器	3 P 5 0 A F	1	台
② 配線用遮断器	3 P 3 0 A F	5	台
③ 配線用遮断器	2 P 3 0 A F	3	台
④ 漏 電 遮 断 機	3 P 5 0 A F	2	台
⑤ 電 磁 接 触 器		2	台
⑥ サーマルリレー		2	台
⑦ 補 助 継 電 器		1	式
⑧ 水位警報設定器取付スペース		1	式
⑨ 水位信号用避雷器取付スペース		1	式
⑩ 自動通報装置 (将来) 取付スペース		1	式
⑪ 端 子 台		1	式
⑫ その他必要なもの		1	式
5. 予備品・付属品			
(1) 予備品・付属品			
1) ヒューズ		常数の 1 0 0 %	
2) ランプ		常数の 1 0 0 %	
3) グローブ		常数の 1 0 0 %	
4) L E D ランプ		常数の 2 0 %	

5) 補助継電器	常数の10%
6) 次元継電器	常数の10%
7) 液面継電器	常数の10%
8) 予備品収納箱	1 箱
9) 試験用プラグ	1 式
10) その他必要なもの	1 式

6. 計装機器

水位計を加圧機場吸水槽に設置する。

(1) 吸水槽水位計①

1) 形 式	電波式
2) 数 量	1 台
3) 出 力 信 号	DC 4～20mA
4) 測 定 範 囲	0～4m
5) 精 度	±1% (フルスケール)
6) マイクロ波出力	5.8GHz
7) 配 線 方 式	2線式
8) 電 源	DC 24VまたはAC 100V
9) 付 属 品	アレスター(内蔵の場合は不要)

(2) 吐水槽水位計②

1) 形 式	電極式
2) 出 力 信 号	接点
3) 測 定 範 囲	制限なし
4) 電 源	AC 100V (電極間AC 8V)
5) 数 量	1 台 (防波管含む)
6) 接 点 数	2点+コモン

(3) 流量計

1) 形 式	電磁式防浸形 (変換器分離型)	
2) 出 力 信 号	DC 4～20mA	
3) 伝 送 距 離	検出器～変換器間 (最大 1000m)	
4) 精 度	±0.5% (流速 0.3m以上、変換器との組み合わせ精度)	
5) 防 水 規 格	JIS C0920防浸形	
6) ライニング材料	クロロプレンゴム	
7) 電 源	DC 24VまたはAC 100V	
8) 変 換 器	信号処理方式	マイクロプロセッサによる演算方式
	出 力	アナログ信号、積算パルス信号、異常信号
	データ表示	LCDグラフィック表示 (瞬時値、積算値)
	機 能	自己診断、マルチレンジ、ループチェック等
	取 付 方 法	壁掛形、スタンション形

送 水 系	口 径	最高使用圧力	面間距離	台 数	備 考
加圧路線	φ150	1.19MPa	270mm	1 台	
1系自然圧路線	φ200	0.06MPa	330mm	1 台	
2系自然圧路線	φ250	0.06MPa	400mm	1 台	

(4) 圧力伝送器

1) 形 式	インテリジェント圧力伝送器
2) 数 量	1 台
3) 測 定 範 囲	19.6kPa～2MPa以上
4) 電 源	DC 11.4V～42.0V
5) 出 力	DC 4～20mA

※第14章 塗 装 ～ 第20章 定めなき事項は、別添の「板場揚水機場編」を参照

○：機側

[illegible]

[illegible]

[illegible]

運転操作要領（板場加圧機場）

1. 運転操作の概要

（1）本ポンプ設備の運転操作

本ポンプ設備の運転操作は、加圧機場内から一人制御の単独操作と自動操作が行えるものとする。

加圧ポンプの運転制御は、吐水圧力により回転数を変化させ吐出圧を一定にする制御を行うものとする。

（2）運転操作の優先順位

運転操作の優先順位は、自動、単独操作の順とする。

2. 運転操作の内容

（1）自動運転 操作

板場加圧機場吸水槽に設置する加圧ポンプの運転条件により、吐出圧力伝送器にて設定された台数及び運転制御が自動的に行われる運転方式である。

（2）単独操作

単独操作は、加圧ポンプの運転用設定圧力とは連動しないで、単独にて運転員が確認しながら機器を手動運転操作する方式である。

（3）操作場所による運転方式

板場加圧機場は、機側による運転操作・制御方式とする。故障時や緊急時等は、単独切換で手動操作が可能である。

（4）操作方法

板場加圧機場における主ポンプは、下記の手順で自動操作を行う。

1) 加圧ポンプ盤の盤面「手動－自動」の切換スイッチで「自動」を選択する。

2) 加圧ポンプ盤の盤面「1号－交互並列－2号」の切換スイッチで「運転号機」を選択する。

3) 常時の操作方法

通常時のポンプ運転は、設定された吐水圧力による自動交互並列運転を行う。即ち、加圧ポンプの始動及び停止操作は、自動運転方式となる。

加圧ポンプ自動操作（インバータ制御）方式については、起動停止を繰り返すごとに運転順序号機を切替、吐水圧力の設定（1～2台目運転圧力）で自動的に運転台数の制御を行う。

ただし、加圧機場吸水槽水位が「低水位」検知し一度停止すると「運転可能水位」以上にて起動条件となる。

4) 異常時の操作方法

板場加圧機場 加圧ポンプ盤にて 故障表示ランプが点灯する。

原則として、上記のような異常発生時は、直ちに運転管理の責任者や担当者が現場に向かい、原因を調査し、適切な処置をする。

(5) 設定圧力

1) 板場加圧機場 空転防止水位の設定

板場加圧機場のポンプ運転方式は、吐出圧力の設定によるポンプ回転数を変化させて吐出圧を一定にする制御であるが、

吸水槽の空転防止水位 以下では、ポンプは強制停止となる。

項 目	条 件	設置水位	摘 要
板場加圧機場 吸水槽	運転可能水位	LWL 322.05 m	復帰水位
〃	低水位	LLWL 321.75 m	空転防止水位

※設定水位の目安を示すが、試運転時に実測にて確認し決定する。

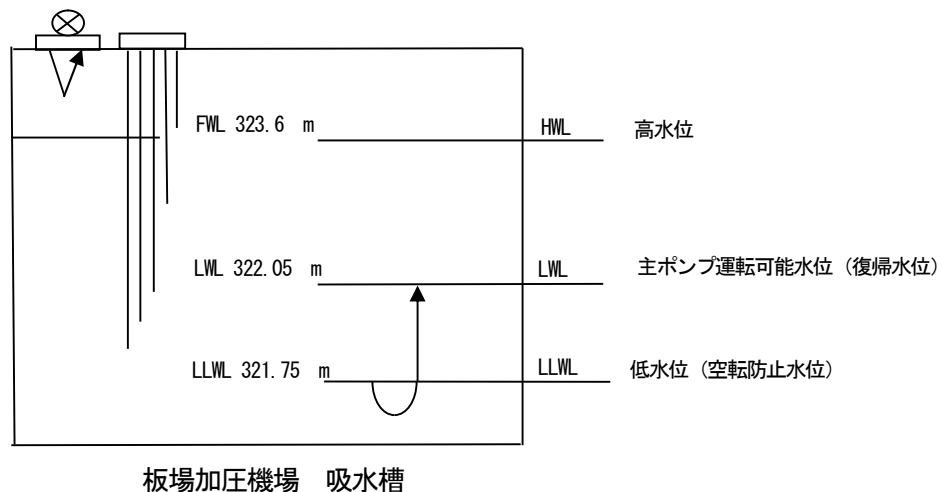
2) 板場加圧機場の運転圧力設定

板場加圧機場の運転圧力設定は、以下の圧力設定とする。

項 目	条 件	設定圧力	摘 要
吐出圧力	停止圧力	0.60 MPa	ポンプ停止
〃	1 台目ポンプ運転圧力	0.51 MPa	
〃	2 台目ポンプ 〃	0.49 MPa	
〃	異常圧力低下	0.56 MPa 目標圧力の 8 割	ポンプ停止

※上記の設定圧力については目安を示すが、試運転にて実測で確認し決定する。

板場加圧機場の低水位（空転防止水位）は、下記の設定である。



A. ポンプ始動操作



B. ポンプ停止操作



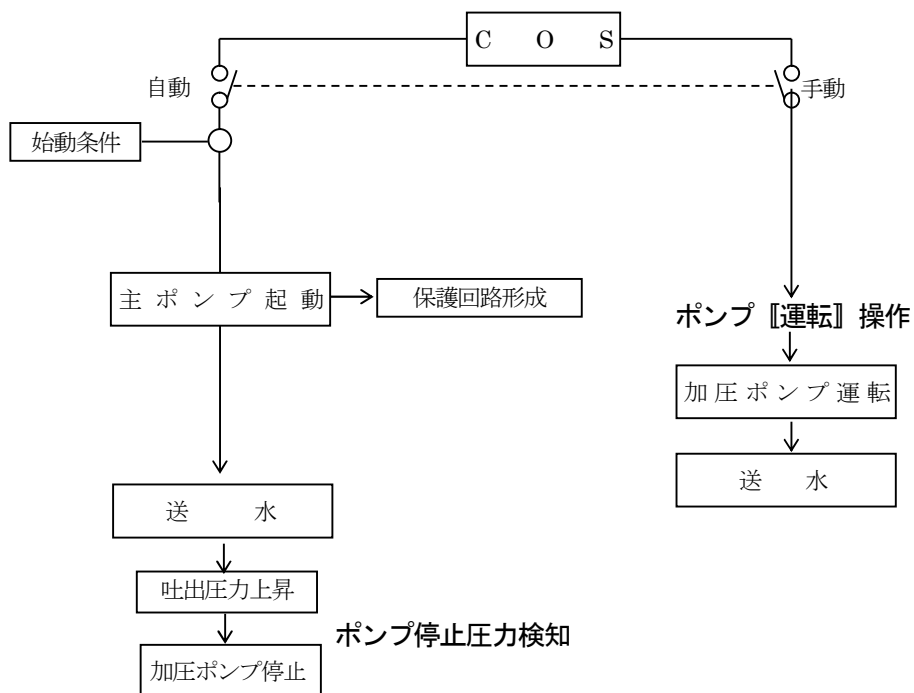
3. 始動条件

(1) ポンプが始動する場合、下記の条件をすべて満足しなければ始動できないインターロックを設ける。

- 1) 吸水槽水位が規定値以上。
- 2) 吐出圧力が停止圧力以上でない。
- 3) 電源回路正常。
- 4) 保護継電器が作動していない。
- 5) 他のポンプが始動中でない。
- 6) 各切換開閉器が所定の位置にある。
- 7) 真空ポンプ補水槽が補水槽水位規定以上。

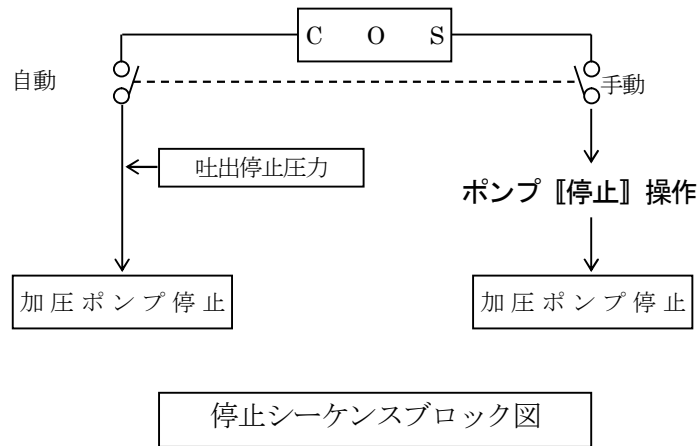
4. 加圧ポンプの始動・停止順序（ポンプ設備の始動、停止シーケンスブロック図）

(1) 始動順序



始動シーケンスブロック図

(2) 停止順序



5. 緊急停止順序

(1) 非常停止

保護継電器の動作及び非常停止開閉器の操作をした場合は、電動機停止するものとする。

(2) 停電停止

停電と同時に電動機及び補助機械設備を停止するものとする。

なお、復電後の自動運転行なわず、設備確認し【表示復帰】操作後の自動運転とする。

6. 保護警報

保護項目は、ポンプを自動的に停止させると共に、ポンプ盤に異常状態を表示する。

- ・ 電源トリップ
- ・ 非常停止
- ・ 1号ポンプ故障
- ・ 2号ポンプ故障
- ・ 1号ポンプ無送水
- ・ 2号ポンプ無送水
- ・ 加圧機場 吸水槽低水位

7. その他表示

ポンプ盤に以下の項目を表示する。

- ・ ○号加圧ポンプ電流値
- ・ ○号加圧ポンプ回転数

補機計装盤に記録計を設置し以下の項目を表示する。

- ・ 加圧機場 吸水槽水位 (m)
- ・ 加圧機場 吐出圧力 (MPa)
- ・ 加圧流量 (m³/h)
- ・ 1系自然配水流量 (m³・h)
- ・ 2系自然配水流量 (m³/h)

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
直接製作費				
1. 用排水機製作工	板場揚水機場			
(1) 標準用排水機工				
標準用排水機工（機器単体費）		式	1	
(2) 主配管工				
主配管工		式	1	
(3) 主弁工				
主弁工		式	1	
2. 原動機工	板場揚水機場			
(1) 主電動機設備工				
主電動機工	400V, 30kW	式	1	
3. 補助機械設備工	板場揚水機場			
(1) 空気設備工				
空気設備工		式	1	
4. 電気設備工	板場揚水機場			
(1) 受変電設備工				
低圧電気盤工		式	1	
(2) 計装設備工				
計装設備工（用排水機）		式	1	
(3) 予備品・付属品				
予備品工		式	1	
5. 鋼製付属設備	板場揚水機場			
(1) 鋼製付属設備				
鋼製付属設備工（製作費）		式	1	
6. 用排水機製作工	板場加圧機場			

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
(1)標準用排水機工				
標準用排水機工（機器単体費）		式	1	
(2)主配管工				
主配管工		式	1	
(3)主弁工				
主弁工		式	1	
7. 原動機工	板場加圧機場			
(1)主電動機設備工				
主電動機工	400V, 11kW	式	1	
8. 補助機械設備工	板場加圧機場			
(1)空気設備工				
空気設備工		式	1	
(2)補助機械設備共用設備工				
補水槽	鉄板製各型, 容量40L	式	1	
自動低圧給水ユニット	φ 30mm, 0.01m ³ /min以上, 全揚程10m	式	1	
9. 付帯設備工	板場加圧機場			
(1)付帯設備工				
付帯設備工		式	1	
10. 電気設備工	板場加圧機場			
(1)受変電設備工				
高圧電気盤工		式	1	
(2)計装設備工				
計装設備工（用排水機）		式	1	
(3)予備品・付属品				
予備品工		式	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
1 1. 鋼製付属設備工	板場加圧機場			
(1) 鋼製付属設備工				
鋼製付属設備工 (製作費)		式	1	
直接工事費				
1. 既設設備撤去工	板場揚水機場			
(1) 輸送費(撤去)				
輸送費 (板場揚水機場～津房農村公園)		式	1	
(2) ポンプ設備撤去工				
ポンプ設備撤去労務費 (板場揚水機場)		式	1	
電気設備撤去労務費 (板場揚水機場)	ポンプ盤	式	1	
計装設備撤去労務費 (板場揚水機場)	電極式水位計	式	1	
2. ポンプ設備据付工	板場揚水機場			
(1) 輸送費(据付)				
輸送費 (板場揚水機場)		式	1	
(2) ポンプ設備据付工				
用排水機据付工		式	1	
用排水機据付工 (直接経費)		式	1	
屋外接地極敷設工(板場揚水機場)		式	1	
(3) 付帯設備 (受配電設備) 据付工				
付帯設備 (受配電設備) 据付費 (板場揚水機場)		式	1	
(4) 試運転調整				
試運転調整費 (板場揚水機場)		式	1	
3. 土木工事	板場揚水機場			
(1) コンクリート打設工				
コンクリート打設		式	1	

工 事 数 量 表

工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
4. 鋼製付属設備据付工	板場揚水機場			
(1) 鋼製付属設備据付				
鋼製付属設備据付工		式	1	
5. 既設設備撤去工	板場加圧機場			
(1) 輸送費（撤去）				
輸送費（板場加圧機場～津房農村公園）		式	1	
(2) ポンプ設備撤去工				
ポンプ設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
電気設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
計装設備撤去労務費（板場加圧機場）		式	1	
6. ポンプ設備据付工	板場加圧機場			
(1) 輸送費（据付）				
輸送費（板場加圧機場）		式	1	
(2) ポンプ設備据付工				
用排水機据付工		式	1	
用排水機据付工（板場加圧機場）	圧力タンク	式	1	
用排水機据付工（直接経費）		式	1	
(3) 付帯設備（受配電設備）据付工				
付帯設備（受配電設備）据付費（板場加圧機場）		式	1	
(4) 試運転調整				
試運転調整費（板場加圧機場）		式	1	
7. 土木工事	板場加圧機場			
(1) コンクリート打設工				
コンクリート打設（板場加圧機場）		式	1	
(2) 吸水槽壁抜工	膨張コンクリート			

工 事 数 量 表

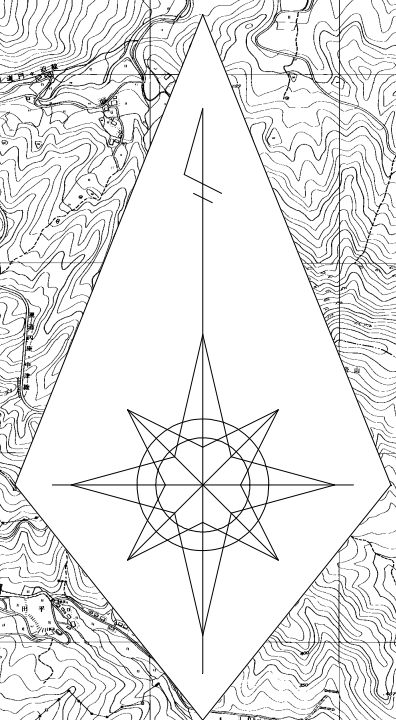
工種・種別・細別	規格	単位	数量	備 考
吸水槽壁抜コンクリート		式	1	
8. 鋼製付属設備据付工	板場加圧機場			
(1) 鋼製付属設備据付				
鋼製付属設備据付工		式	1	

令和5年度 駅館川農地整備事業
板場揚水機場・加圧機場改修工事

図 面 目 録

契 約 図			
区分	図面番号	図 面 名 称	図面枚数
共通	1	位 置 図	1 枚
	2	板 場 揚 水 機 場 ・ 加 圧 機 場 平 面 図	1 枚
板場揚水機場	3	既 設 ポ ン プ 設 備 撤 去 図	1 枚
	4	ポ ン プ 設 備 図	1 枚
板場加圧機場	5	既 設 ポ ン プ 設 備 撤 去 図	1 枚
	6	ポ ン プ 設 備 図	1 枚
	7	配 管 貫 通 部 処 理 図	1 枚
		合 計	7 枚

位置図



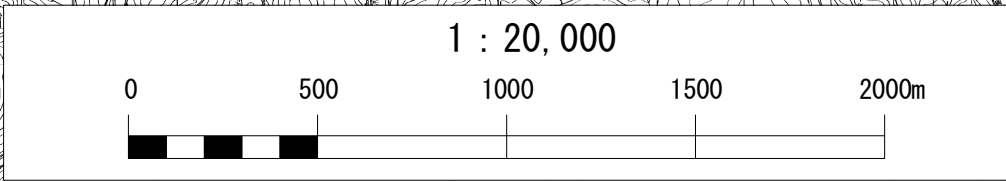
宇佐市

発生材仮置場
(津房運動公園)

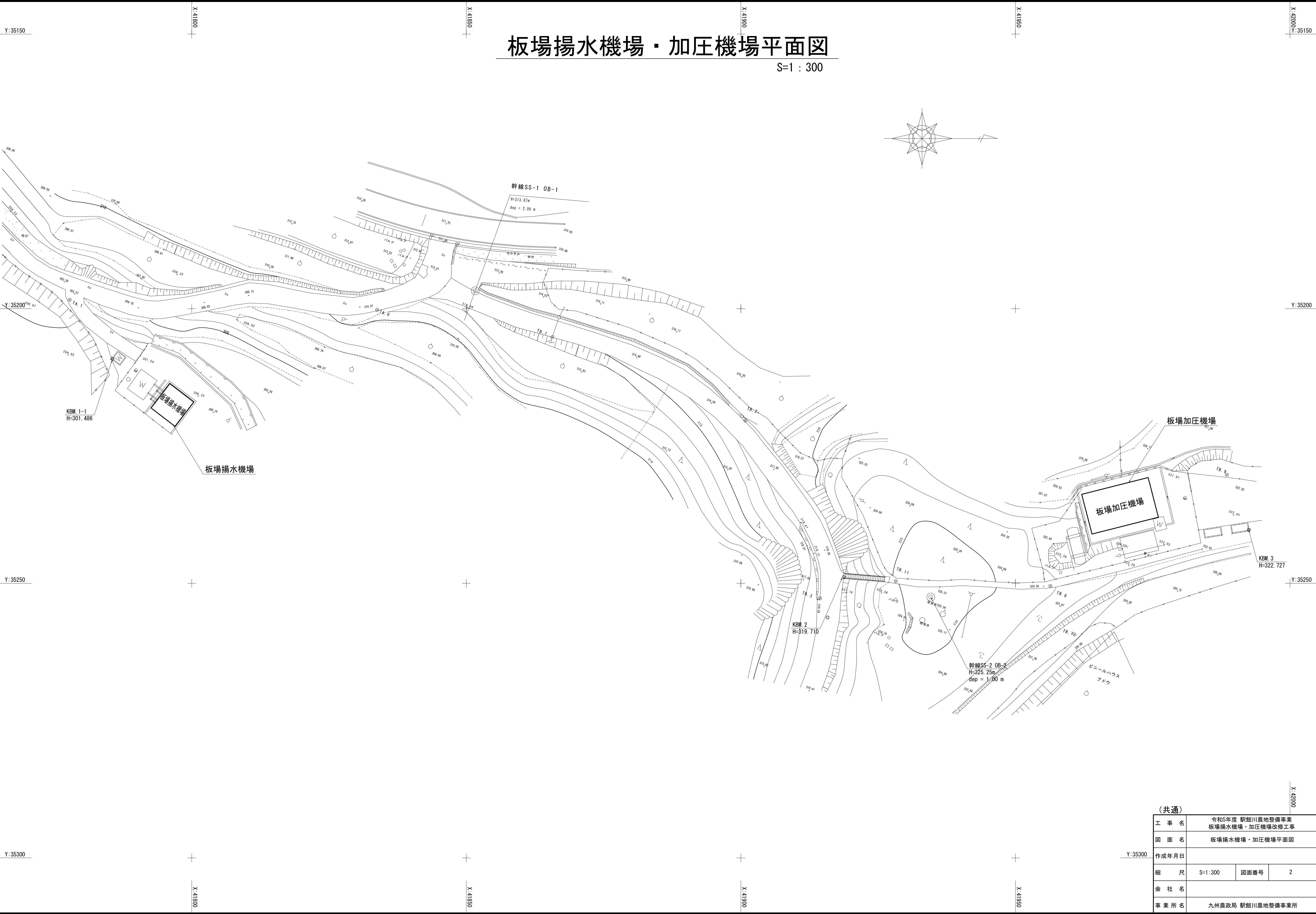
板場加圧機場
(施工場所)

板場排水機場
(施工場所)

板場ファームポンド



(共通)			
工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	S=1:20,000	図面番号	1
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		



板場揚水機場・加圧機場平面図

S=1 : 300

(共通)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	板場揚水機場・加圧機場平面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:300	図面番号	2
会 社 名			
事 業 所 名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

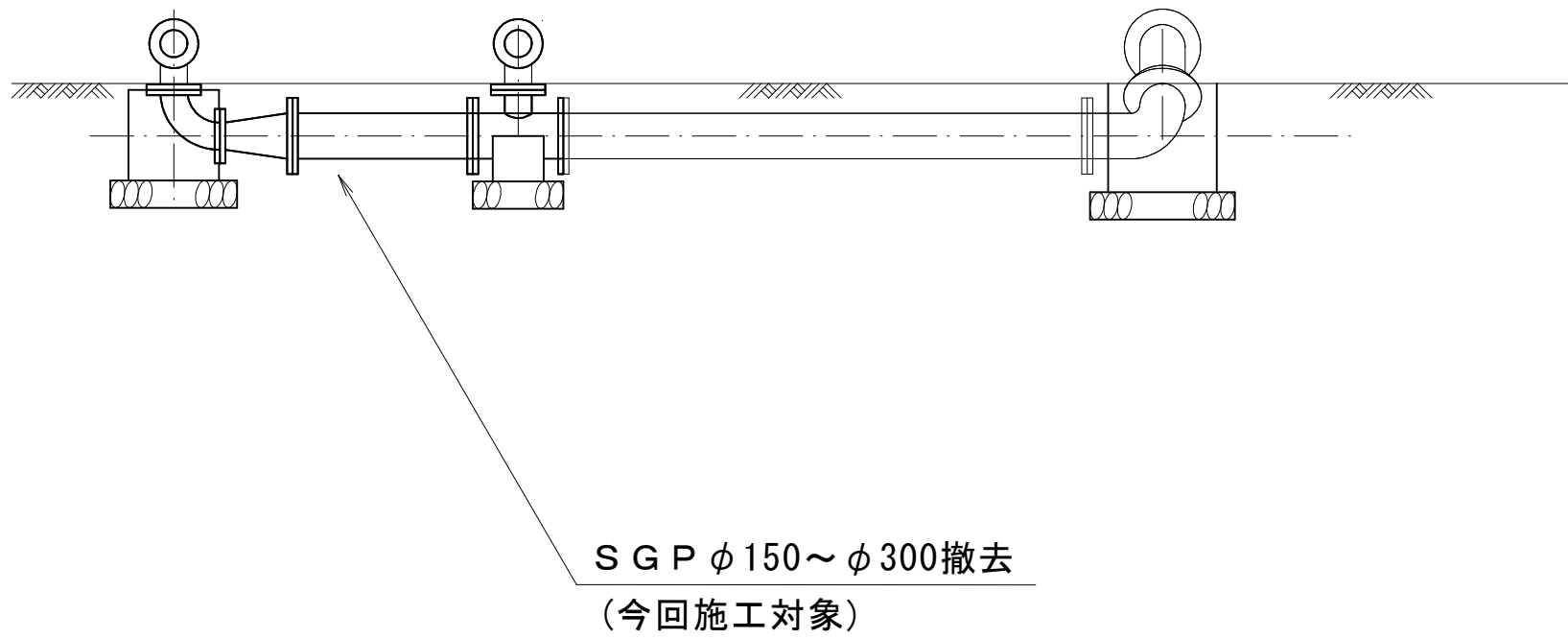
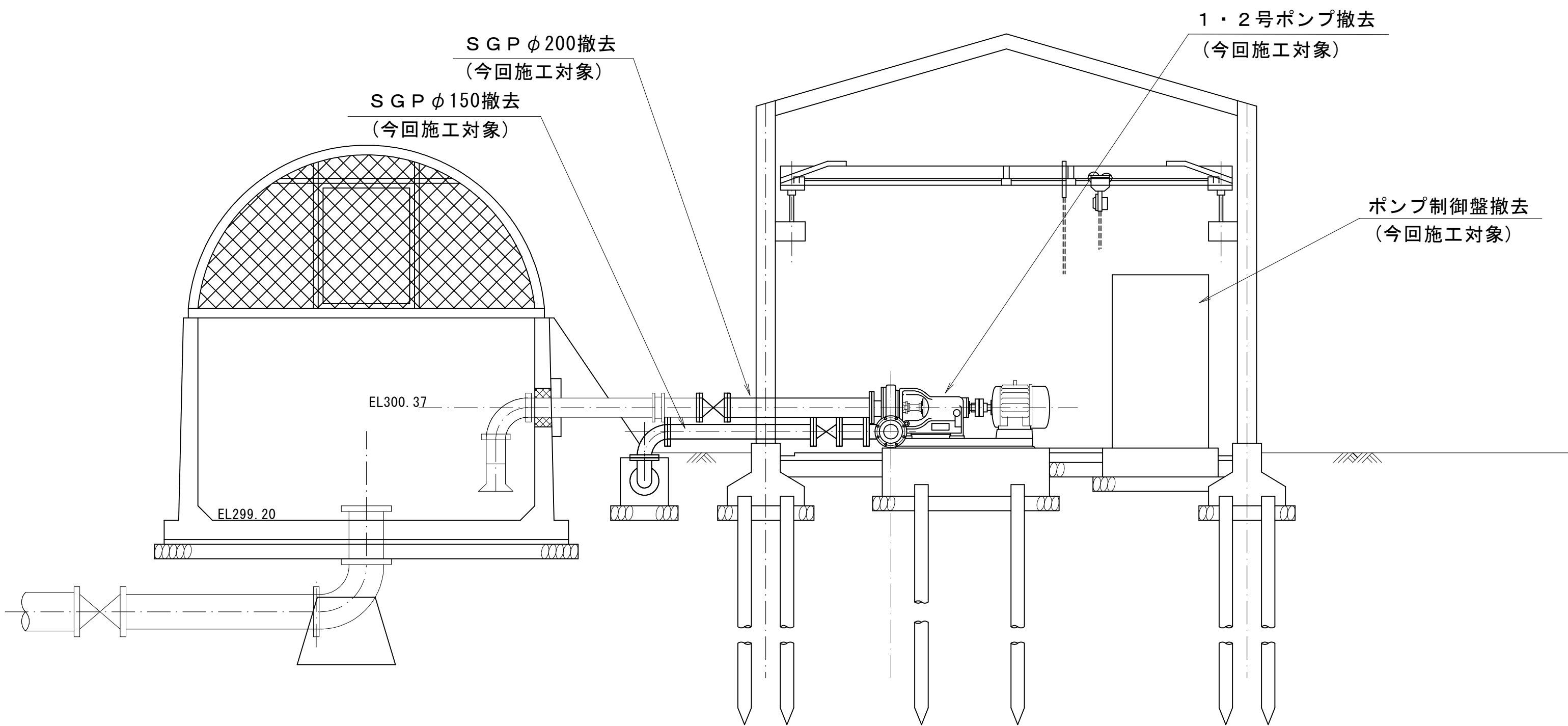
既設ポンプ設備撤去図

(板場揚水機場)

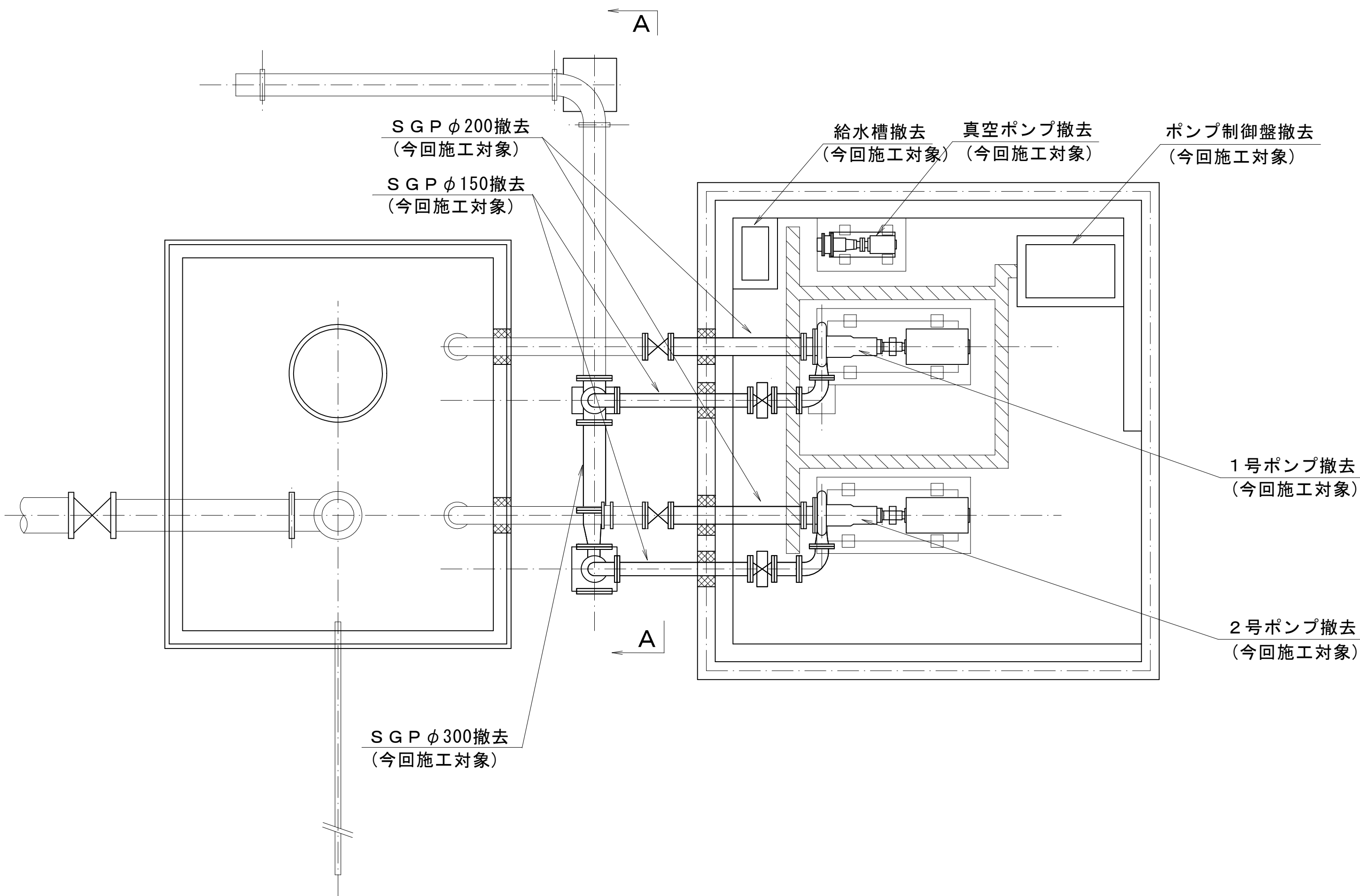
S=1:40

断面図

A-A断面図



平面図

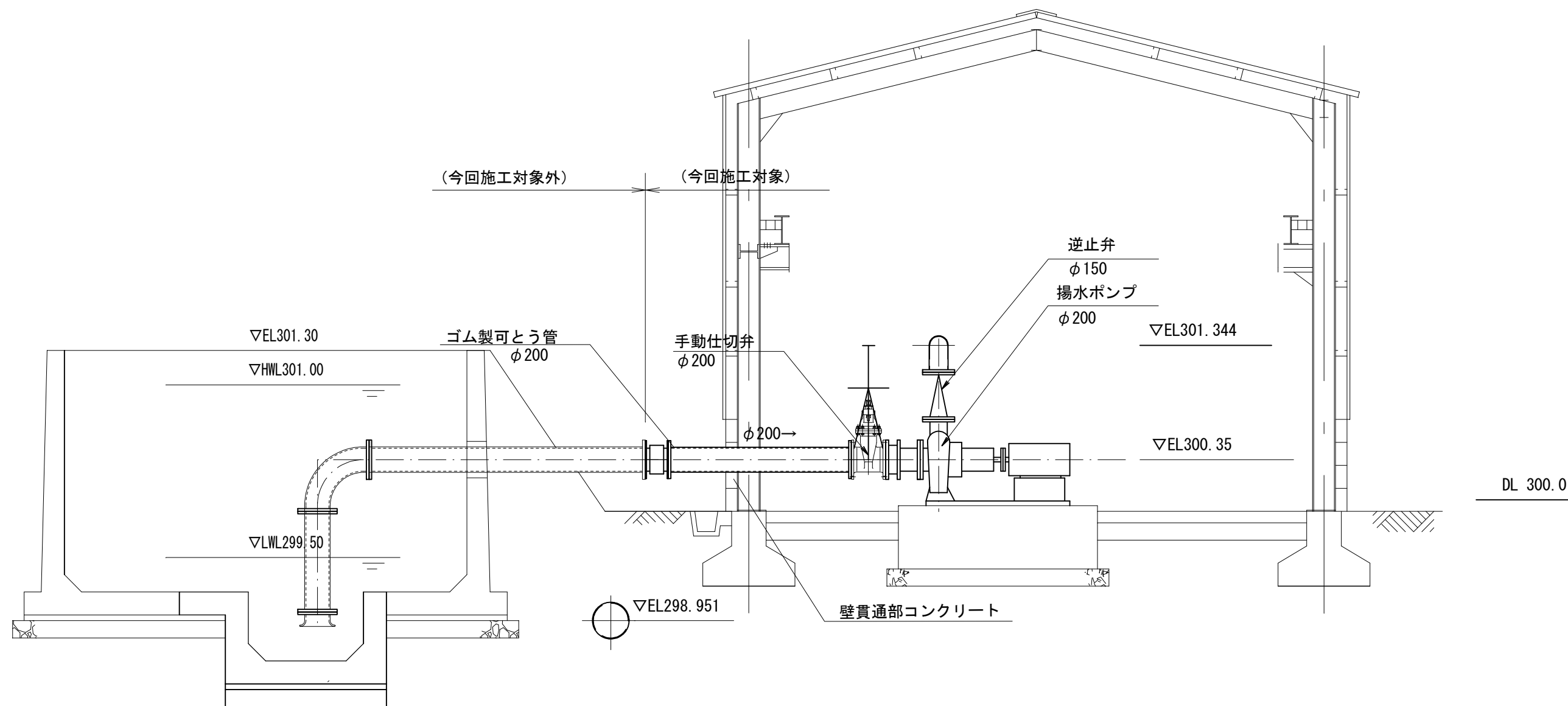
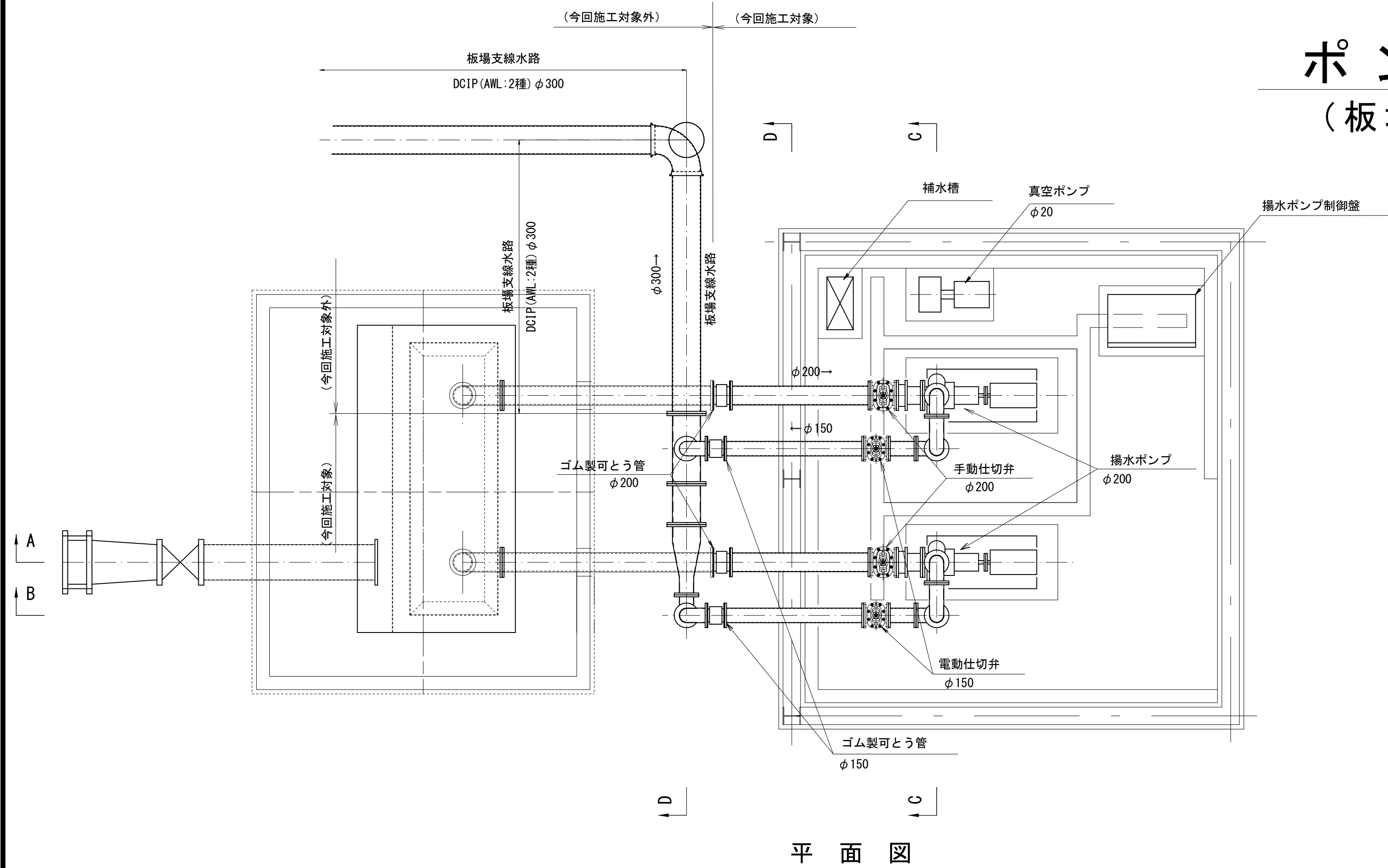


(板場揚水機場)

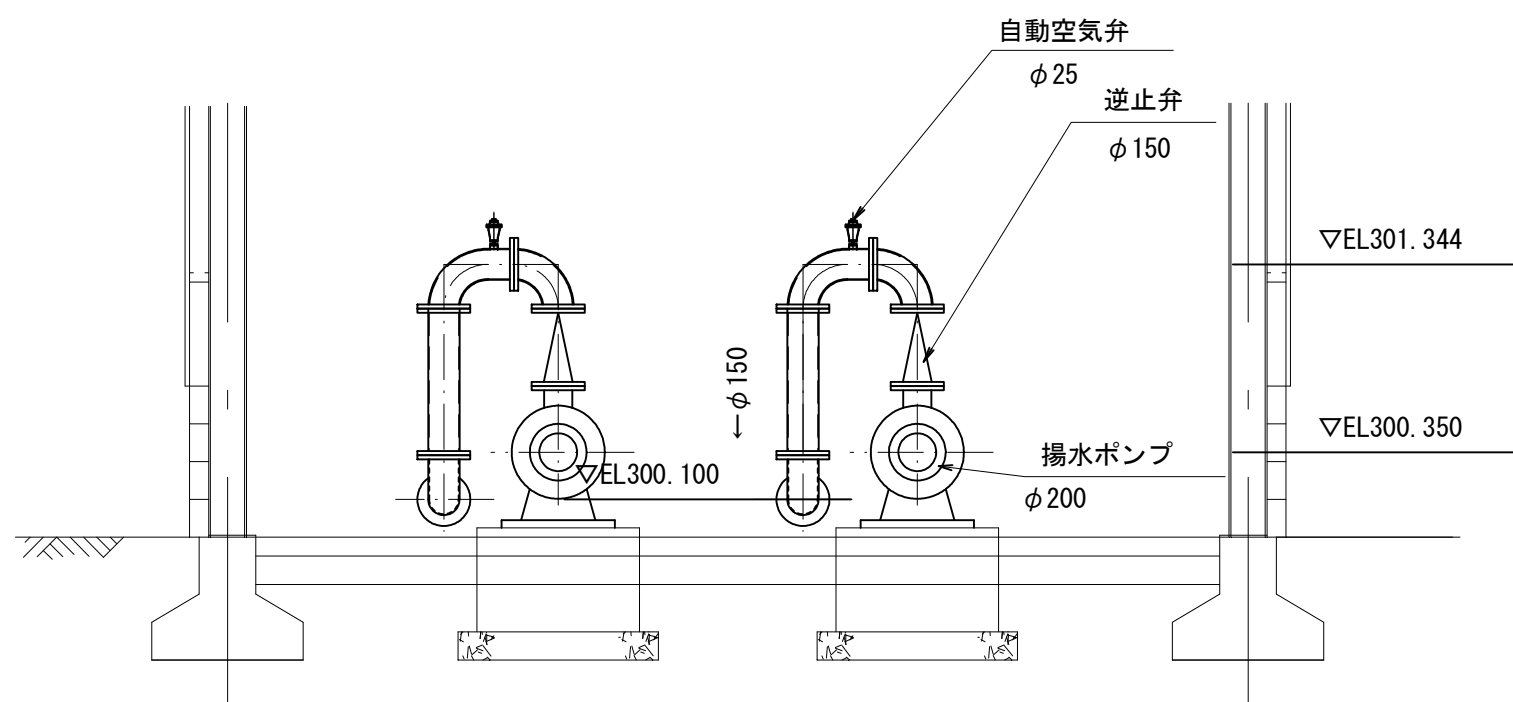
工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	既設ポンプ設備撤去図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:40	図面番号	3
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

ポンプ設備図

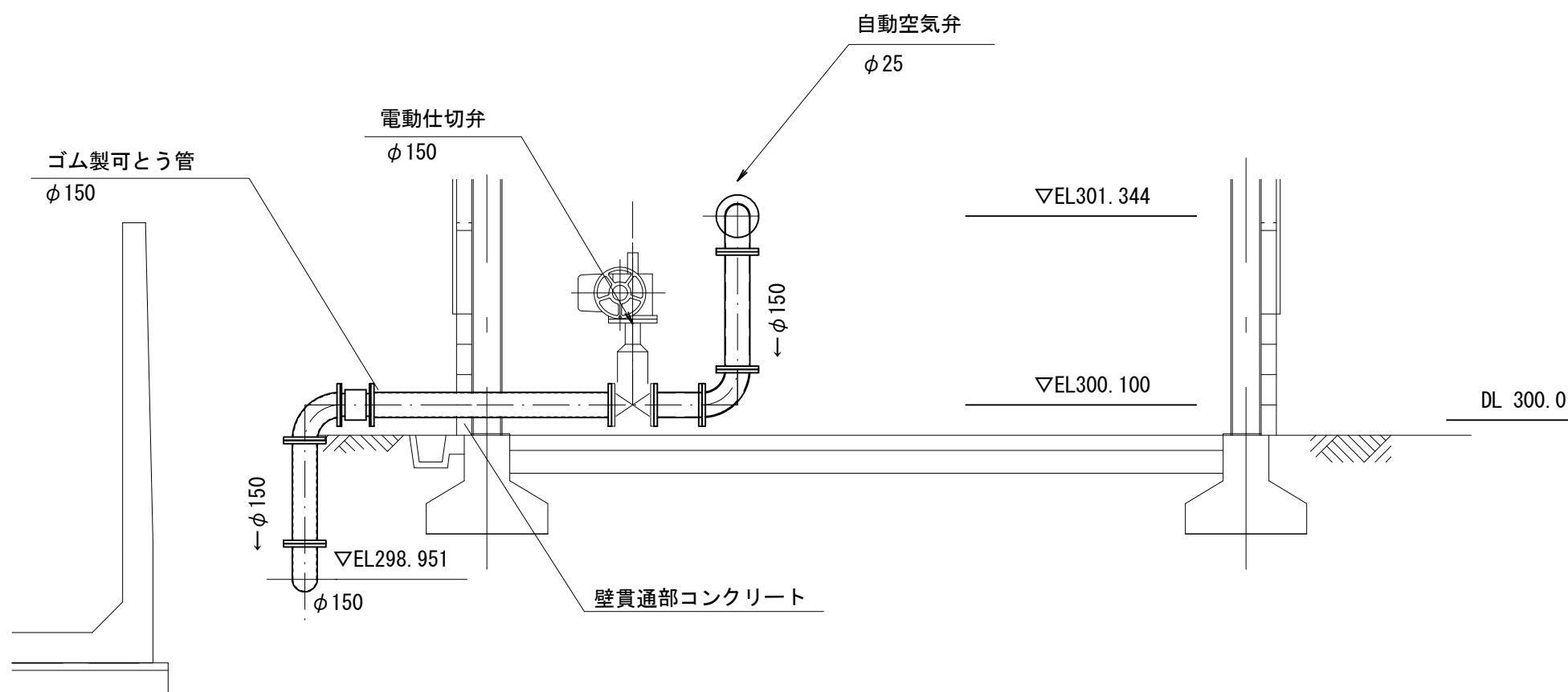
(板場揚水機場) S=1/40



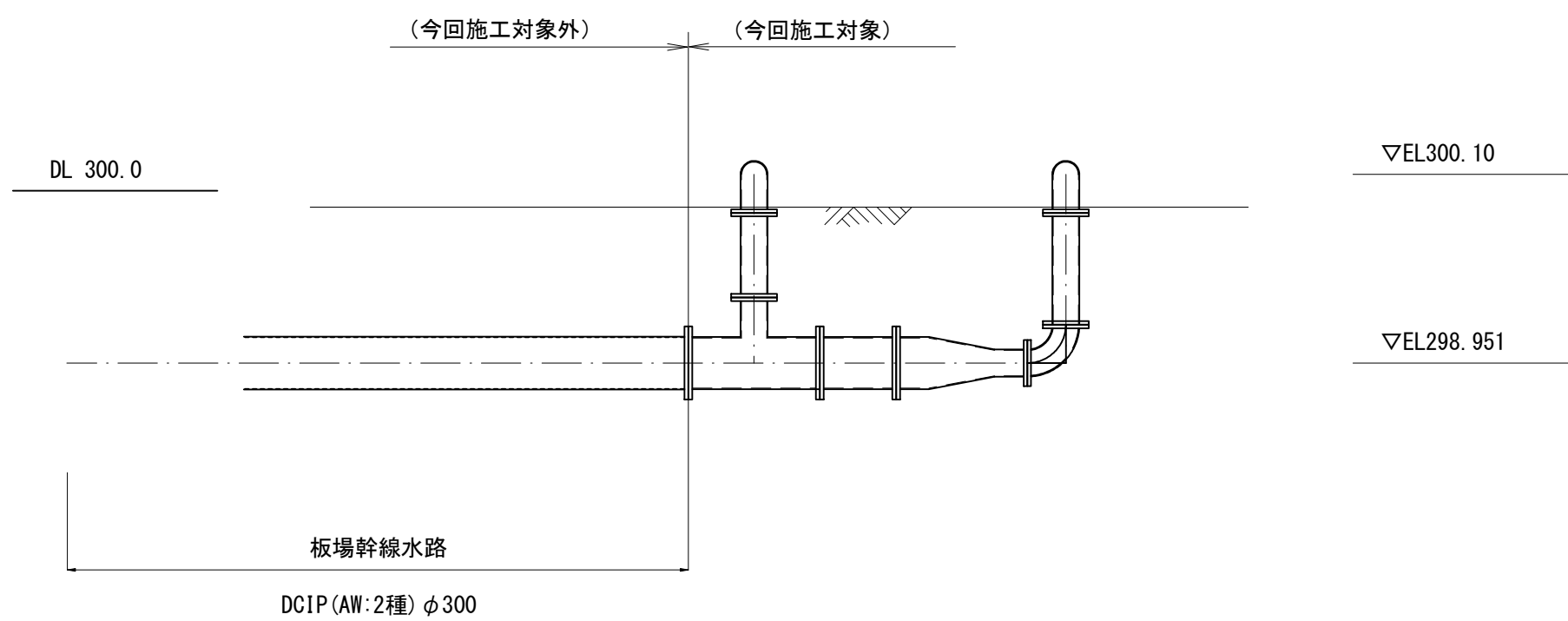
A-A 断面図



C-C 断面図



B-B 断面図



D-D 断面図

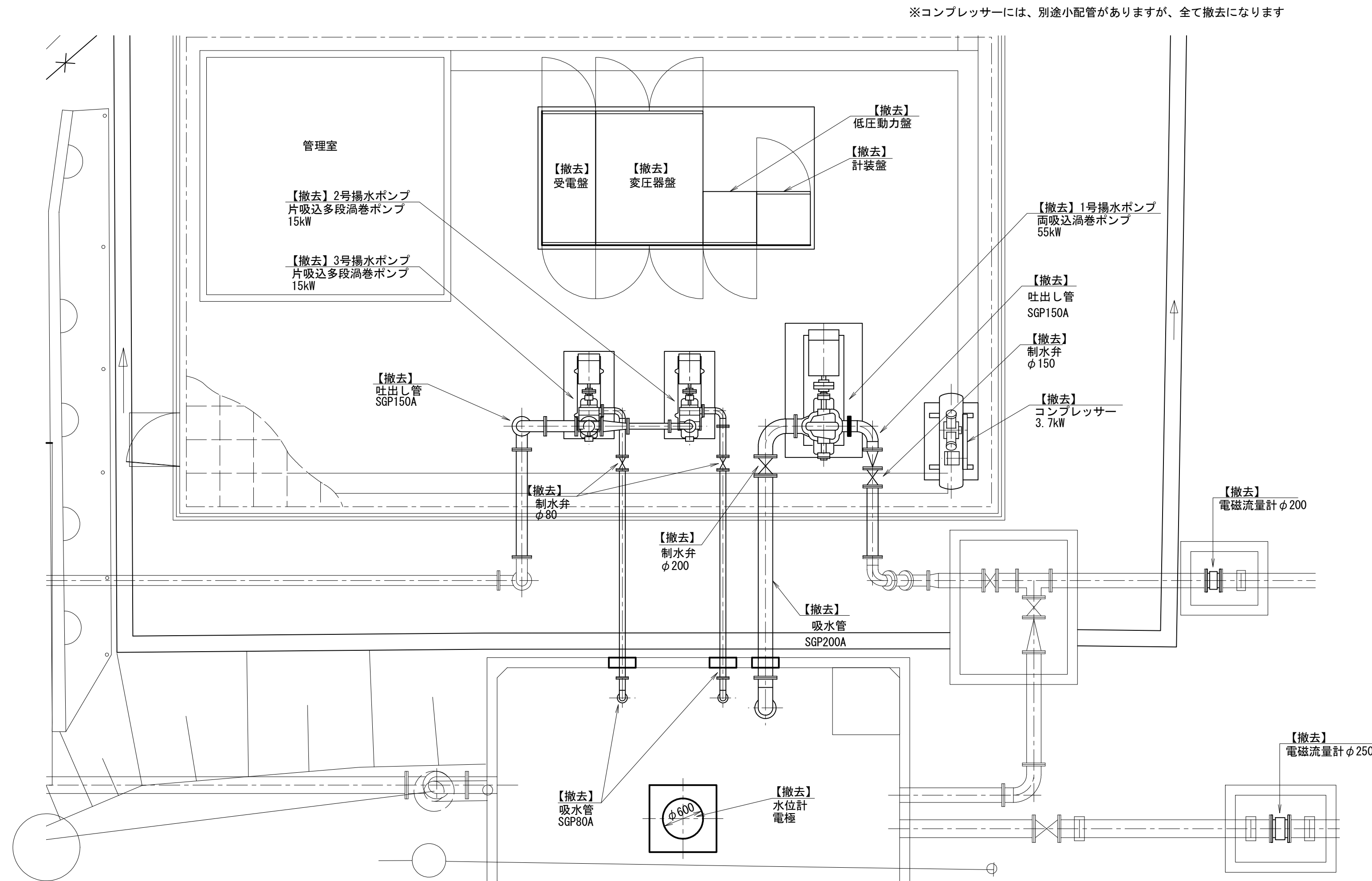
(板場揚水機場)

工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	ポンプ設備図		
作成年月日			
縮尺	S=1:40	図面番号	4
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

既設ポンプ設備撤去図
(板場加圧機場)

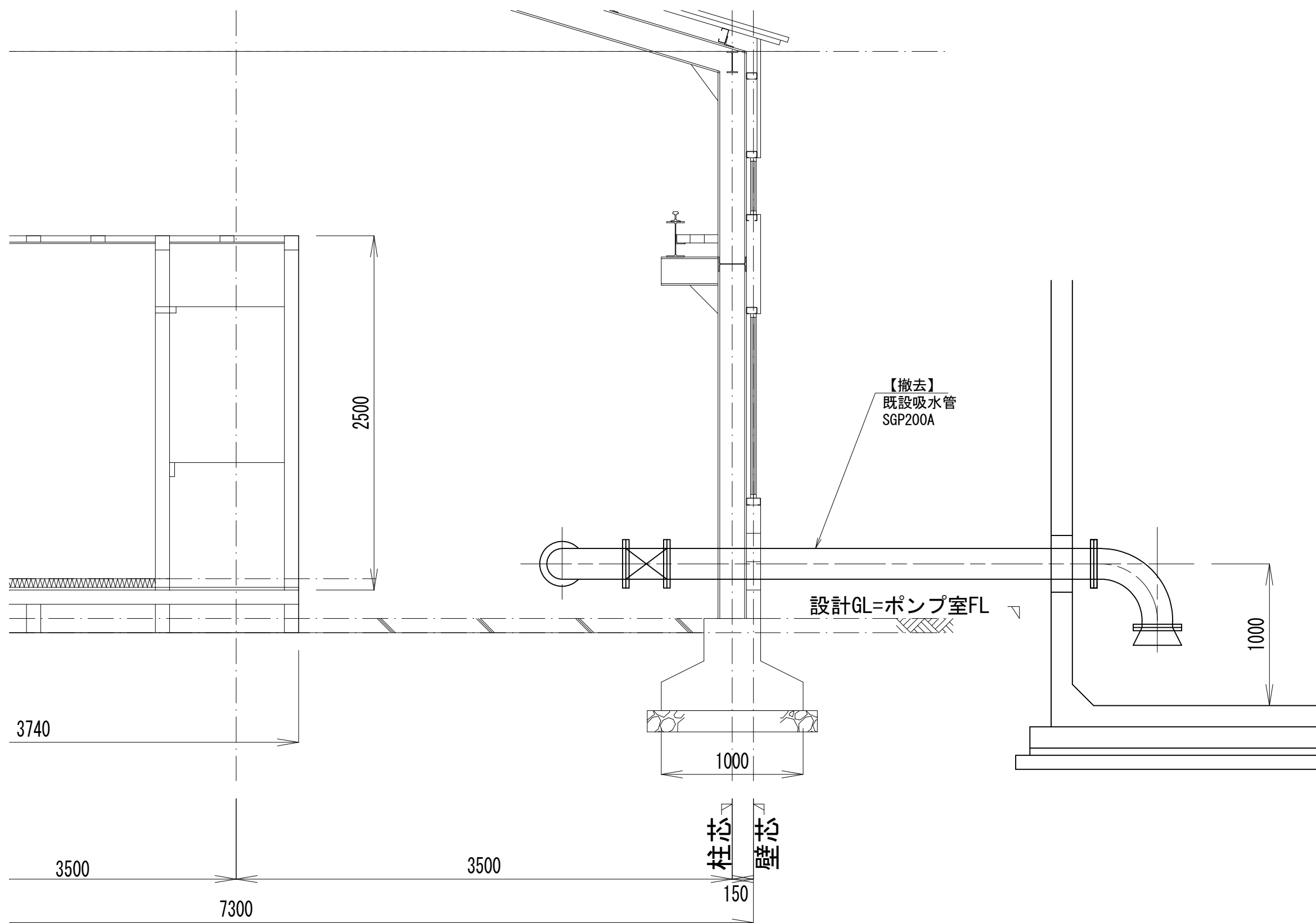
平面図

S=1:50



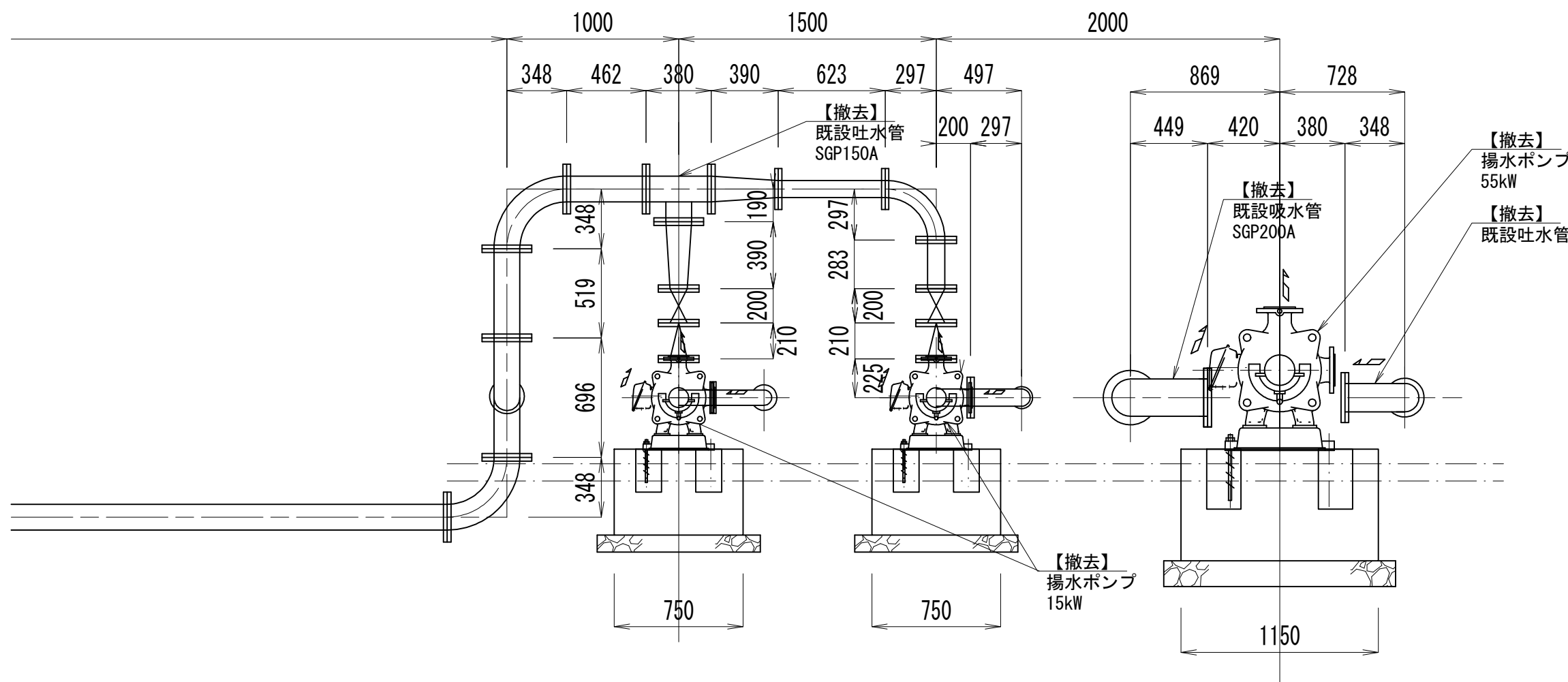
断面図 1

S=1:30



断面図 2

S=1:30

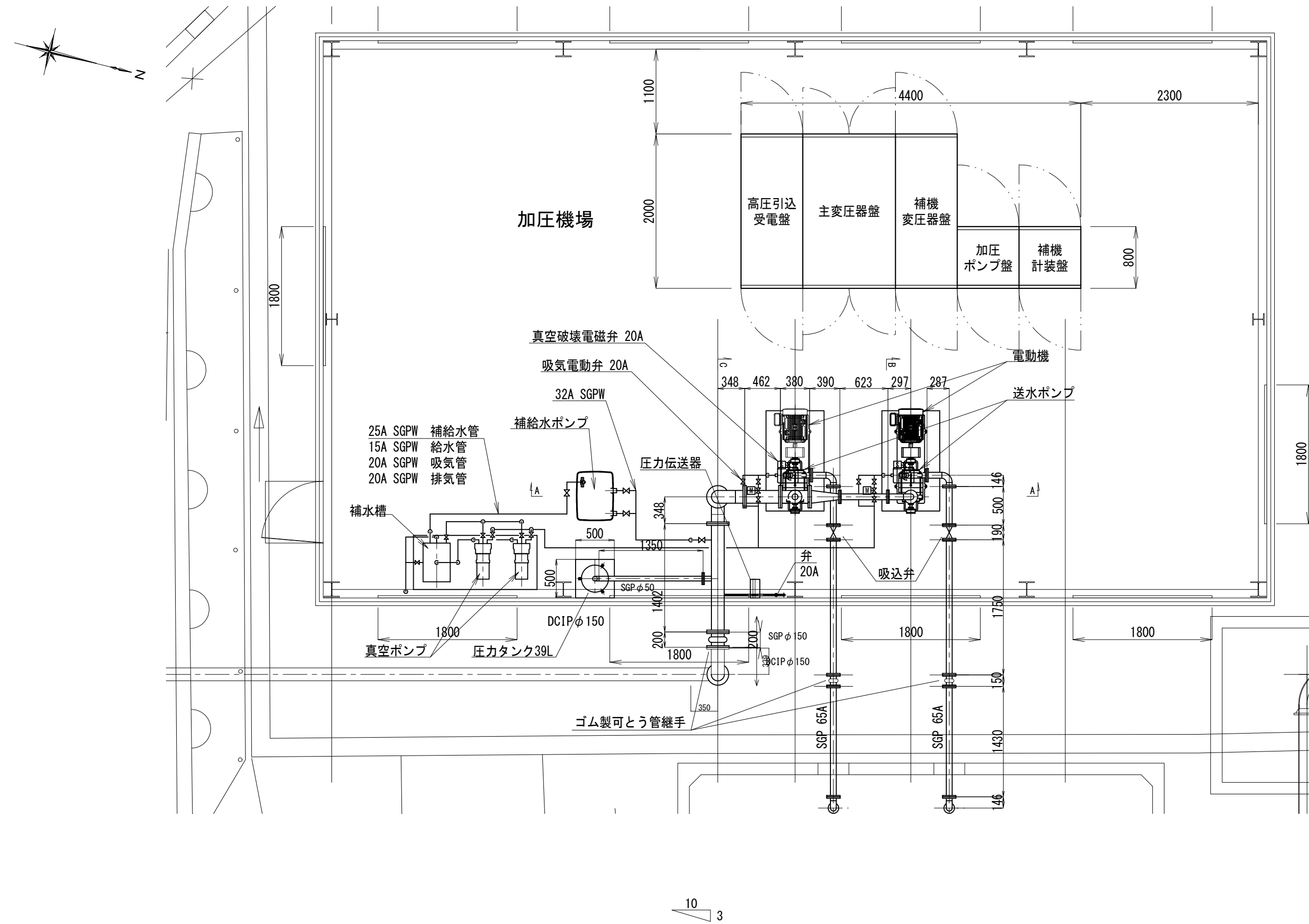


(板場加圧機場)

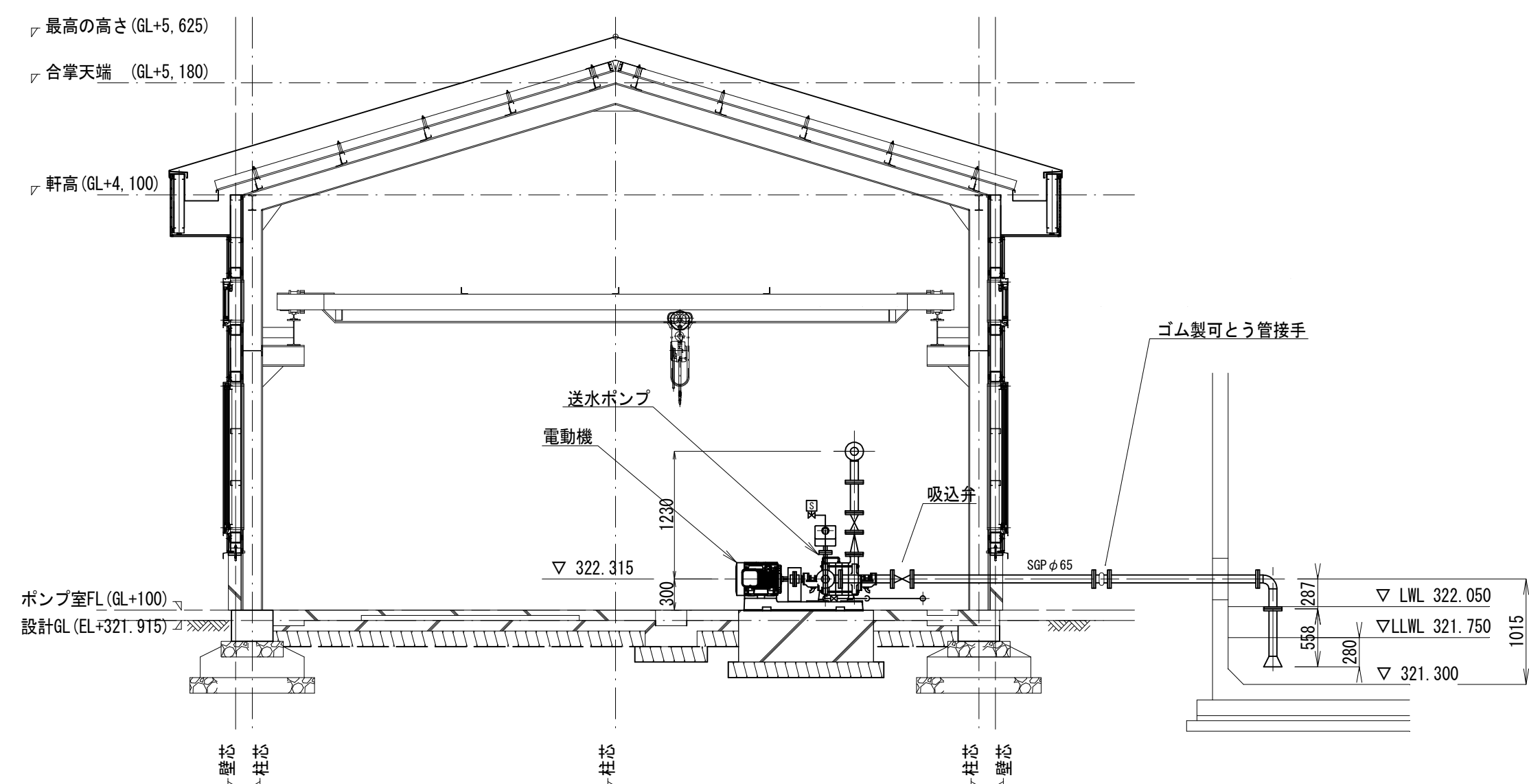
工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	既設ポンプ設備撤去図		
作成年月日			
縮尺	S=1:40	図面番号	5
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

ポンプ設備図
(板場加圧機場)

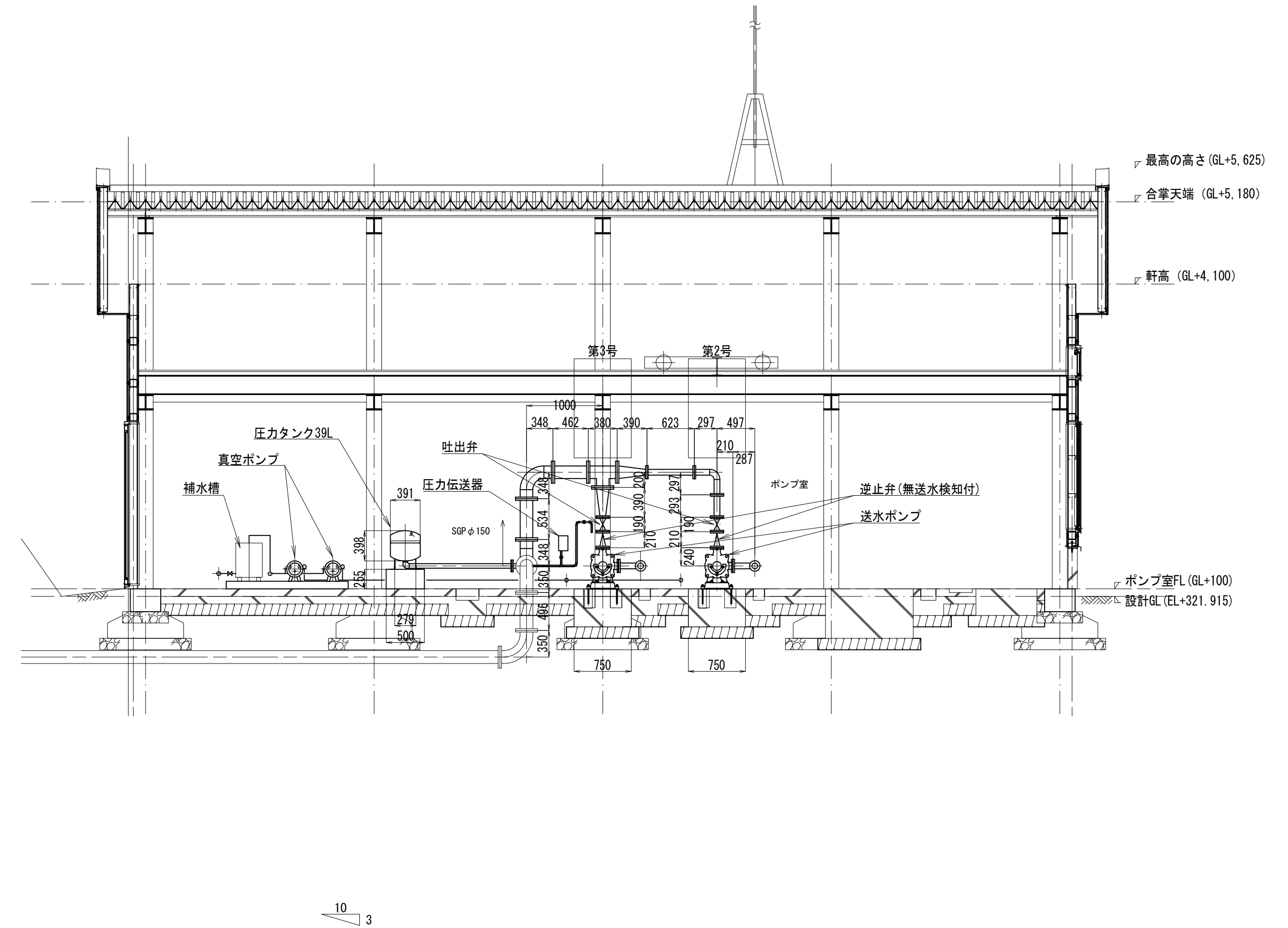
送水ポンプ設備平面図



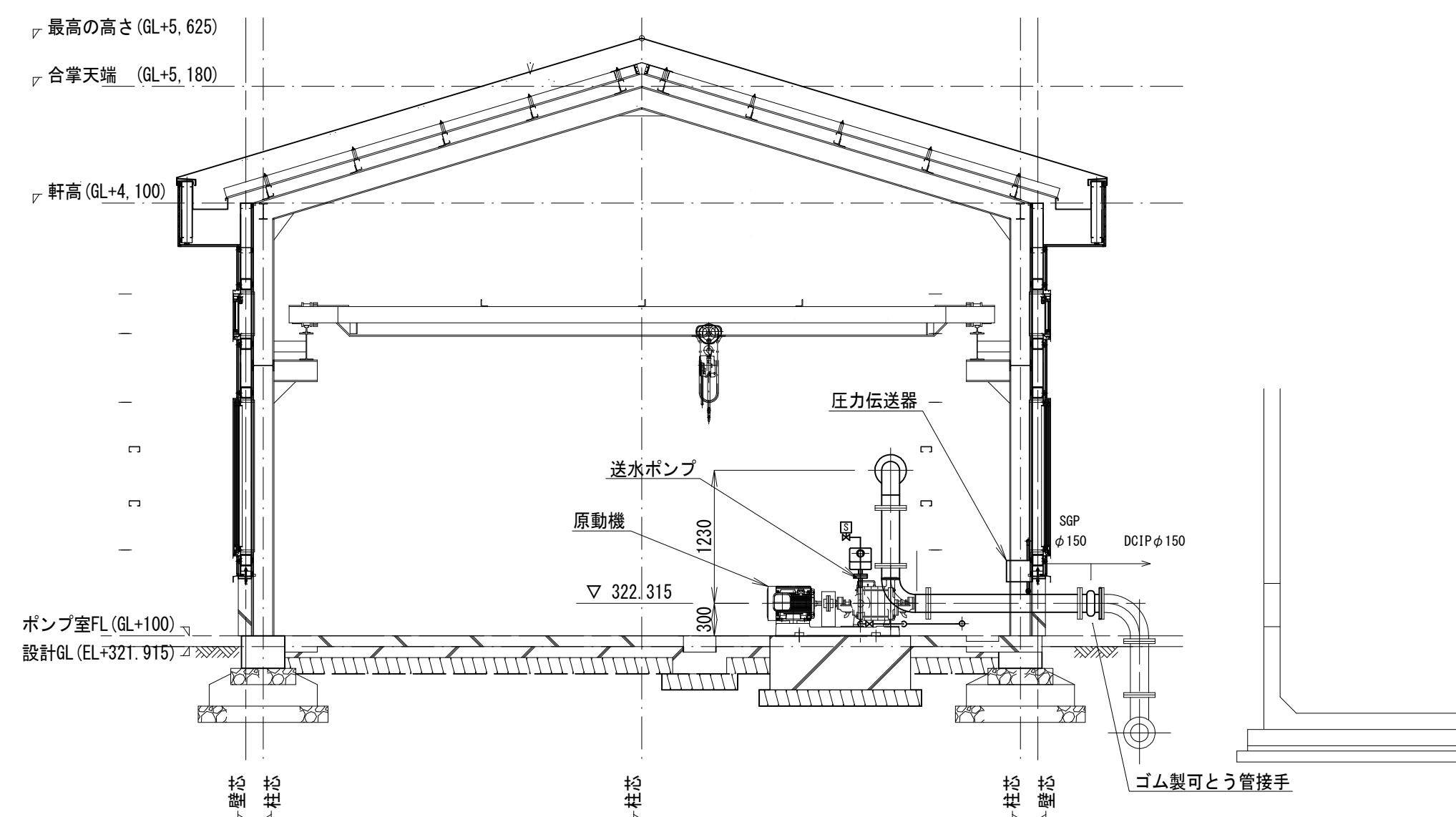
B-B断面図
S=1:50



A-A断面図
S=1:50



C-C断面图
S=1:50



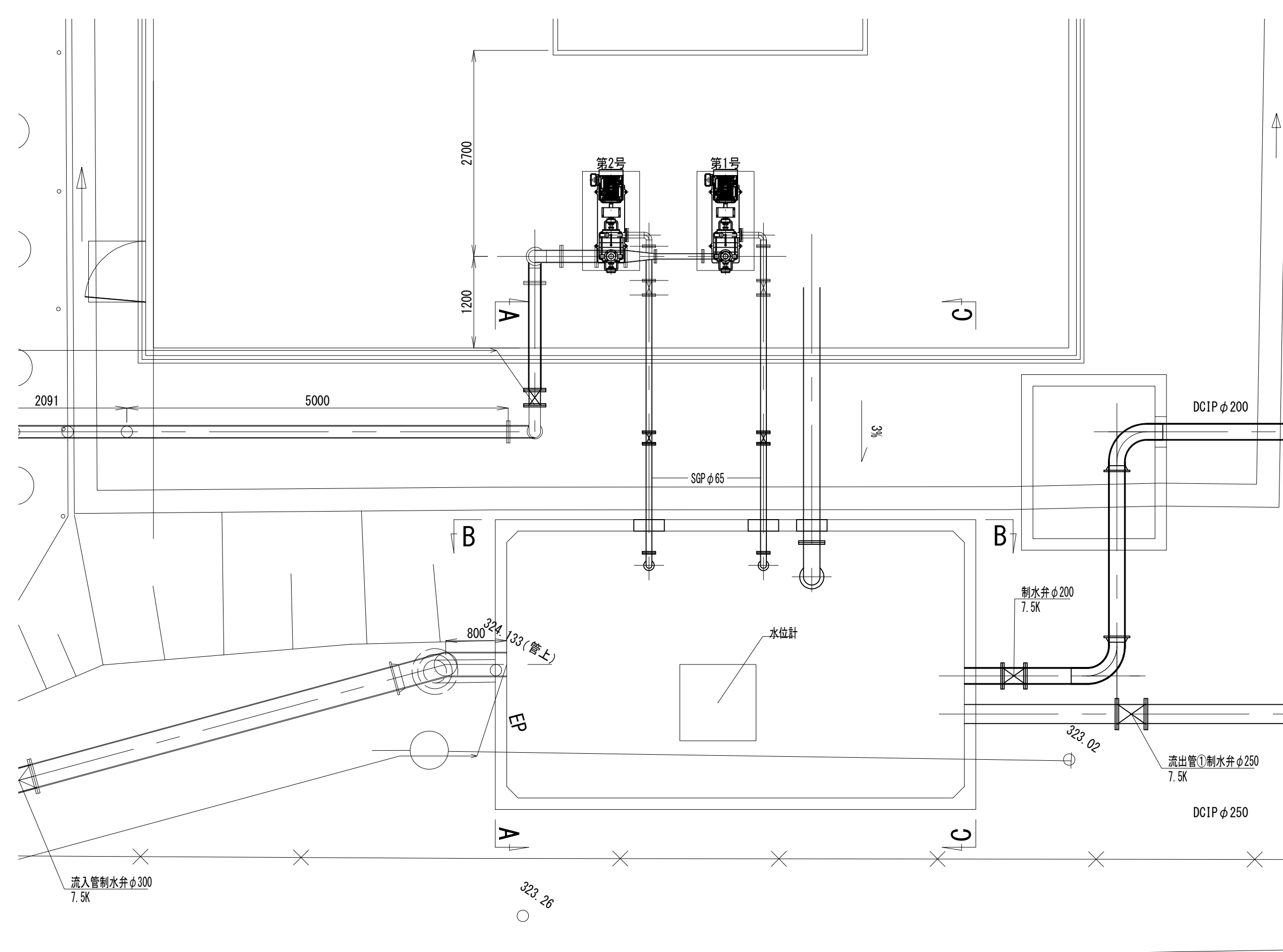
(板場加圧機場)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	ポンプ設備図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	6
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

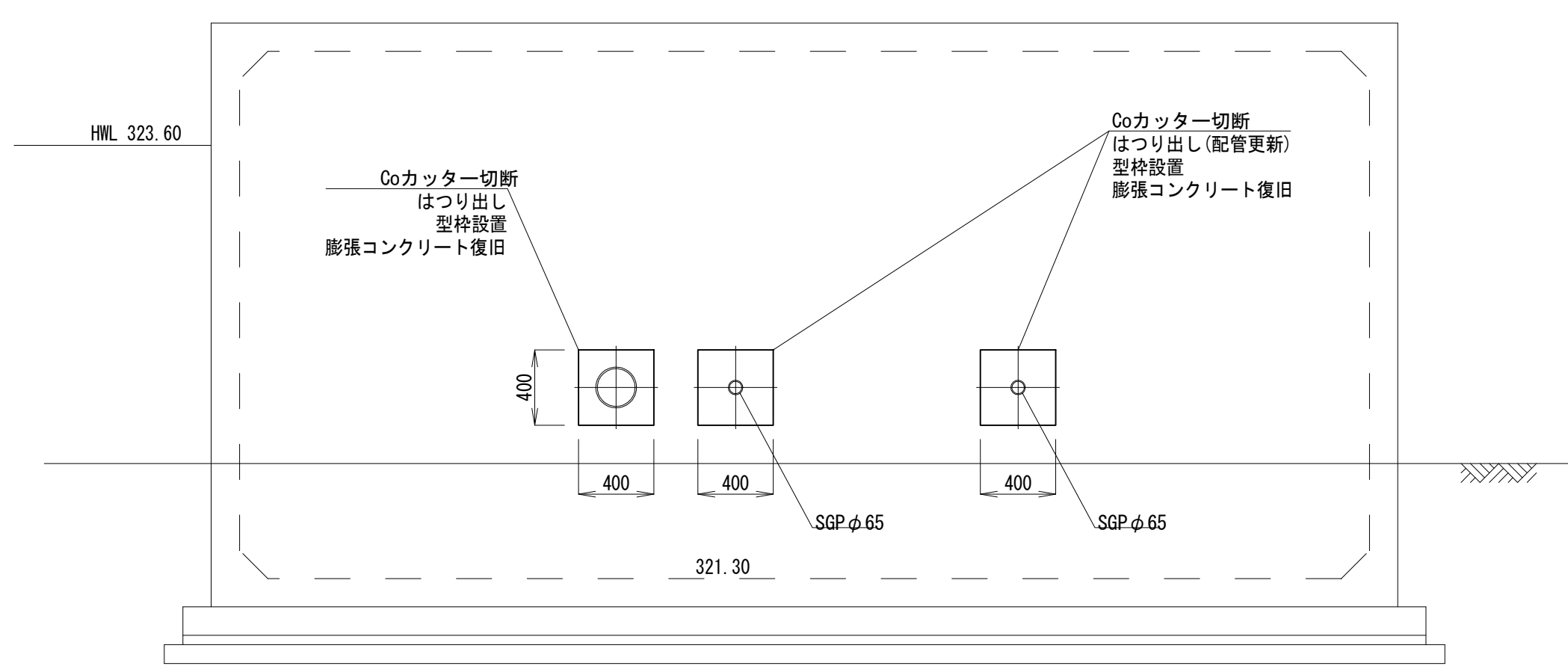
配管貫通部処理図

(板場加圧機場)

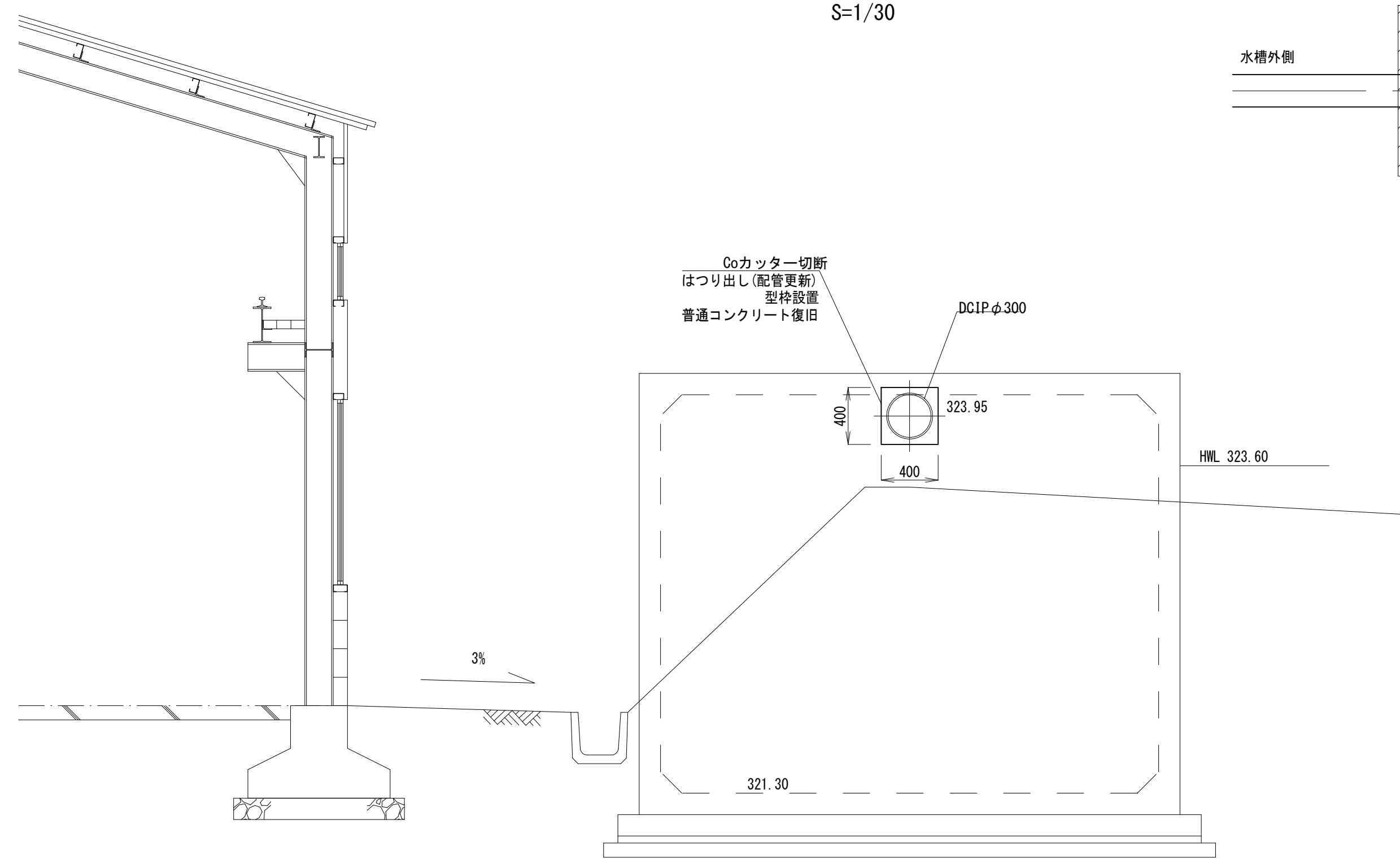
平面図
S=1/50



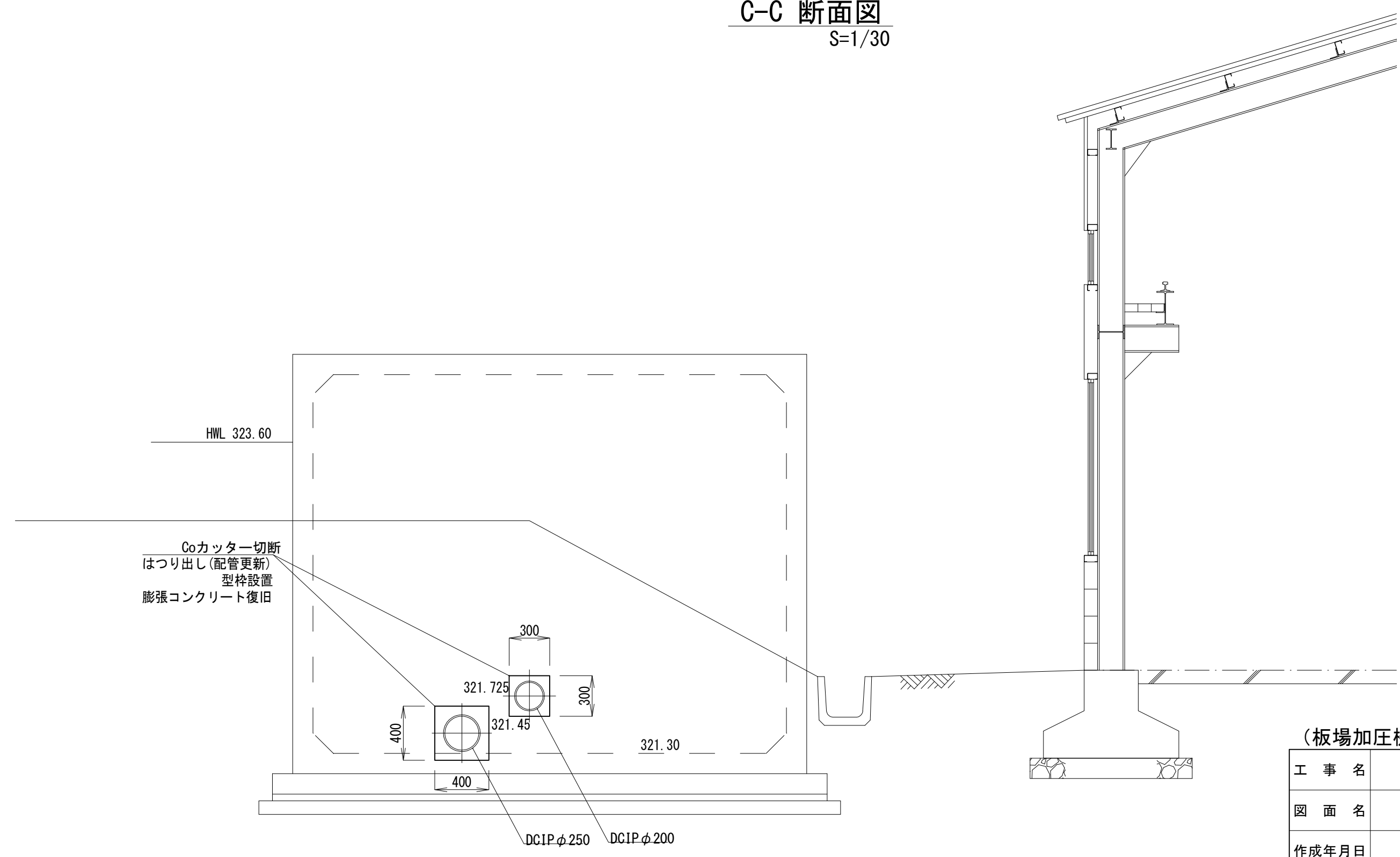
B-B 断面図
S=1/30



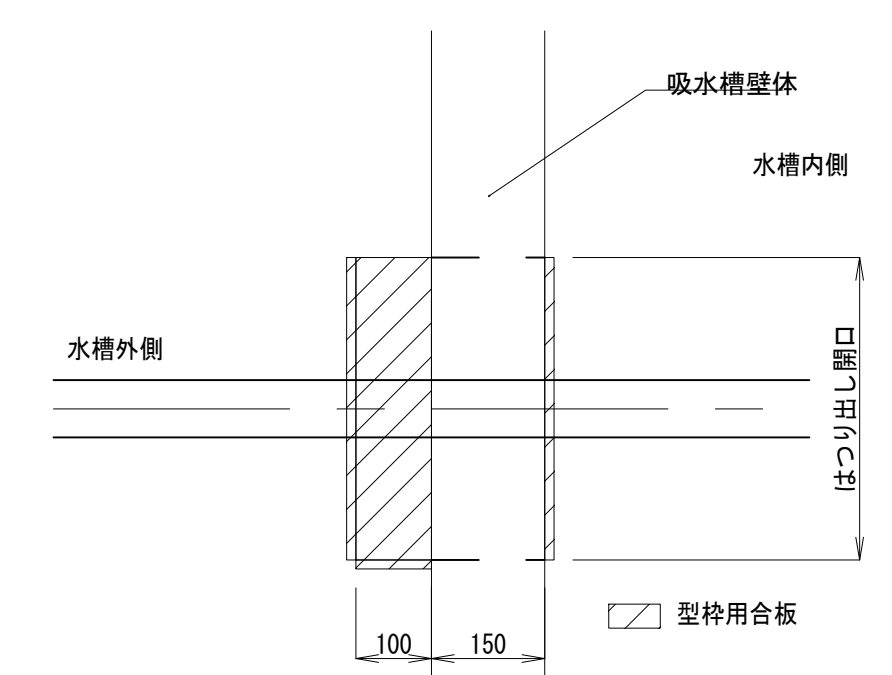
A-A 断面図
S=1/30



C-C 断面図
S=1/30



復旧Co型枠標準断面図
non scale



※Coカッター切断においては、既設の開口補強鉄筋を切断しないよう注意すること。

(板場加圧機場)			
工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	配管貫通部処理図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:50	図面番号	7
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

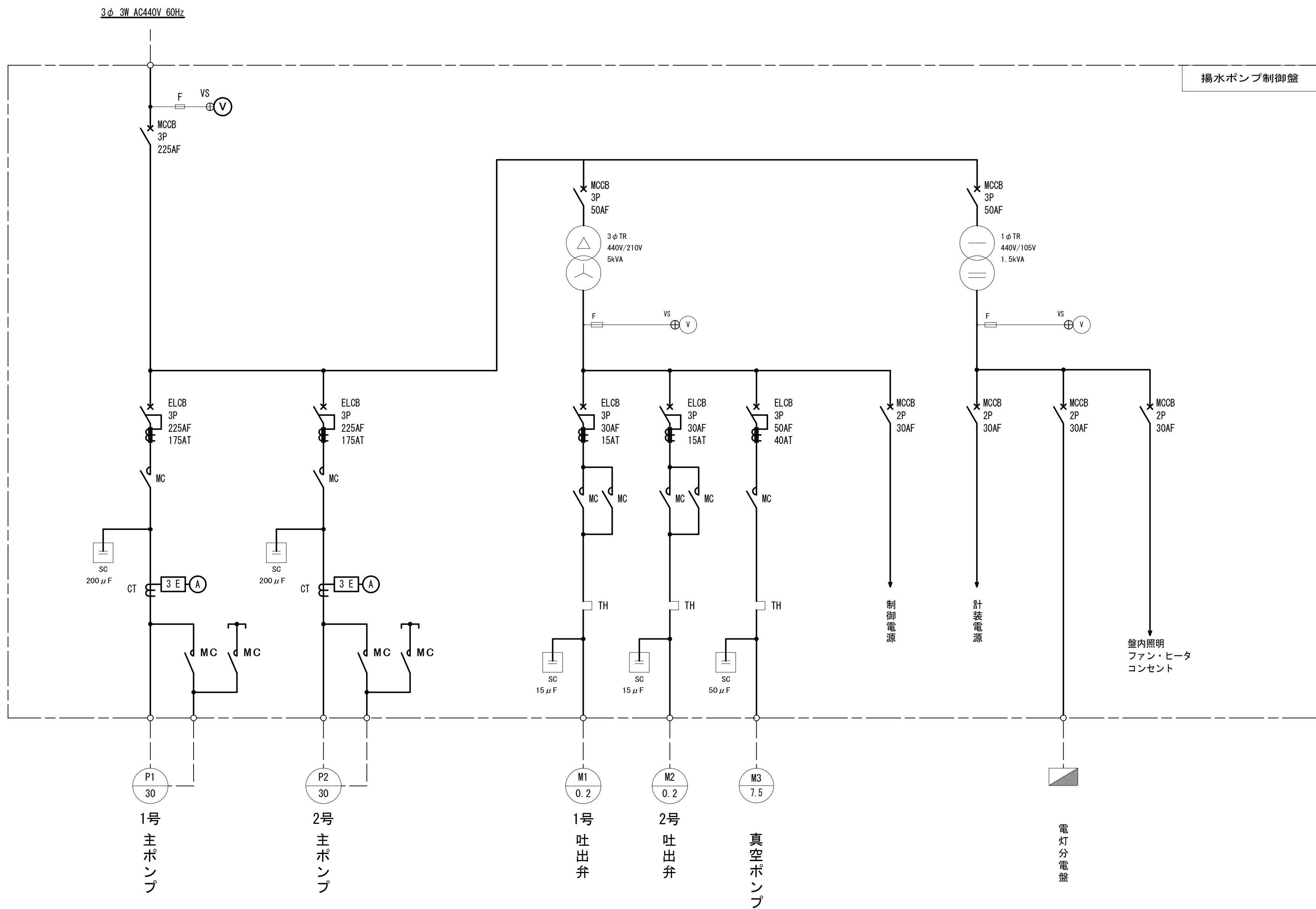
令和5年度 駅館川農地整備事業
板場揚水機場・加圧機場改修工事

図 面 目 録

参 考 図			
区分	図面番号	図 面 名 称	図面枚数
共通			
板場揚水機場	参 1	単 線 結 線 図	1 枚
	参 2	盤 外 形 図	1 枚
	参 3	電 気 計 装 フ 口 一 図	1 枚
	参 4	場 内 電 気 配 線 図	1 枚
板場加圧機場	参 5	単 線 結 線 図	1 枚
	参 6	盤 外 形 図	2 枚
	参 7	電 気 計 装 フ 口 一 図	1 枚
	参 8	場 内 電 気 配 線 図 、 装 柱 図	1 枚
	参 9	鋼 製 異 形 管 詳 細 図	1 枚
		合 計	10 枚

単線結線図

(板場揚水機場)



凡例

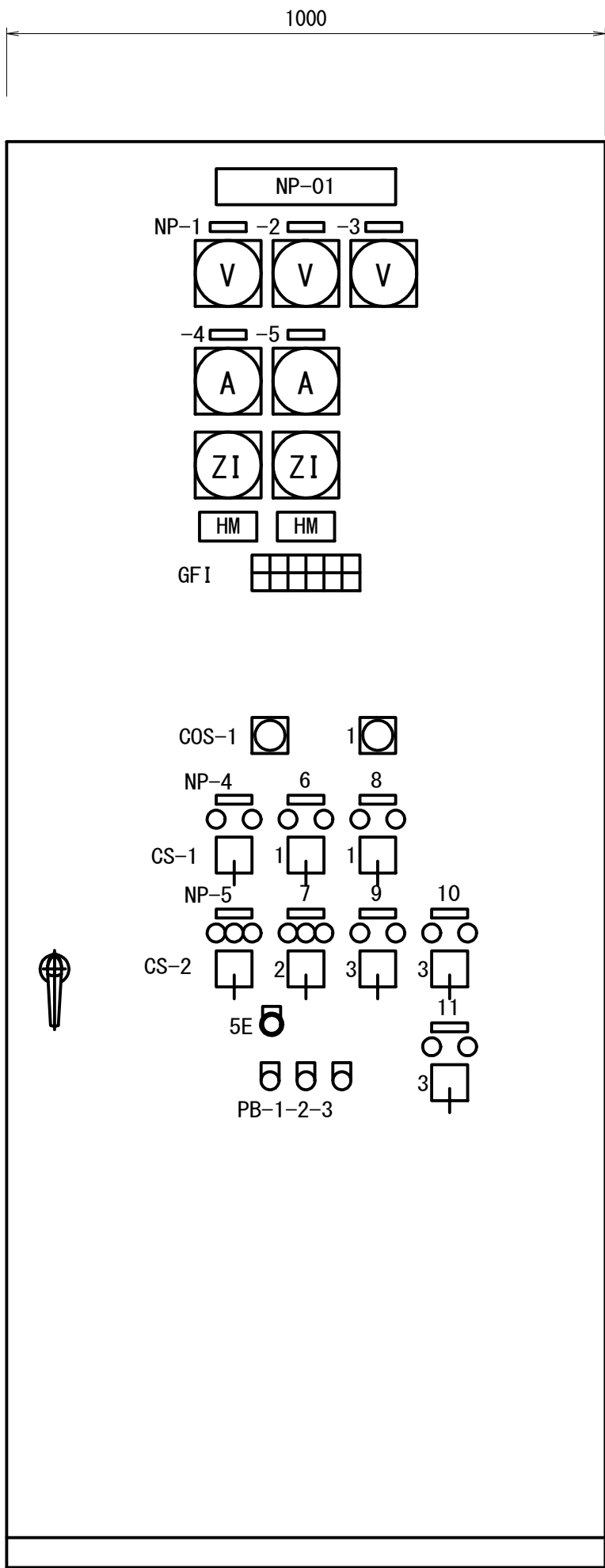
記号	名称	備考
MCB	配線用遮断器	
ELCB	漏電遮断器	
CT	変流器	
ZCT	零相変流器	
SC	進相コンデンサ	
LA	避雷器	
3E	3要素継電器	
V	電圧計	
A	電流計	
W	電力量計	

(板場揚水機場)

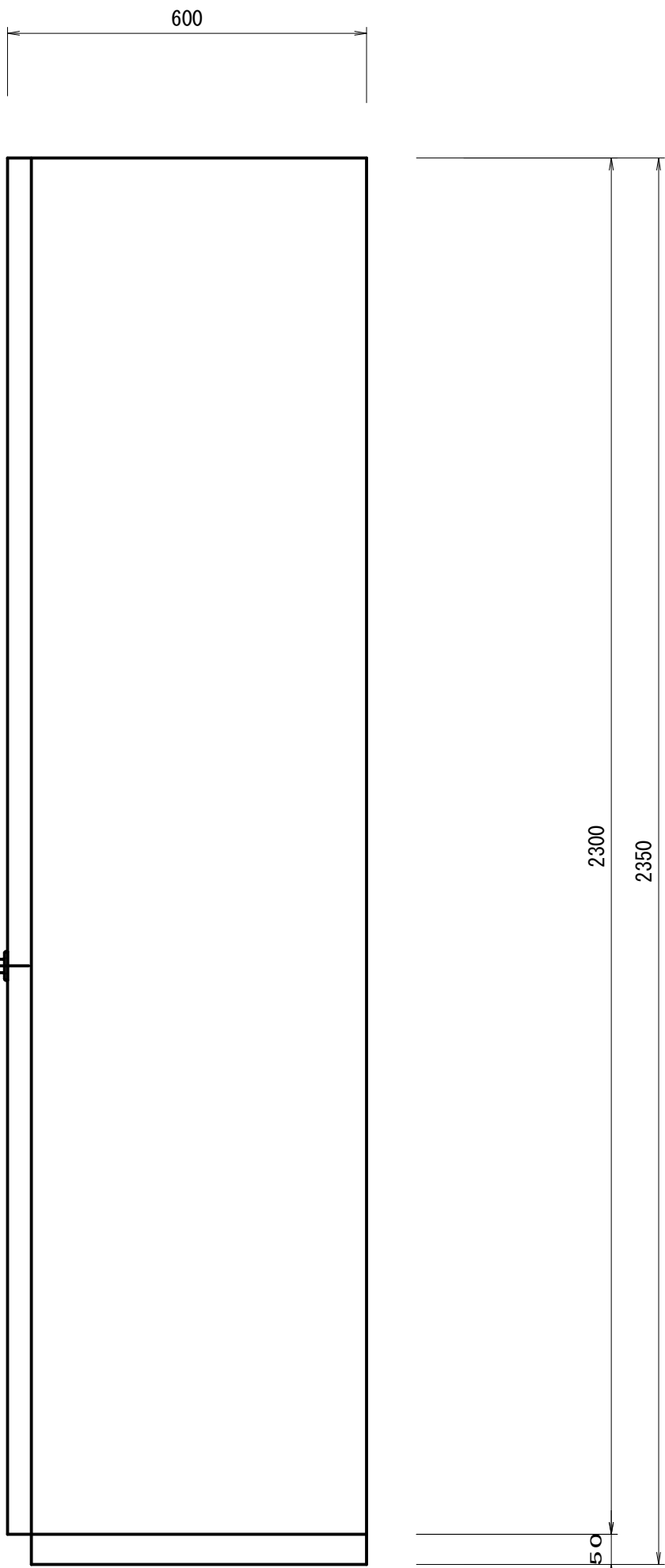
工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	単線結線図		
作成年月日			
縮尺	No scale	図面番号	参 1
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

盤 外 形 図

(板場揚水機場) S=1:10



正面図



側面図

記 号	名 称
NP-01	揚水ポンプ制御盤
- 1	3φ400V電圧計
- 2	3φ200V電圧計
- 3	1φ200V電圧計
- 4	1号主ポンプ
- 5	1号吐出弁
- 6	2号主ポンプ
- 7	2号吐出弁
- 8	真空ポンプ
- 9	1号吸気弁
-10	2号吸気弁
-11	補給水電動弁

記 号	スイッチ仕様
COS-1	手動－自動
CS-1	停止－運転
-2	閉－停止－開
-3	閉－開
5E	非常停止
PB-1	ブザー停止
-2	故障復帰
-3	ランプテスト
A	電流計
V	電圧計
ZI	開度計
HM	運転時間計

GFI記入文字

電源 トリップ	No. 1 主ポンプ 故障	No. 1 吐出弁 過負荷	No. 1 吐出弁 過トルク	真空ポンプ 故障	吸水槽 水位低
非常停止	No. 2 主ポンプ 故障	No. 2 吐出弁 過負荷	No. 2 吐出弁 過トルク	予 備	予 備

注記：盤の外形・寸法は参考とする。

(板場揚水機場)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	盤 外 形 図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:10	図面番号	参 2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

電気計装フロー図

(板場揚水機場)

凡例

記号	名称
電極式水位計	電極式水位計
手動仕切弁	手動仕切弁
揚水ポンプ	揚水ポンプ
電動仕切弁	電動仕切弁
逆止弁	逆止弁

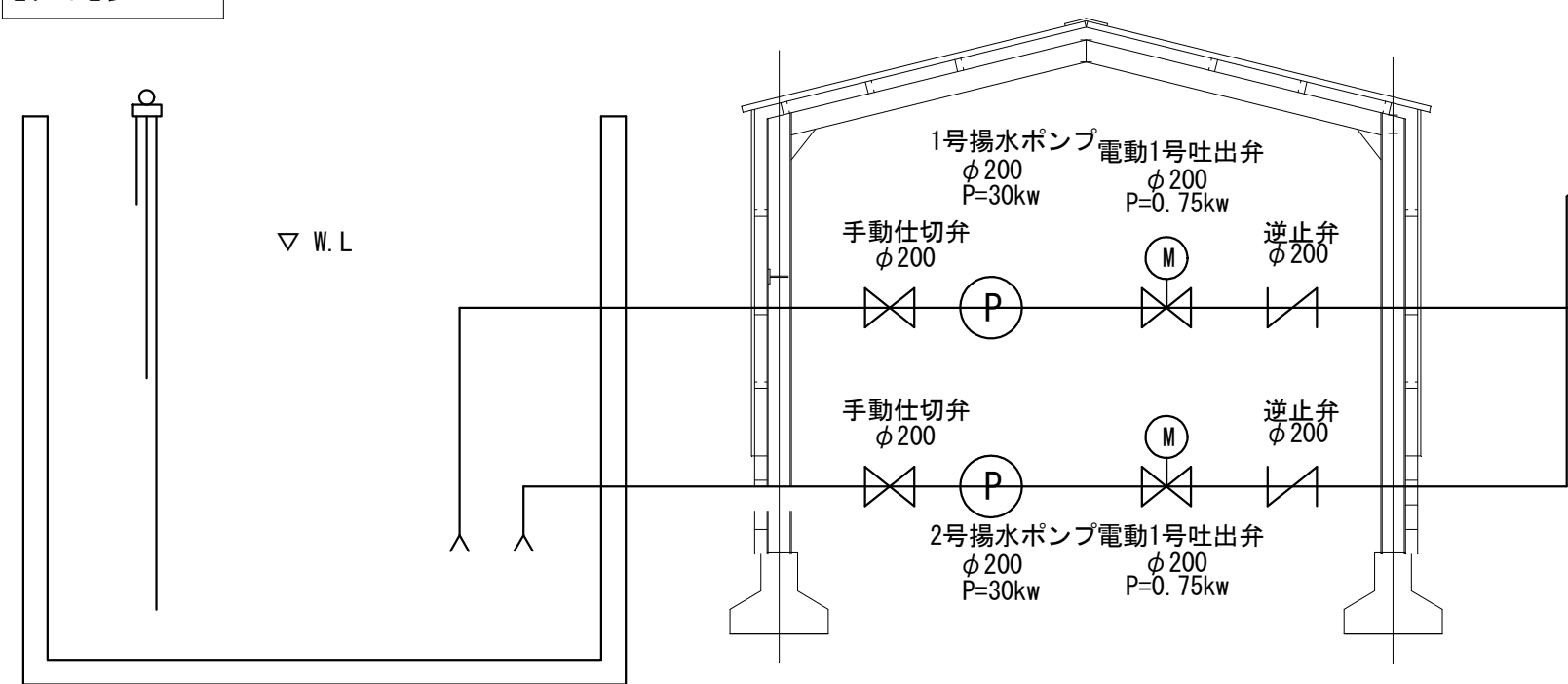
E1:ポンプ停止(高水位)
E2:ポンプ1台目運転水位
E3:ポンプ2台目運転水位
E4:低水位(警報)
E5:コモン

E1 高水位
E2 停止水位
E3 起動水位
E4 低水位
E5 コモン

E1 空転復帰水位
E2 空転防止水位
E3 コモン

E1 高水位
E2 運転可能水位
E3 低水位
E4 コモン

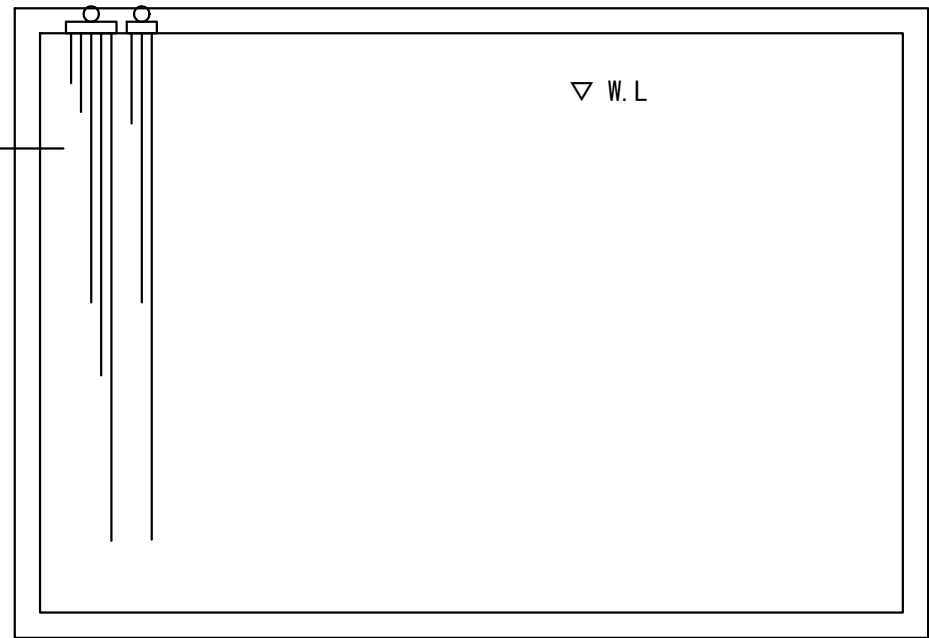
E1:ポンプ停止(高水位)
E2:ポンプ運転可能水位(空運転復帰水位)
E4:低水位(空運転防止及び警報)
E5:コモン



吸水槽

板場DV水槽

板場揚水機場



吐水槽

板場加圧機場吸水槽

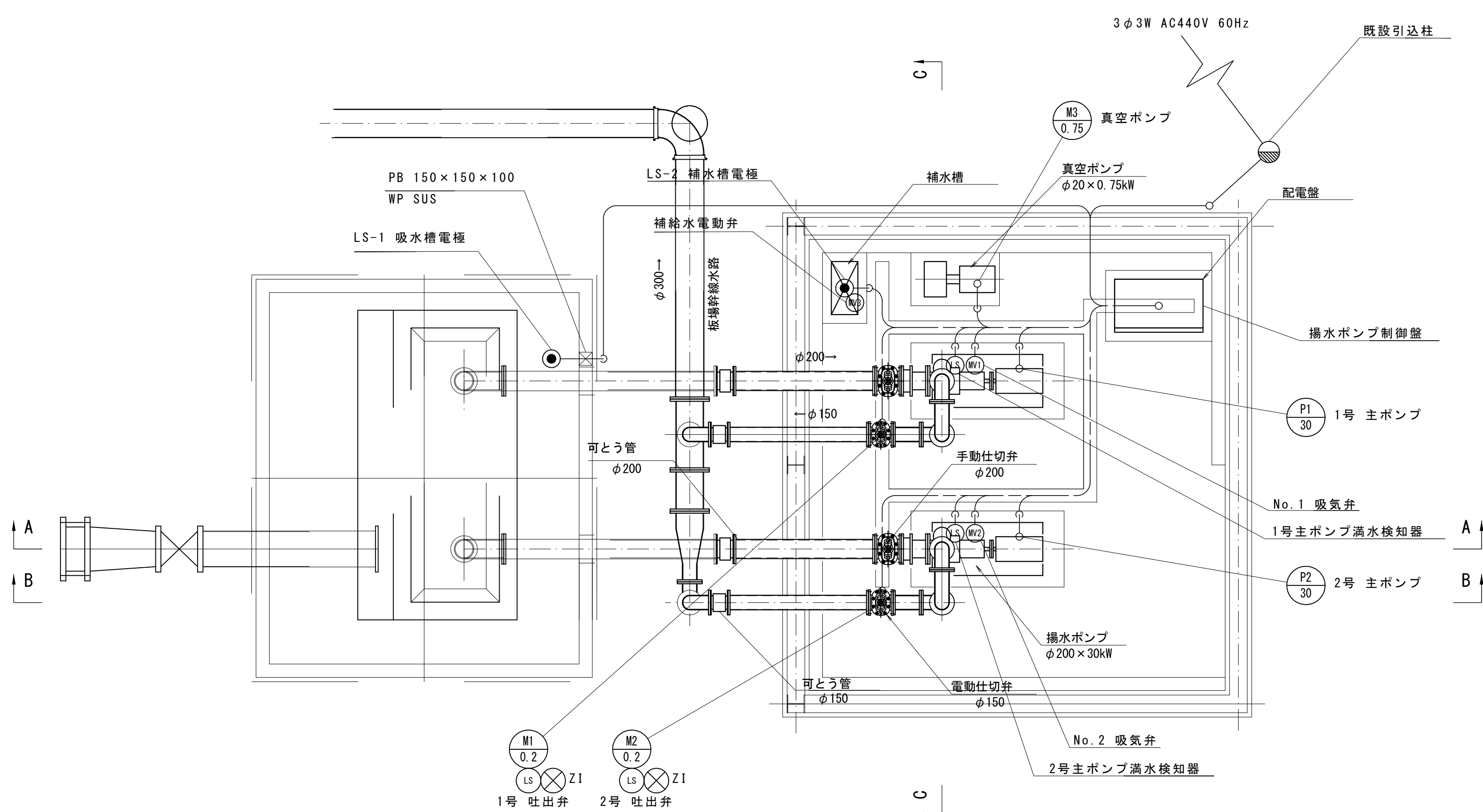
(板場揚水機場)

工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	電気計装フロー図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参 3
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

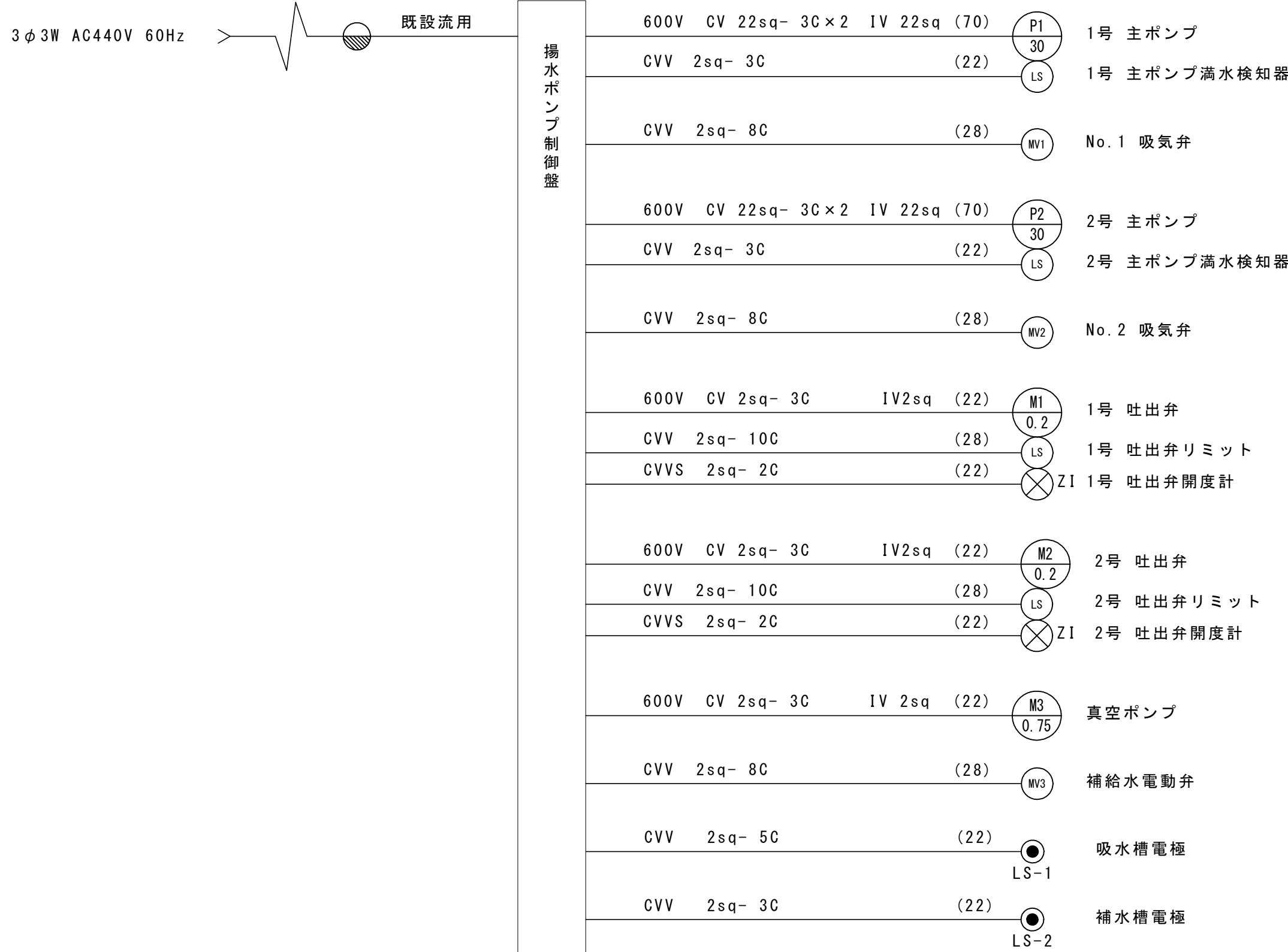
場内電気配線図

(板場揚水機場)

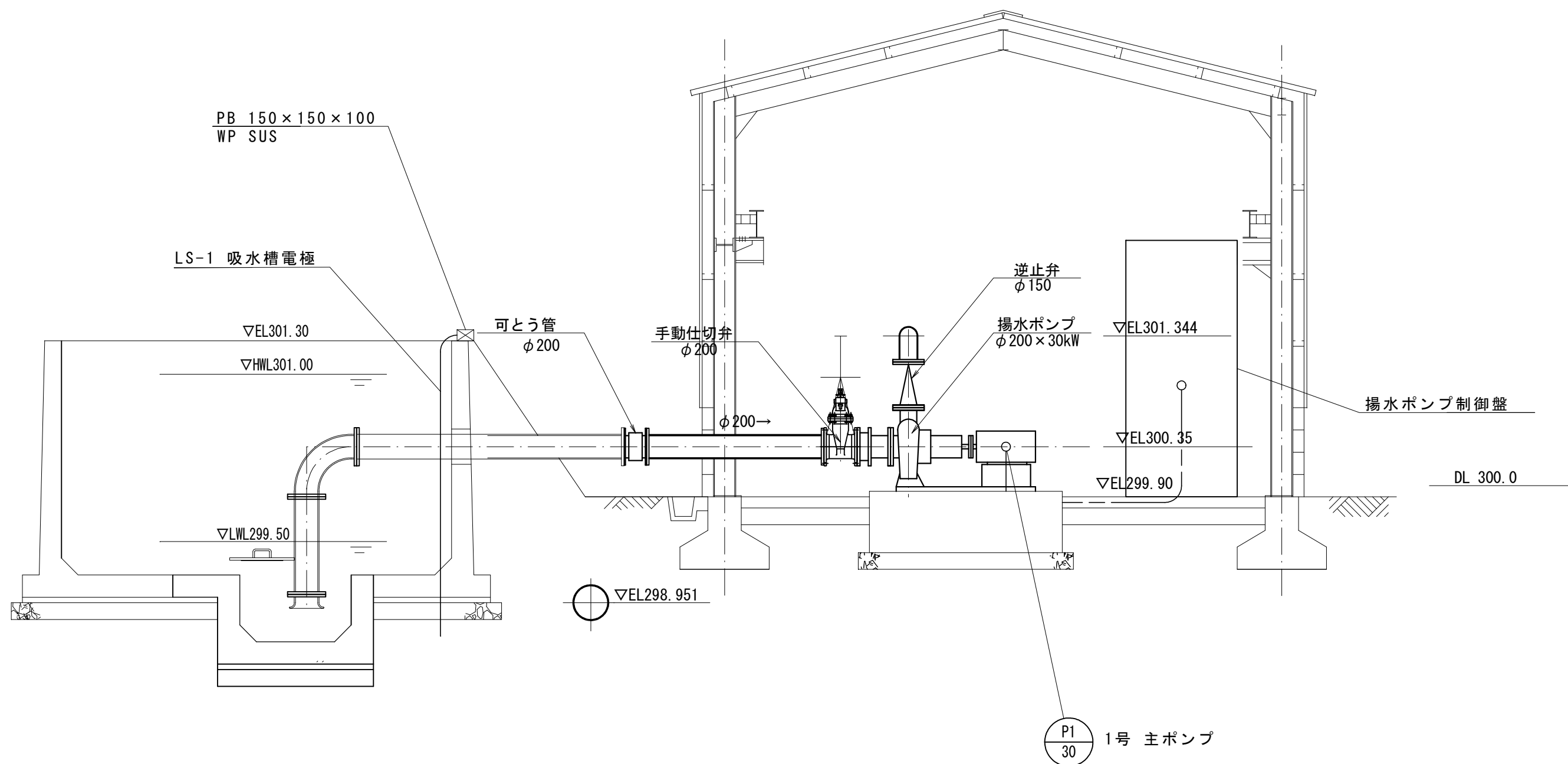
S=1:40



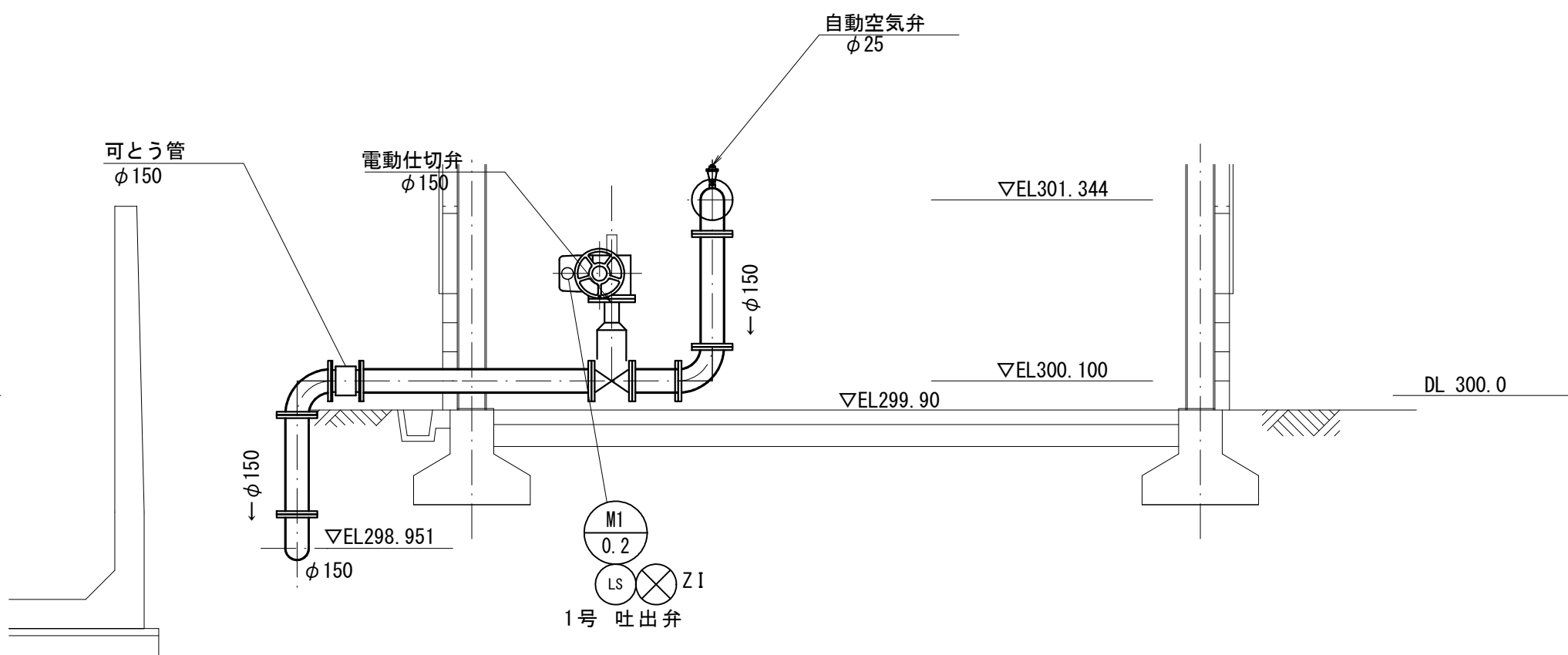
平面図



配線系統図



A-A断面図



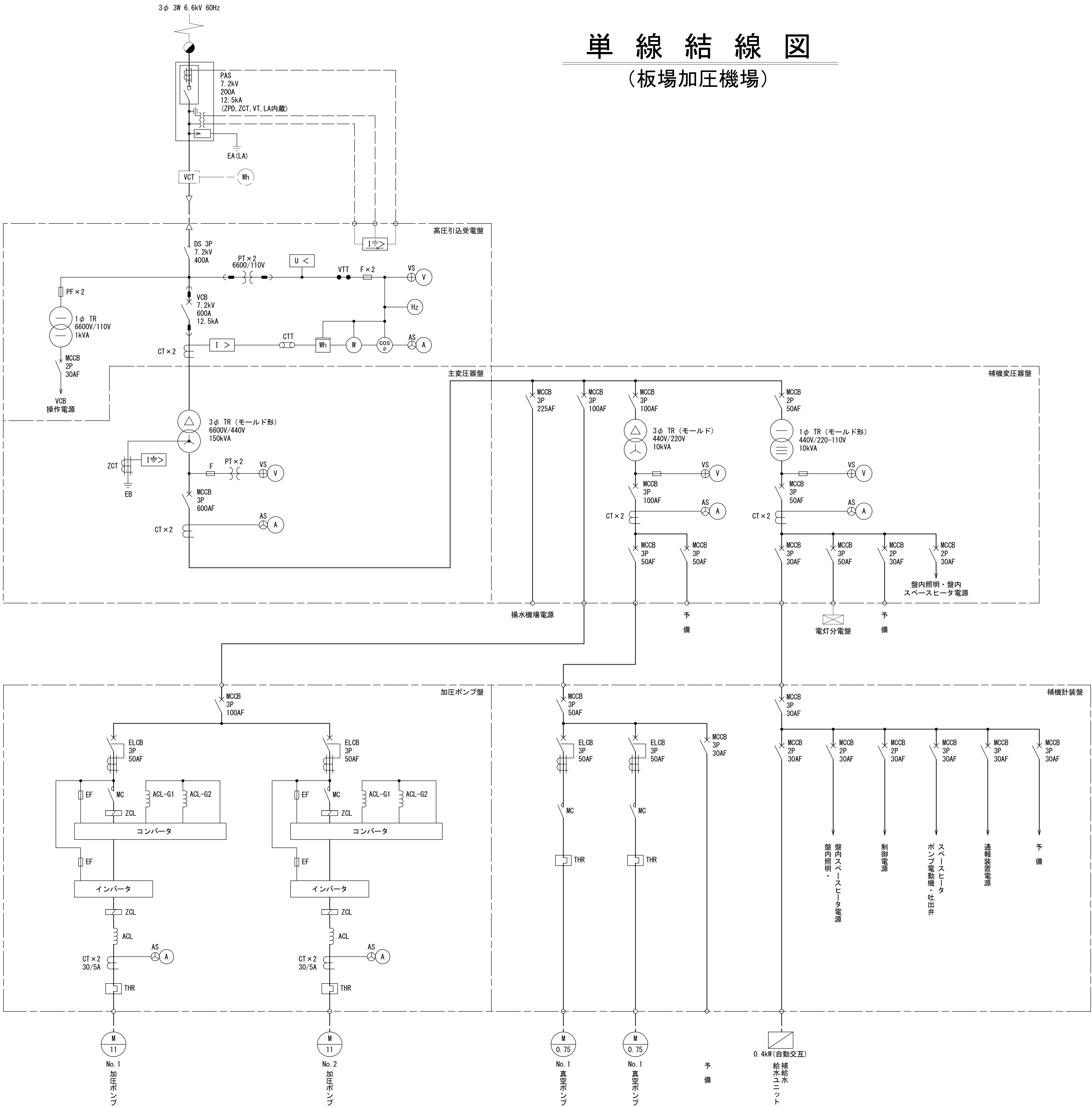
B-B断面図

(板場揚水機場)

工事名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図面名	場内電気配線図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参 4
会社名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

単線結線図

(板場加圧機場)



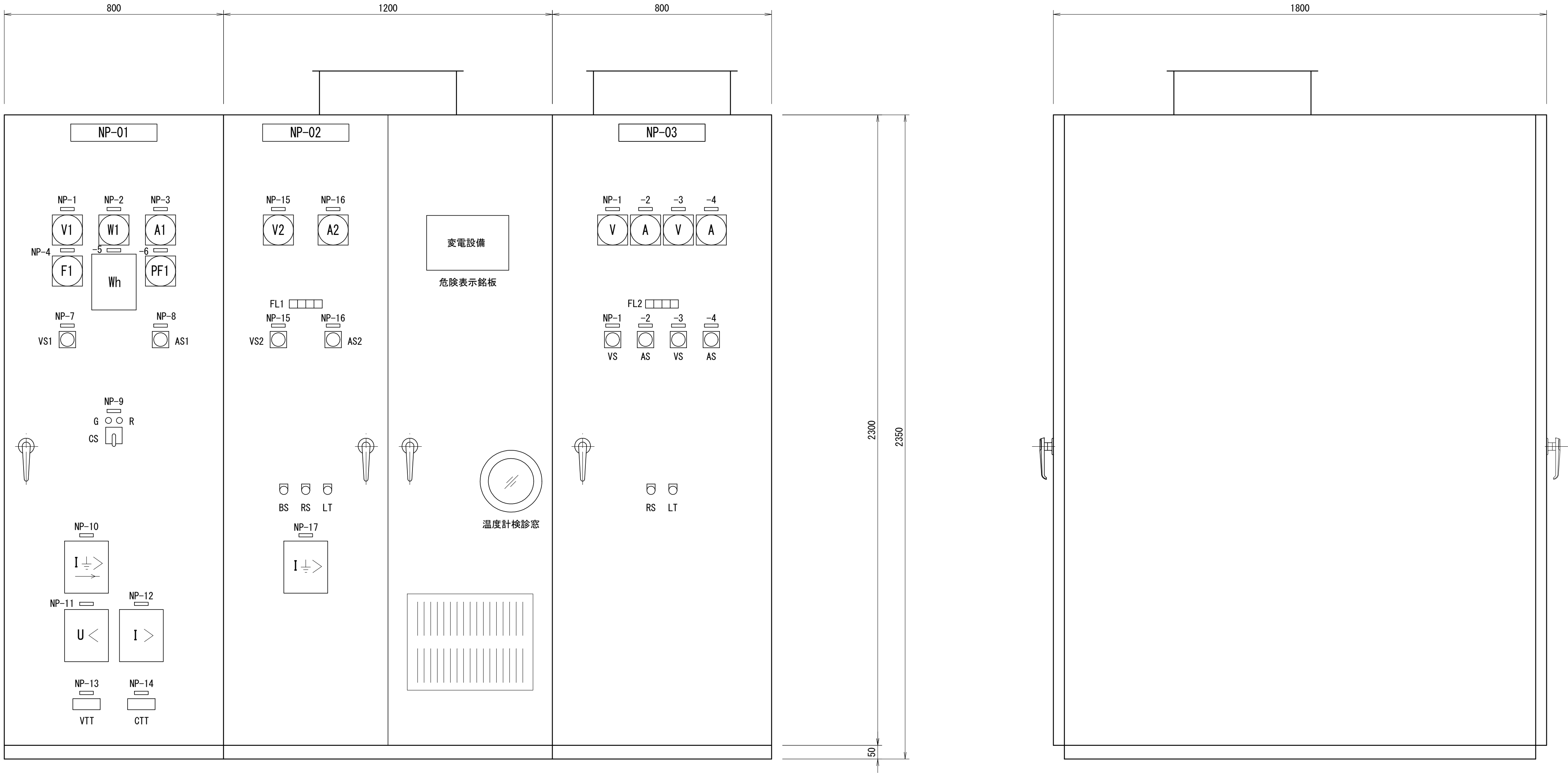
凡 例

記 号	名 称	記 号	名 称
P A S	柱上気中開閉器	I >	過電流継電器
V C T	取引用変成器	U >	過電圧継電器
D S	断 路 器	I ± >	地絡過電流継電器
V C B	真空遮断器	I ± ± >	地絡方向継電器
L A	避 雷 器	V	電 圧 計
P T	計器用変圧器	⊕	電圧計切換開閉器
C T	変 流 器	A	電 流 計
Z C T	零相変流器	⊖	電流計切換開閉器
E L R	漏電リレー	W	電 力 計
P F	電力限流ヒューズ	Wh	電力量計
V T T	電圧試験端子	cos φ	力 率 計
C T T	電流試験端子	Hz	周波数計
M C C B	配線用遮断器		
T R	変 圧 器		
S C	進相コンデンサ		
M C	電磁接触器		
T H R	サーマルリレー		
3 E	3 E リレー		

(板場加圧機場)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	単 線 結 線 図		
作成年月日			
縮 尺	No scale	図面番号	参 5
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

盤外形図（1）
（板場加圧機場） S=1：10



高压引込受電盤

主変圧器盤

補機変圧器盤

凡 例：高压引込受電盤、主変圧器盤

記 号	記 入 文 字
NP-01	高压引込受電盤
NP-02	主変圧器盤
NP- 1	受電電圧
NP- 2	受電電力
NP- 3	受電電流
NP- 4	受電周波数
NP- 5	受電電力量
NP- 6	受電力率
NP- 7	受電電圧
NP- 8	地 絡
NP- 9	遮 断 機
NP-10	地絡方向継電器
NP-11	不足電圧継電器
NP-12	過電流継電器 (R・T相)
NP-13	V T 試験端子
NP-14	C T 試験端子
NP-15	440V動力電圧
NP-16	440V動力電流
NP-17	T R 2 次地絡電器

記 号	名 称	備 考
V1	交流電圧計	0～9000V
W1	電力計	0～240kW
A1	交流電流計	0～20A
F1	周波数計	55～65Hz
Wh	電力量計	
PF1	力率計	
V2	交流電圧計	0～600V
A2	交流電流計	0～500A
FL1	集合表示灯	
VS	電圧切替開閉器	切－RS－ST－TR－切
AS	電流切替開閉器	切－R－S－T－切
CS	操作開閉器	切－入
PL	パイロットランプ	
VTT	VT試験端子	
CTT	CT試験端子	
RS	押釦開閉器	故障復帰
LT	押釦開閉器	ランプテスト
BS	押釦開閉器	警報停止
RS	押釦開閉器	故障復帰
LT	押釦開閉器	ランプテスト

凡 例：補機変圧器盤

記 号	記 入 文 字
NP-03	補機変圧器盤
NP- 1	動力電圧
NP- 2	動力電流
NP- 3	電灯電圧
NP- 4	電灯電流

記 号	名 称	備 考
V	交流電圧計	0～300V
A	交流電流計	0～40A
FL2	集合表示灯	
VS	電圧切替開閉器	切－RS－ST－TR－切
AS	電流切替開閉器	切－R－S－T－切
RS	押釦開閉器	故障復帰
LT	押釦開閉器	ランプテスト

FL1

変圧器 2次MCCB トリップ	変圧器 2 次 地 絡	変圧器 温度上昇	予 備
-----------------------	-------------------	-------------	-----

FL2

動力変圧器 2次MCCB トリップ	電灯変圧器 2次MCCB トリップ	計装電源 地 絡	建築電灯 分電盤 地 絡
-------------------------	-------------------------	-------------	--------------------

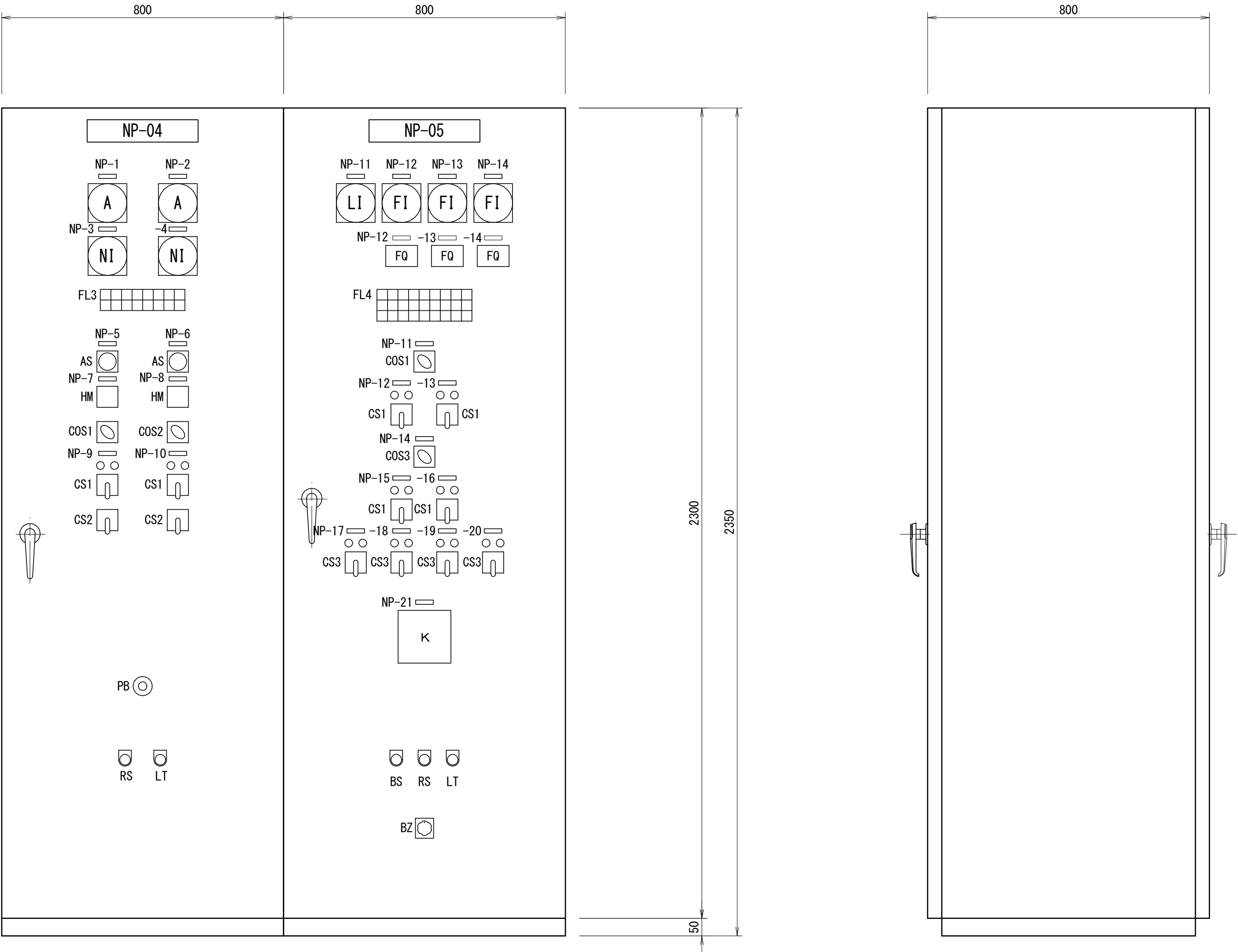
注 記

1. 本図は参考図とし承諾図により決定する。

（板場加圧機場）

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	盤 外 形 図 （ 1 ）		
作成年月日			
縮 尺	S=1：10	図面番号	参 6 - 1 / 2
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

盤外形図（2）
（板場加圧機場） S=1：10



加圧ポンプ盤

補機計装盤

凡 例：加圧ポンプ盤、補機計装盤

記 号	記 入 文 字
NP-04	加圧ポンプ盤
NP-05	補機計装盤
NP- 1	1号加圧ポンプ電流
NP- 2	2号加圧ポンプ電流
NP- 3	1号加圧ポンプ回転数
NP- 4	2号加圧ポンプ回転数
NP- 5	1号加圧ポンプ電流
NP- 6	2号加圧ポンプ電流
NP- 7	1号加圧ポンプ運転時間
NP- 8	2号加圧ポンプ運転時間
NP- 9	1号加圧ポンプ
NP-10	2号加圧ポンプ
NP-11	加圧ポンプ吸水槽
NP-12	加圧送水流量
NP-13	自然配水流量 1
NP-14	自然配水流量 2
NP-15	取水ポンプ
NP-16	1号取水ポンプ
NP-17	2号取水ポンプ
NP-18	真空ポンプ
NP-19	1号真空ポンプ
NP-20	2号真空ポンプ
NP-21	1号吸気弁
NP-22	1号真空破壊弁
NP-23	2号吸気弁
NP-24	2号真空破壊弁
NP-25	記録計

記 号	名 称	備 考
A	交流電流計	0～20A
NI	回転数計	0～1800min ⁻¹
FL1	集合表示灯	
FL2	集合表示灯	
AS	電流切替開閉器	切-R-S-T-切
HM	運転時間計	
K	記録計	
LI	水位指示計	
FI	流量指示計	
FQ	流量積算指示計	
COS1	切替開閉器	手動-自動
COS2	切替開閉器	1号-交互並列-2号
COS3	切替開閉器	自動-単独
CS1	操作開閉器	停止-運転
CS2	操作開閉器	降速-昇速
CS3	操作開閉器	開-閉
PB	押釦開閉器	非常停止
BS	押釦開閉器	警報停止
RS	押釦開閉器	故障復帰
LT	押釦開閉器	ランプテスト
BZ	ブザー	

FL3

1号加圧 ポンプ 自 動	1号加圧 ポンプ ELCB断	1号加圧 ポンプ 過負荷	2号加圧 ポンプ 自 動	2号加圧 ポンプ ELCB断	2号加圧 ポンプ 過負荷	予 備	盤内温度 異 常
1号加圧 ポンプ 手 動	1号加圧 コンバータ 故 障	1号加圧 インバータ 故 障	2号加圧 ポンプ 手 動	2号加圧 コンバータ 故 障	2号加圧 インバータ 故 障	加圧機場 吸水槽 低水位	非常停止

FL4

揚水ポンプ 電気室	揚水ポンプ 自 動	1 号 揚水ポンプ 運 転	1 号 揚水ポンプ 停 止	1 号 揚水ポンプ 故 障	1 号 揚水ポンプ 無送水	予 備	(揚水機場) 吸水槽 高水位	予 備
揚水ポンプ 現 場	揚水ポンプ 手 動	2 号 揚水ポンプ 運 転	2 号 揚水ポンプ 停 止	2 号 揚水ポンプ 故 障	2 号 揚水ポンプ 無送水	予 備	(揚水機場) 吸水槽 低水位	予 備
1 号 真空ポンプ 運 転	1 号 真空ポンプ 停 止	1 号 真空ポンプ 故 障	2 号 真空ポンプ 運 転	2 号 真空ポンプ 停 止	2 号 真空ポンプ 故 障	補給水給水 ユニット 運 転	補給水給水 ユニット 停 止	補給水給水 ユニット 故 障

注 記

1. 本図は参考図とし承諾図により決定する。

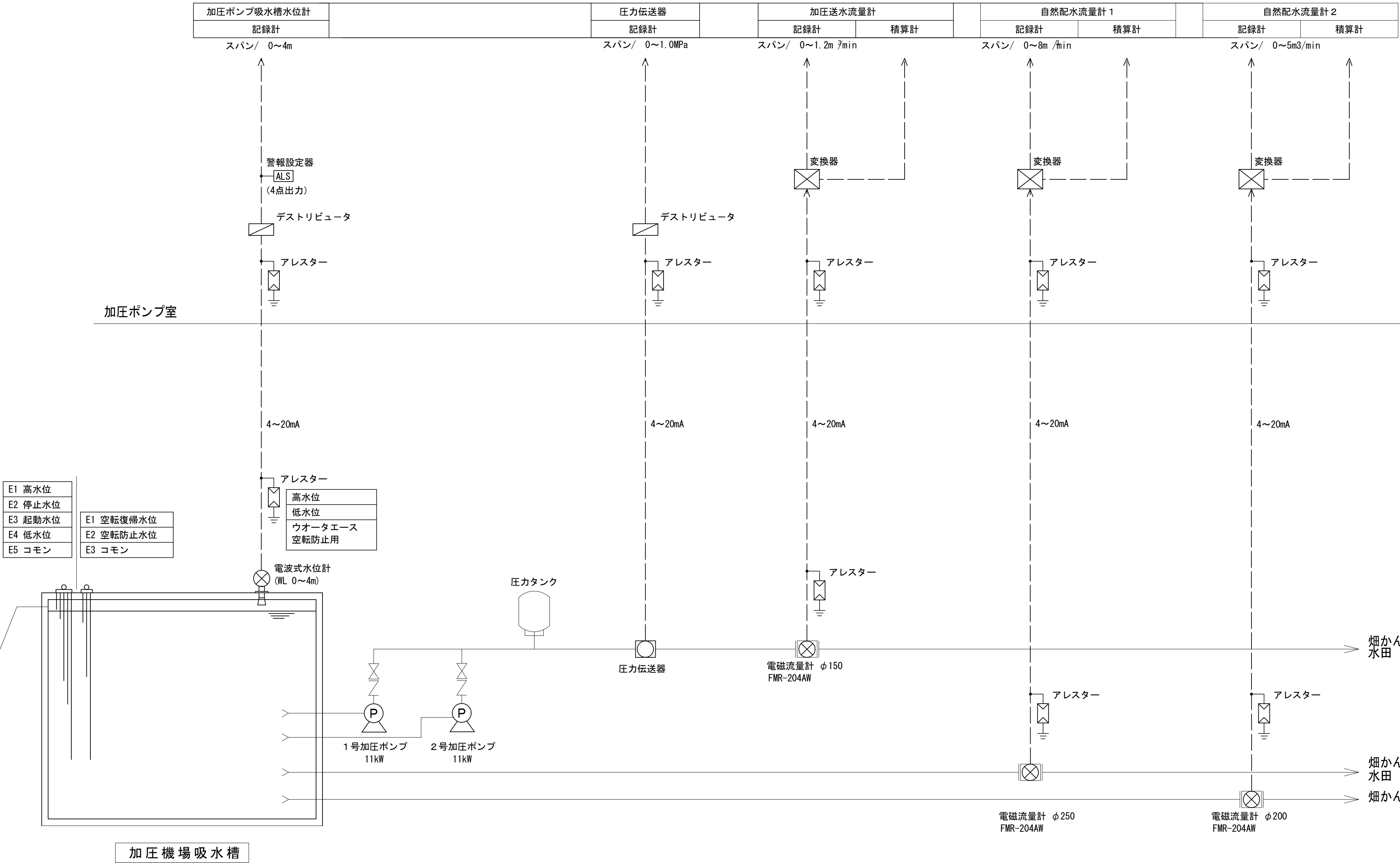
(板場加圧機場)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	盤 外 形 図 (2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1：10	図面番号	参 6 - 2 / 2
会 社 名			
事 業 所 名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

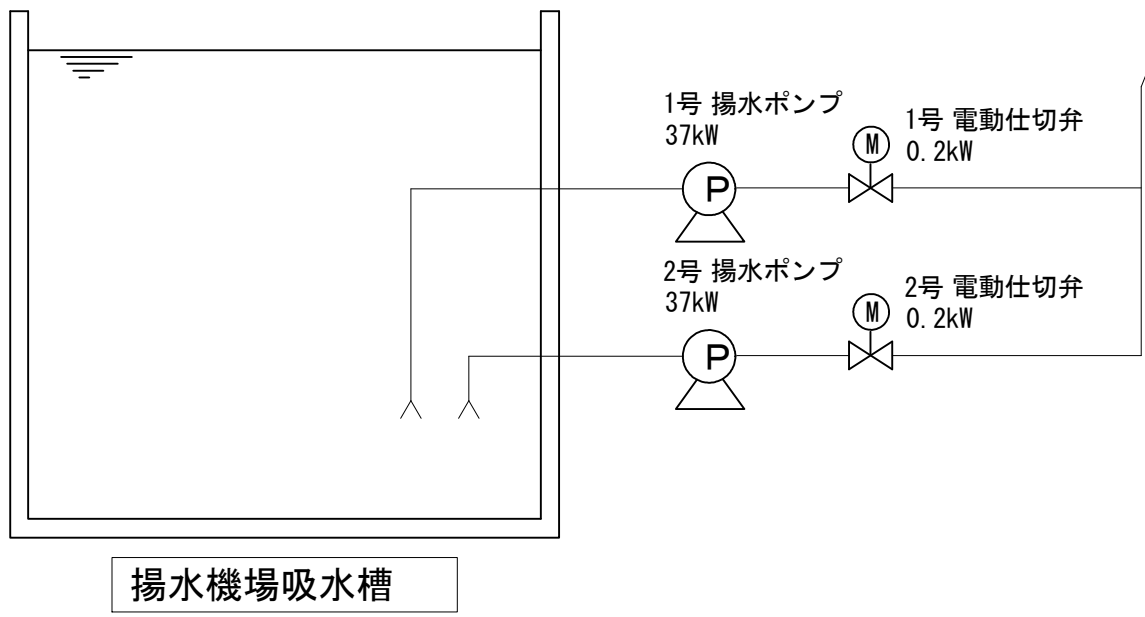
電気計装フロー図
(板場加圧機場)

凡 例

記 号	名 称
	水位指示計
	流量指示計
	ポンプ
	デストリビュータ
	警報設定器
	避雷器
	電磁流量計
	フロート式水位計
	電動弁
	圧カスイッチ
	電極 PH-2
	圧力伝送器



計装フロー図

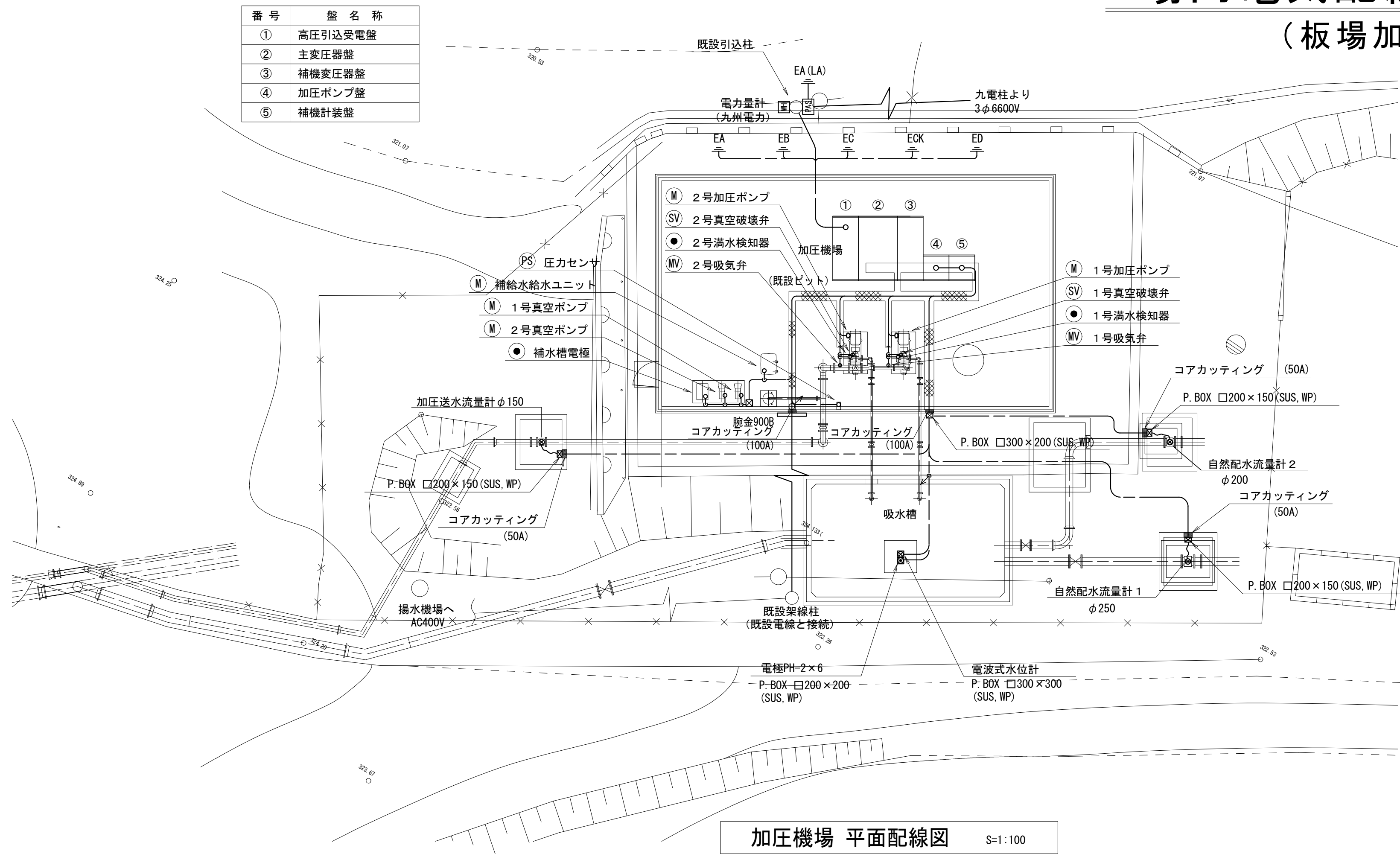


(板場加圧機場)

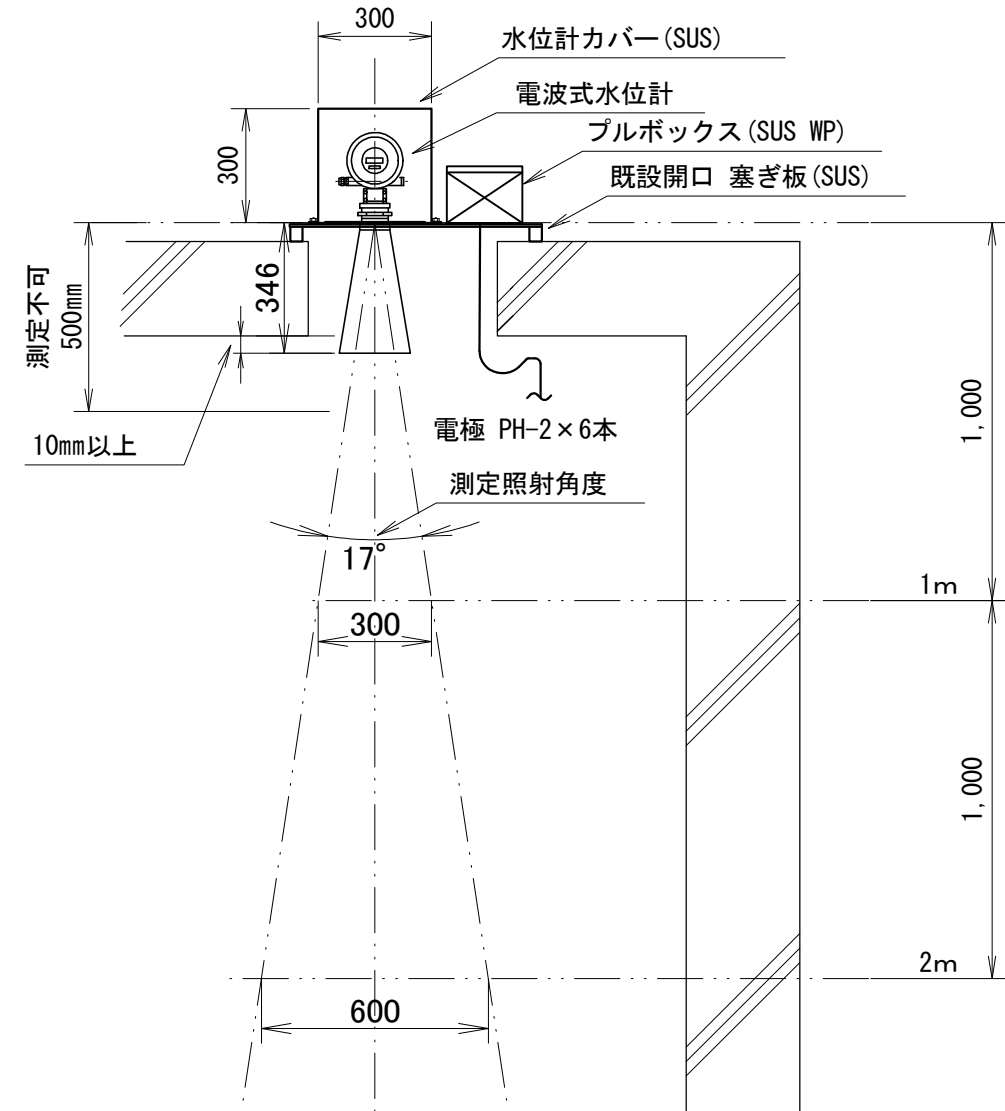
工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	電気計装フロー図		
作成年月日			
縮 尺	S=1:10	図面番号	参 7
会 社 名			
事 業 所 名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		

場内電気配線図、装柱図

(板場加圧機場)

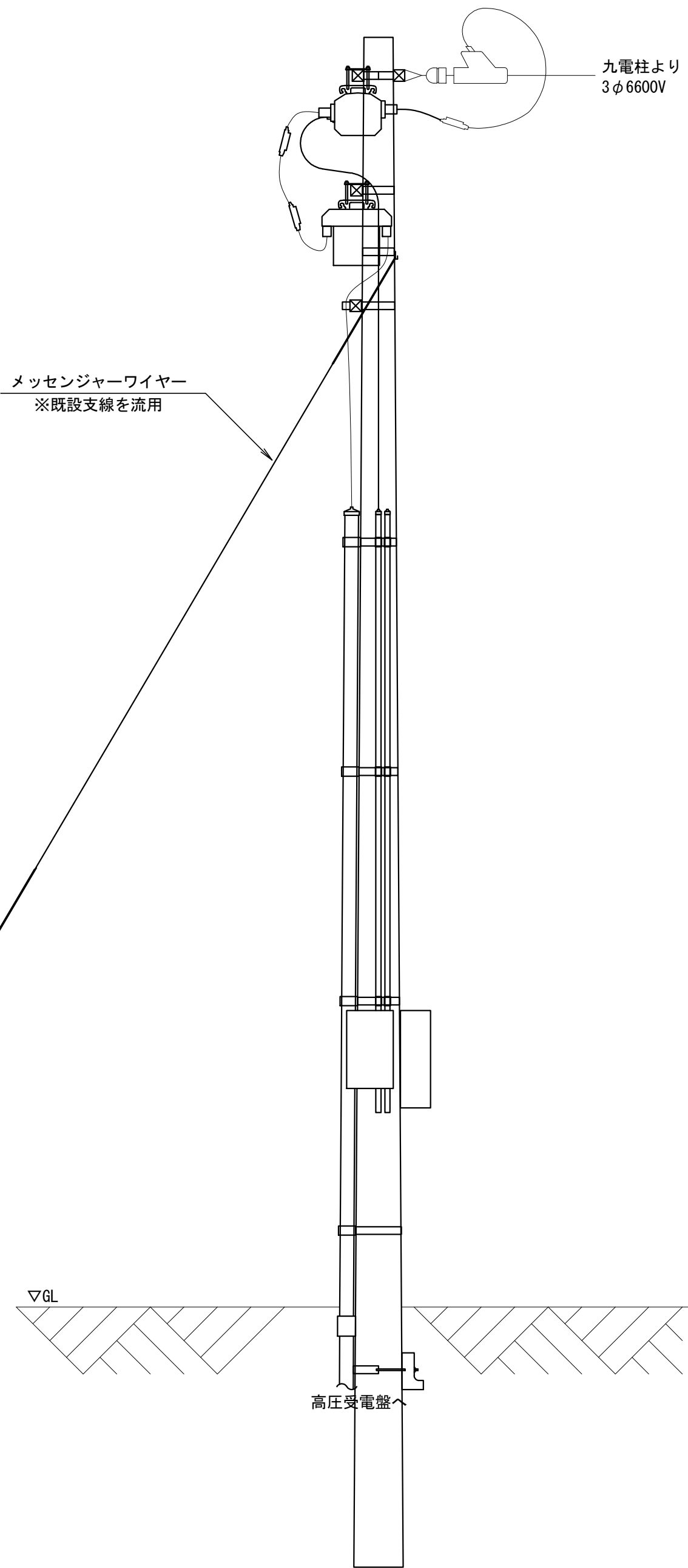


自	至	ケーブル	接地線	電線管
PAS	VCT (九州電力)	6kV EM-PCD 38sq		
VCT (九州電力)	高圧引込受電盤	6kV EM-OET 38sq		(G72) (FEP80)
"	電力量計 (九州電力)			(G28) (空配管)
PAS	SOG制御接続箱	SOG制御専用ケーブル		(G28)
SOG制御接続箱	高圧引込受電盤	EM-OEE-S 1.25sq-3c		(G36) (FEP40)
"	"	EM-OEE 1.25sq-8c		
補機変圧器盤	揚水機場	600V EM-OET 150sq		(G70)
"	電灯分電盤	別 途		別 途
加圧ポンプ盤	1号加圧ポンプ	600V EM-OE 5.5sq-3c	IE 5.5sq	(G28)
補機計装盤	1号無送水検知	EM-OEE 1.25sq-3c		(G22)
"	1号吸気電動弁	EM-OEE 1.25sq-6c		(G22)
"	1号満水検知器	EM-OEE 1.25sq-3c		(G22)
"	1号真空破壊電磁弁	EM-OEE 1.25sq-2c		(G22)
加圧ポンプ盤	2号加圧ポンプ	600V EM-OE 5.5sq-3c	IE 5.5sq	(G28)
補機計装盤	2号無送水検知	EM-OEE 1.25sq-3c		(G22)
"	2号吸気電動弁	EM-OEE 1.25sq-6c		(G22)
"	2号満水検知器	EM-OEE 1.25sq-3c		(G22)
"	2号真空破壊電磁弁	EM-OEE 1.25sq-2c		(G22)
"	1号真空ポンプ	600V EM-OE 3.5sq-3c	IE 3.5sq	(G28)
"	2号真空ポンプ	600V EM-OE 3.5sq-3c	IE 3.5sq	(G28)
"	補水槽電極	EM-OEE 1.25sq-3c		(G22)
"	補給水給水ユニット	600V EM-OE 3.5sq-2c	IE 3.5sq	(G22)
"	吸水槽水位計 (電波式)	EM-OEE-S 1.25sq-2c	IE 2sq	(G22) (FEP30)
"	吸水槽水位計 (電極式)	EM-OEE 1.25sq-8c		(G22) (FEP30)
"	圧力センサ	EM-OEE-S 1.25sq-2c	IE 2sq	(G22)
"	電磁流量計 (加圧流量)	EM-OEE-S 1.25sq-2c	IE 2sq	(G22) (FEP30)
"	電磁流量計 (自然流量1)	EM-OEE-S 1.25sq-2c	IE 2sq	(G22) (FEP30)
"	電磁流量計 (自然流量2)	EM-OEE-S 1.25sq-2c	IE 2sq	(G22) (FEP30)
"	揚水機場	EM-OEE 1.25sq-30c		(G36)
PAS	EA (LA)	IE 14sq		(VE22)
高圧引込受電盤	EA	IE 60sq		(VE22)
主変圧器盤	EB	IE 60sq		(VE22)
補機変圧器盤	EC	IE 14sq		(VE22)
加圧ポンプ盤	ED	IE 14sq		(VE22)
補機計装盤	ECK	IE 14sq		(VE22)

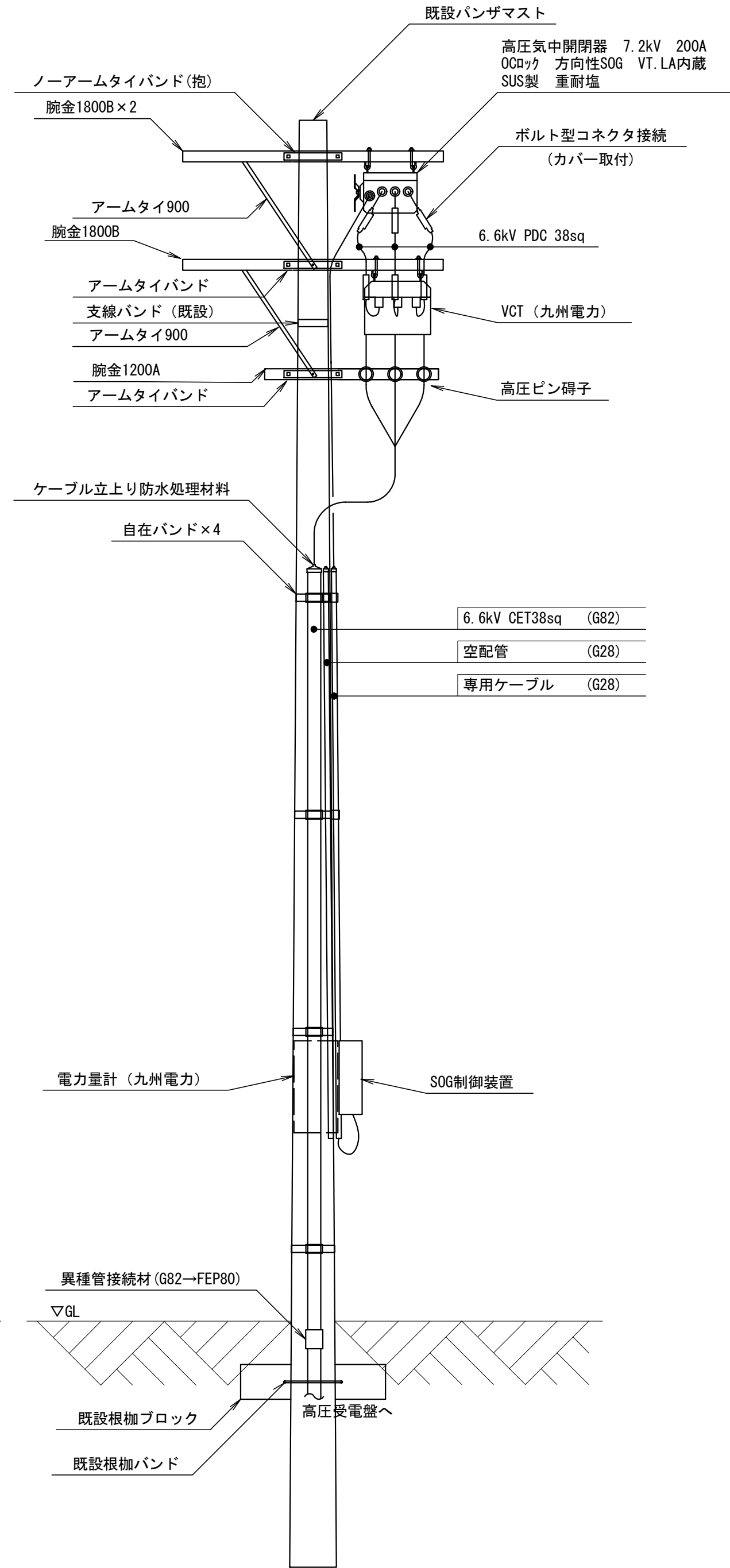


吐水槽 電波式水位計 設置 参考図

※電波式水位計は、照射角度内に障害物が無いように設置する事、図面は参考とする。



高圧引込装柱詳細図



(板場加圧機場)

工 事 名	令和5年度 駅館川農地整備事業 板場揚水機場・加圧機場改修工事		
図 面 名	場内電気配線図、装柱図		
作成年月日			
縮 尺	図 示	図面番号	参 8
会 社 名			
事業所名	九州農政局 駅館川農地整備事業所		